

令和6年度 事業年報

はじめに

平素は、公益財団滋賀県健康づくり財団の事業運営に、関係各位のご支援、ご理解を賜り厚くお礼申し上げます。

私どもの財団は、昭和 55 年の財団法人滋賀県保健衛生協会としての設立以来、その事業を引き継ぎ、滋賀県民の疾病の予防、早期発見および健康の保持増進を図るための必要な事業を行うことにより、県民の健康寿命の延伸への貢献をはじめとした県民の福祉の向上に寄与することを目的として事業を実施しております。

令和 6 年度は、結核予防や臓器移植推進等の普及啓発事業など、当初の事業計画に沿って着実に事業を実施することができました。特にがん対策については、県の新たながん対策推進計画の目標達成に貢献すべく、関係機関・団体・企業等と連携し、SNS 等も活用しながら、女性がんをはじめとしたがん検診受診率向上に向けた啓発活動に積極的に取り組みました。

健診事業においては、市町における住民健診の着実な実施に加え、学校・事業所健診の受注拡大に取り組んだ結果、受診者数・検診事業収益ともに堅調に推移しました。また、これと並行して、読影システムや乳房 X 線撮影装置の更新など設備・機器整備も計画的に実施しました。

今後も当財団は、県民の皆様への安全・安心な健診機会の提供に努めるとともに、がん検診の受診促進や結核予防などの普及啓発活動を通じて、県民の皆様の健康寿命の延伸に貢献してまいります。

このたび、令和 6 年度の当財団の事業概要を「事業年報」として取りまとめました。ご高覧いただきご意見を賜われれば幸いです。

令和 8 年 2 月

公益財団法人滋賀県健康づくり財団

理事長 山元 雅司

目 次

はじめに

1. 健康づくりに関する知識の普及啓発、調査研究、保健医療従事者等の人材育成等を推進する事業	
(1) 普及啓発事業	1
(2) がん対策推進事業	2
(3) 複十字シール運動募金事業	5
(4) がん検診精度管理事業	7
(5) 滋賀県公衆衛生学会開催事業	10
(6) 公衆衛生事業功労者表彰	12
(7) 特定健診・特定保健指導実践者育成研修事業	14
(8) 健診（検診）相談事業	15
2. 結核・がん・その他の疾病の予防および健康づくりのための健診（検診）、検査および保健指導等を推進する事業	
(1) 特定健診・施設内健診・特定保健指導事業	16
(2) 結核健診事業	24
(3) がん検診事業	28
(4) その他の検診事業	48
(5) 健診結果分析評価事業	52
(6) 健康づくり事業	52
3. 眼球、腎臓提供者の募集・登録、眼球幹旋などを通じ、眼や腎臓病の保健衛生の知識普及を始めとする臓器移植を推進する事業	
(1) 臓器移植コーディネーター設置事業	54
(2) アイバンク事業	57
(3) 腎臓バンク事業	58
4. 県・市町・関係団体等との連携により、地域福祉・医療等を充実・補完する事業	
(1) 療養所入所者一時帰省招待およびハンセン病啓発事業	60
(2) 母子保健関連推進事業	61
(3) 医師会健診データ電子化事業	63
5. その他財団の目的を達成するために必要な事業	
(1) 結核予防会滋賀県支部事業	65
(2) 日本対がん協会滋賀県支部事業	66
(3) 財団体制整備等	67
(4) 健康経営に関する事業	68
6. 精度管理	
(1) 内部精度管理	69
(2) 外部精度管理	69
7. その他の活動記録	
(1) 沿革	70
(2) 役員会の開催状況	70
(3) 年間行事	73
(4) 出席した主な会議、学会、研究会および研修会等	75
8. 組織、役員名簿	
(1) 組織	76
(2) 役員名簿	77

1. 健康づくりに関する知識の普及啓発、調査研究、保健医療従事者等の人材育成等を推進する事業

- (1) 普及啓発事業
- (2) がん対策推進事業
- (3) 複十字シール運動募金事業
- (4) がん検診精度管理事業
- (5) 滋賀県公衆衛生学会開催事業
- (6) 公衆衛生事業功労者表彰
- (7) 特定健診・特定保健指導実践者育成研修事業
- (8) 健診（検診）相談事業

1. 健康づくりに関する知識の普及啓発、調査研究、保健医療従事者等の人材育成等を推進する事業

(1) 普及啓発事業

県民一人ひとりが健康づくりの知識を深め、自分の健康は自分で守るとの理念の下、疾病の予防、早期発見に役立つ各種健診（検診）の受診率向上を図るため、強調月間等に合わせ、リーフレット等の啓発資材活用を通じ各市町、関係団体とも連携を図り、県民に対し健康づくりの普及啓発に努めた。

また、当財団が進める事業について、県民の皆さんや関係者に広く周知し、理解を得るため、財団ホームページを活用して各事業の啓発を行った。

さらに、財団の活動実績を「事業年報」としてまとめ、ホームページに掲載した。

表1 令和6年度印刷物等の配布実績

	種類	数量	配布先	備考
パンフレット	対がん協会報	650	がん検診検討会各部長、県、市町関係機関等	毎月50部 増刊号50部
	結核の常識	3,705	県、保健所、市町、関係機関等	
	複十字誌	1,434	〃	年6回 239部/回
	複十字シール運動 (リーフレット)	9,872	〃	
	健康の輪	270	〃	年3回 90部/回
ポスター	がん征圧月間	73	〃	
	結核予防週間	283	〃	
	禁煙	73	〃	
	複十字シール運動	39	〃	
チラシ	がん検診	2,792	〃	
	女性のがんと健康	3,510	〃	
年報	事業年報	財団ホームページ掲載	〃	

(2) がん対策推進事業

がんについての正しい知識の普及と、がん検診の受診率向上をめざし、次の事業を実施した。

ア 滋賀県がん対策推進運動実行委員会事業

実行委員会を組織し、がんについての正しい知識を普及し、がん検診の受診行動を起こすことを目的として、実行委員会の開催および4つのプロジェクトからなる活動を実施した。

(ア) 滋賀県がん対策推進運動実行委員会の開催

【第1回】

日時 令和6年 7月 29日(月) 14:00～15:30

場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室

内容 令和6年度事業実施計画について

【第2回】

日時 令和7年 3月 10日(月) 14:00～15:30

場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室

内容 令和6年度事業実施結果について

令和7年度事業実施計画、協賛・啓発資材について

(イ) がん検診受診啓発広告プロジェクト

動画や活字での啓発メッセージを発信することにより、がんについての正しい知識の普及とがん検診の受診率向上を目的として以下の活動を実施した。

a リビング新聞での記事掲載

日時 令和6年 8月 3日(土)・9月 7日(土) 配布分

内容 子宮頸がん検診受診啓発に関する記事および子宮頸がん・乳がん・大腸がんの無料検診案内を掲載

配布数 260,510部

b びわ湖放送での告知

日時 令和6年 11月 1日(金)

内容 「金曜おもしろ滋賀」番組内で11月4日開催の「“けんしん”を知ろう」イベントの告知をした。

c SNS活用

Instagramにて投稿34件、ストーリーズでの投稿を10件行った。

がんやがん検診に関する情報、イベントの告知・活動報告等を積極的に実施することで閲覧数、フォロワーともに増加した。

期間 令和6年 1月 1日(月)～令和6年 12月 31日(水)

閲覧数 1,408件(613件増加)

フォロワー 146名(46名増加)

d がん啓発イベントアンバサダーによる啓発活動

TEAL BLUE JAPAN IN SHIGA アンバサダーが、啓発活動等の情報をInstagramにて発信した。

e 啓発資材の作成・配布

「LET'S BE AWARE」のメッセージを実行委員会のカラーであるラベンダーで印刷したトートバッグを2,500枚作成。バッグ記載のQRコードを読み取ると実行委員会ホームページにつながる工夫もした。実行委員会構成団体が啓発活動で配布した。

また、滋賀県健康づくりキャラクター「しがのハグ&クミ」記載のオリジナルクリアファイル(A5サイズ)を作成した。

(ウ) 大切な人へのお手紙プロジェクト

学習情報提供システム「におねっと」への情報掲載や、滋賀県教育委員会主催のがん教育研修会でのチラシ配布等でがん出前講座を周知し、依頼のあった学校2校で当財団の医師によるがん教育を実施した(参加人数279名)。

がん教育を受けた児童・生徒には、家族等へのメッセージカードとオリジナルクリアファイルを配付した。

(エ) がん検診ススメ隊プロジェクト

a 「がん講座」の出張セミナー

当財団の医師、管理栄養士等による働く世代を対象としたがん講座の出張セミナーを実施した。

テーマ：子宮頸がん検診とHPVワクチンについて

日時 令和6年 6月 1日(土) 13:00～13:50

参加者 ミス・アース滋賀ファイナリスト 6名

テーマ：がんのことをもっと知ろう

○日時 令和6年 6月 10日(月) 14:00～15:00

参加者 多賀町健康推進員連絡協議会 16名

○日時 令和6年 8月 31日(土) 16:45～17:45

参加者 ジュニアアース滋賀ファイナリスト・保護者

ミセスアース滋賀ファイナリスト 計16名

○日時 令和6年 12月 5日(木) 11:00～12:00

参加者 滋賀県健康推進員団体連絡協議会市町リーダー 18名

b がん検診無料キャンペーン

子宮頸がん・乳がん・大腸がん検診を応募があった下記対象者へプレゼントし、がん検診の受診を促した。費用の一部は日本対がん協会が発行する「がん検診無料クーポン券」を活用した。

【実施方法】

対象者 日本対がん協会の無料検診を利用したことがない、また令和3年4月以降対象のがん検診を受診していない者

〔 子宮頸がん検診：検診日時点で20歳以上の女性
乳がん検診：検診日時点で40歳以上の女性
大腸がん検診：検診日時点で40歳以上 〕

日時・場所 令和6年 10月 13日(日) 9:00～11:30 滋賀医科大学中庭
令和6年 11月 4日(日) 10:00～14:45 ブランチ大津京
内容 子宮頸がん検診・乳がん検診・大腸がん検診
受診者 子宮頸がん検診80名、乳がん検診52名、大腸がん検診47名

c 健康づくりイベント「“けんしん”を知ろう」

日時 令和6年 11月 4日(日) 10:00～15:00
場所 ブランチ大津京
内容 若い世代が集まる商業施設で、上記がん検診と併せて、がん検診や健康について知識を深める展示やクイズ、アンケートを実施した。
参加者 188名

d 乳がん啓発活動への参加

乳がん患者のつどい「あけぼの滋賀」が実施する啓発活動に協力した。

○日時 令和6年 5月 19日(日) 10:00～15:00
場所 ブランチ大津京
○日時 令和6年 10月 27日(日) 12:30～14:00
場所 JR長浜駅

(オ) お知らせプロジェクト

a がん対策活動団体情報交換会の開催

活動の促進を図り、滋賀県のがん対策を推進することを目的として、県内でがん対策に取り組む団体同士の情報交換会を開催した。

日時 令和6年 10月 1日(火) 10:00～12:00
場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室
内容 参加団体の令和6年度の事業計画について
今後の滋賀県がん対策団体・民間等自主事業費補助金について
参加団体 10団体

b がん対策活動団体への学習会

がん対策に取り組む団体に対し、有効な情報や健康に関する知識についての学習を通して、よりよい活動の促進を図るため、あけぼの滋賀と協力して乳がん患者の集いを6回開催した。

c がんについての情報提供

(a) 滋賀県がん対策推進運動実行委員会ホームページの運営やSNS活用

啓発動画の掲載の他、実行委員会構成団体や県内がん対策活動団体の活動を随時掲載するとともに、がん検診に関する各種リーフレットを更新し、ホームページへ掲載した。

また、がんやがん検診についての知識を深めていただけるよう、水田専務理事のがん教育講演を撮影したDVDを作成し、県内中学校1校でがん教育として視聴していただいた。また、健診センター内にて受診者へ啓発を行った。

【ホームページ <https://kenkou-shiga.securesite.jp/gantaisaku/>】

(b) リーフレットの配布

がん検診を受ける際に必要な情報を掲載したリーフレットを「大切な人へのお手紙プロジェクト」で279部配布した。

また、施設内健診受診者のがんに関するリーフレットを配布した。

イ 財団自主事業

(ア) リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2024 滋賀医科大学

日時 令和6年 10月 12日(土) ~ 13日(日)

場所 滋賀医科大学

内容 リレーウォークへの参加、乳房セルフチェックに関する啓発

参加者 110名

(イ) TEAL BLUE JAPAN in SHIGA

日時 令和6年 11月 18日(月) 16:30 ~ 19:30

場所 滋賀県庁 正面玄関

内容 子宮頸がんの受診啓発と HPV ワクチンの正しい知識の理解促進をめざして滋賀県庁をティールブルーにライトアップするプロジェクトを実施した。

参加者 150名

(3) 複十字シール運動募金事業

この運動は、結核・肺がん・COPD（慢性閉塞性肺疾患）などの呼吸器疾患をなくすために世界80か国以上で行っている活動で、100年を超える歴史を持つ由緒ある運動である。結核をなくして健康で明るい社会をつくるために、結核予防にかかる啓発、研究、健診、検査などを行うための資金造成を図ることを目的として、厚生労働省、文部科学省、公益社団法人全国結核予防婦人団体連絡協議会の後援を得て、全国的に8月1日から12月31日の期間を中心に実施している。

この運動で募金された資金は、調査研究費、普及啓発費、事業助成費、国際協力費等に使われている。

募金額 137件 768,425円

ア 結核予防啓発活動

9月の結核・呼吸器感染症予防週間をはじめ複十字シール運動期間を中心に結核予防の啓発活動を実施した。

(ア) 街頭啓発

日時 令和6年 9月 24日(火) 7:30 ~ 8:30

場所 大津駅前（JR琵琶湖線）

内容 結核予防の呼びかけによる啓発とリーフレットや複十字シールを264セット配布し、同時に複十字シール運動募金活動を実施した。(募金額 3,002円)

(イ) 機関紙「複十字」配布

本部機関誌「複十字」(年6回、1回239部)を、関係機関に配布し、予防思想の普及啓発に努めた。

イ 全国一斉複十字シール運動キャンペーン

(ア) おおつ健康フェスティバルへの参画

日時 令和6年 10月 6日(日) 10:00～15:00

場所 明日都浜大津

内容 パネル展示による結核予防の啓発、来場者へのリーフレットや複十字シールの配布(274セット)を行った。同時に複十字シール運動募金活動を実施した。(募金額5,922円)

参加者 289名

(イ) じんけんわくわく冬まつりへの参画

日時 令和6年 12月 8日(日) 10:00～14:00

場所 米原市米原学びあいステーション

内容 パネル展示による結核予防の啓発、来場者にリーフレットや複十字シールの配布(32セット)、がちゃがちゃによる募金活動、シールぼうやによるじゃんけん大会や結核に関する〇×クイズを実施した。(募金額2,300円)

参加者 41名

ウ 秩父宮妃記念杯開催に伴う募金活動

日時 令和6年 10月 20日(日) 13:00～16:00

場所 びわこ競艇場

内容 結核予防事業協賛のレース開催期間中にあわせた結核予防の啓発(ポスター展示)と来場者へのリーフレットや複十字シールの配布、複十字シール運動募金を実施した。(募金額3,125円)

エ 募金実績額

表1 募金実績額の推移

(円)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
募金実績額	859,668	879,820	916,642	819,368	768,425

表2 令和6年度 募金依頼先別募金実績額

募金資材	募金依頼先	令和6年度	
		資材数	実績額
封筒セット (部)	各市町	2,950	326,743
	滋賀県	800	108,200
	滋賀県地域女性団体連合会	1,000	104,500
	老人クラブ	41	0
	小計	4,791	539,443
小型シール キャラクター シール (枚)	郵送募金(個人・企業等)	147	117,300
	組織募金(医師会)	910	40,000
	組織募金(歯科医師会)	570	21,000
	組織募金(薬剤師会)	1,200	20,000
	その他(街頭募金等)	686	30,682
	小計	3,513	228,982
合計			768,425

(4) がん検診精度管理事業

県民の健康を保持し、がんの早期発見に努めるため、精度の高い検診の実施を目的とした精度管理を行うとともに、検診従事者の育成および資質の向上をはかることにより、県民が安心してがん検診を受けられるよう体制整備を図った。

事業は、平成20年3月31日付け健総発0331012号厚生労働省健康局総務課長通知「健康診査管理指導等事業実施のための指針」に基づき実施した。

ア がん検診検討会

がん検診検討会の中に、胃がん部会・子宮頸がん部会・乳がん部会・大腸がん部会・肺がん部会の5部会を設置し、各部会の他、5部会の部会長および保健所長との部会長会議を開催した。

(ア) 部会長会議

日時 令和6年 8月 20日(火) 17:00～19:00
 場所 滋賀県庁北新館5-B会議室(ハイブリッド開催)
 参加者 部会長5名 保健所長3名

(イ) 肺がん部会

日時 令和6年 12月 5日(木) 16:00～17:15
 場所 滋賀県健康づくり財団 大会議室(ハイブリッド開催)
 参加者 委員9名(うち委任状2名)、オブザーバー2名、傍聴者18名

(ウ) 子宮頸がん部会

日時 令和6年 12月 17日(火) 17:00～19:00
場所 滋賀県健康づくり財団 大会議室(ハイブリッド開催)
参加者 委員10名(うち委任状1名)、オブザーバー3名、傍聴者25名

(エ) 乳がん部会

日時 令和7年 1月 7日(火) 16:00～18:20
場所 滋賀県健康づくり財団 大会議室(ハイブリッド開催)
参加者 委員10名(うち委任状2名)、オブザーバー3名、傍聴者19名

(オ) 胃がん部会

日時 令和7年 1月 14日(火) 16:00～18:10
場所 滋賀県健康づくり財団 大会議室(ハイブリッド開催)
参加者 委員11名、オブザーバー3名、傍聴者22名

(カ) 大腸がん部会

日時 令和7年 2月 19日(水) 17:30～19:30
場所 滋賀県健康づくり財団 大会議室(ハイブリッド開催)
参加者 委員7名(うち委任状3名)、オブザーバー3名、傍聴者16名

イ がん検診従事者講習会

(ア) 乳がん検診従事者講習会

日時 令和6年 7月 27日(土) 13:30～15:00
場所 滋賀県健康づくり財団 大会議室(ハイブリッド開催)
内容 報告「令和5年度 乳がん検診の実施状況報告」(財団より)
講演「乳がん超音波検診の考え方」
講師 長浜赤十字病院院長 楠井隆氏
講演「県内市町が行った平成30年度、令和元年度対策型乳がん検診でのがん発見症例の解析」
講師 医療法人社団仁生会甲南病院 副院長 田中豊彦氏
参加者 37名(うち、オンライン参加31名)

(イ) 第1回肺がん検診従事者講習会

日時 令和6年 12月 15日(日) 13:30～15:50
場所 滋賀県健康づくり財団 大会議室
内容 講演「肺がん検診の判定基準について」
講師 近江八幡市立総合医療センター
放射線科主任部長 松尾寿保氏
講演「胸部単純写真：読影の基礎とピットフォール」
講師 滋賀県がん検診検討会肺がん部会 部会長 高橋雅士氏
読影演習「胸部X線画像 肺がん検診読影演習」
講師 滋賀医科大学 放射線医学講座 准教授 園田明永氏

参加者 58名

(ウ) 子宮頸がん検診従事者講習会

日時 令和7年 2月 8日(土) 14:00～17:00

場所 滋賀医科大学基礎講義実習棟顕微鏡実習室

内容 講演「令和5年度子宮頸がん検診実施状況」

講師 滋賀県がん検診検討会子宮頸がん部会

部会長 高橋健太郎 氏

講演「子宮頸部細胞診における背景所見の見方～ASC-USを中心に～」

講師 京都市立病院 臨床検査技術科 野田みゆき 氏

参加者 24名

(エ) 消化器(胃)がん検診従事者講習会

日時 令和7年 3月 15日(日) 13:30～15:30

場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室(ハイブリッド開催)

内容 講演「胃がん検診の現状と問題点、そして将来」

「カテゴリー分類の解説」

講師 滋賀県がん検診検討会胃がん部会 部会長 中島滋美 氏

話題提供「背景胃粘膜を考慮した撮影」

講師 一般財団法人滋賀保健研究センター 健康管理部

診療放射線技師 小林篤 氏

参加者 51名(うち、オンライン参加41名)

(オ) 第2回肺がん検診従事者講習会

日時 令和7年 3月 22日(土) 13:30～15:30

場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室

内容 肺がん検診の判定基準について

症例検討「県内市町が行った令和5年度対策型肺がん検診で発見された症例」

講師 滋賀県がん検診検討会肺がん部会 部会長 高橋雅士 氏

参加者 28名

ウ 乳がん検診マンモグラフィ読影研修会

日時 令和7年 3月 29日(土) 13:30～16:00

場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室

内容 読影演習と解説

「県内市町が行った令和5年度対策型乳がん検診でのがん発見症例の解析」

講師 医療法人社団仁生会甲南病院 副院長 田中豊彦 氏

参加者 40名

(5) 滋賀県公衆衛生学会開催事業

本県の公衆衛生に関係する多くの者が一堂に会し、日常業務を通じた調査研究活動から得られた成果を発表することにより、相互に研さんと理解を深め、本県の公衆衛生の向上に資するため開催された第55回滋賀県公衆衛生学会に主催者の一員として参画した。

日時 令和7年 1月 16日(木) 13:00～17:20
 場所 滋賀県庁 東館7階大会議室
 研究発表 15演題(示説発表14演題)
 シンポジウム 能登半島地震における災害支援について
 参加者 約140名

ア 研究発表

表1 第55回滋賀県公衆衛生学会演題発表一覧

○口演発表 Oral-1 座長 平野雅穂氏(滋賀県保健所長会(滋賀県彦根保健所長))

演題番号	演題分類	演題名	所属名
O-01	感染症	新型コロナワクチン調製における彦根市と彦根薬剤師会の連携について	彦根市健康推進課
O-02	感染症	院内感染対策強化のための取組～机上訓練・アクションカードの作成～	大津保健所保健予防課
O-03	感染症	コホート検討会から考える今後必要な結核対策～南部3保健所における平成30年から令和4年の統計より～	滋賀県東近江健康福祉事務所
O-04	感染症	手術前等に行われる肝炎ウイルス検査の結果を踏まえた受診・受療・フォローアップの推進等にかかる実態調査結果について	滋賀県健康危機管理課

○口演発表 Oral-2-1 座長 町田好聡氏(滋賀県健康医療福祉部健康しが推進課主幹)

演題番号	演題分類	演題名	所属名
O-05	歯科保健	湖東圏域における「う蝕多発者」の実態について～フッ化物洗口の有無による比較～	滋賀県湖東健康福祉事務所
O-06	歯科保健	就労世代における歯科口腔保健の推進を目指した新たな取組み～歯周病リスク検査を活用した歯科保健指導を実施して～	大津市保健所健康推進課
O-07	歯科保健	「在宅歯科医療連携室整備事業」の軌跡と今後の展望	戸崎歯科
O-08	歯科保健	糖尿病の医科歯科連携における甲賀市三師会の取り組み	公立甲賀病院

○口演発表 Oral-2-2 座長 三浦克之氏（滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門教授）

演題番号	演題分類	演題名	所属名
O-09	成人保健	湖西圏域における糖尿病重症化予防の取り組みについて～かかりつけ医に向けた周知啓発～	滋賀県高島健康福祉事務所
O-10	健康教育・健康づくり	健康推進員活動のやりがいや意欲を高めるための新しい取組	近江八幡市健康推進課
O-11	地域リハビリテーション	地域リハビリテーション活動支援事業の評価について～リハビリテーション専門職の視点から～	近江八幡市長寿福祉課
O-12	精神保健福祉	学校現場での希死念慮・自傷行為の現状について～教師へのアンケート調査より～	湖南市健康政策課
O-13	その他	保健師の能力向上に向けた取組みについて～地域の健康課題を考える精神保健事例検討会～	草津市健康増進課
O-14	母子保健	大津市保健所堅田すこやか相談所における乳幼児健診未受診者への受診勧奨について	大津市保健所 堅田すこやか相談所
O-15	難病	医療的ケアが必要な患者が在宅療養するための社会資源等の実態～アンケート調査から～	滋賀県甲賀健康福祉事務所

○示説発表 (Poster)

演題番号	演題分類	演題名	所属名
P-01	感染症	湖北地域・感染症対策ネットワークにおける活動報告～令和5年度・令和6年度の活動を中心に～	滋賀県湖北健康福祉事務所
P-03	臨床検査	滋賀県における微生物学的検査の精度管理の現状	彦根市立病院
P-04	感染症	草津保健所管内における外国出生結核患者の実態	滋賀県南部健康福祉事務所
P-05	感染症	ヒトパピローマウイルス感染症予防接種の接種率向上に向けた取組	守山市すこやか生活課
P-06	成人保健	大腸がん検診精密検査受診率向上に向けての取り組み	彦根市健康推進課
P-07	成人保健	肺がん検診の受診率向上に向けた「公民館検診」の取り組み	彦根市健康推進課
P-08	地域保健・福祉	当会の認定禁煙支援薬剤師の活動と今後の健康支援について	滋賀県薬剤師会
P-09	母子保健	【実践報告】にんしん SOS 滋賀 開設2年を経て	にんしん SOS 滋賀
P-10	母子保健	大津市における産後ケア事業利用後の切れ目ない子育て支援について～産後ケア事業を通して見えてきたニーズと課題～	大津市保健所母子保健課

演題番号	演題分類	演題名	所属名
P-11	母子保健	2歳のここにこ相談会の現状と課題～3歳6か月児健診時のアンケート調査より見えてきたこと～	湖南省子ども子育て応援課
P-12	難病	令和5年度湖南圏域重症心身障害児者および医療的ケア児等実態調査報告	大津市南部健康福祉事務所
P-13	高齢者保健福祉	高齢者の補聴器使用による社会参加の変化について～長浜市補聴器補助金利用者アンケートから～	長浜市長寿推進課
P-14	高齢者保健福祉	栗東市後期高齢者服薬情報通知事業の成果報告と薬剤師の役割について	みのり薬局 野村店
P-15	地域保健・福祉	「滋賀県保健師キャリアラダー」を彦根市で用いた人材育成の成果と課題	彦根市健康推進課

※P-02 は飛び番としています。

表2 第55回滋賀県公衆衛生学会演題分類別演題一覧

演題分類	演題数	演題分類	演題数
母子保健	4	歯科保健	4
高齢者保健福祉	2	健康教育・健康づくり	1
感染症	7	成人保健	3
臨床検査	1	難病	2
地域リハビリテーション	1	地域保健・福祉	2
精神保健福祉	1	その他	1
合 計			29

(6) 公衆衛生事業功労者表彰

多年にわたり公衆衛生事業に取り組み、地域住民の保健衛生活動や保健衛生知識の普及活動等に尽力され、健康づくりに多大な功労のあった個人と団体を滋賀県公衆衛生学会において表彰した。

受賞者

知事表彰	(個人)	足立徹 氏 ほか4名
	(団体)	なし
理事長表彰	(個人)	石黒幸枝 氏 ほか9名
	(団体)	栗東市健康推進員連絡協議会

表3 令和6年度公衆衛生事業功労者受賞者一覧【知事表彰】

氏名	職種	表彰事由
足立 徹	臨床検査技師	平成28年6月から現在まで滋賀県臨床検査技師会の理事(事務局長・常務理事・副会長)として、コロナ禍の中にあって会員の学術向上や精度管理事業活動に尽力し、また、当会や滋賀県自治体主催の検査と健康に関する事業に積極的に参画し、県民の健康保持増進、予防医療などを啓発し、地域保健や地域医療の発展に貢献している。 さらに、関係機関・他団体との連携のもとに地域医療・公衆衛生向上に貢献すべく尽力もしている。
川瀬英嗣	歯科医師	昭和62年3月から西川歯科医院勤務以来今日まで歯科医業に専念し、地域歯科医療の発展及び公衆衛生事業の推進に努めた。 この間、滋賀県歯科医師会理事、監事、同湖北支部会長、副会長、専務理事等多くの要職に就き、公衆衛生事業の推進に尽力するとともに、県民の健康な歯の保持増進及び歯科保健水準の向上並びに口腔衛生思想の普及啓発に貢献した。
古山忠宏	診療放射線技師	診療放射線技師として38年の永きに亘り、画像診断・がん治療・成人病予防に関する放射線画像検査、放射線治療などの診療放射線業務に従事し、がんの早期発見・治療並びに成人病予防に寄与し、地域住民の健康と保健衛生の向上に貢献してきた。 また、多年にわたり、滋賀県診療放射線技師会(現名称)理事、常務理事、副会長、会長として、日本診療放射線技師会教育委員として、診療放射線技師の資質向上、診療放射線技術や保健衛生の向上に大きく寄与するとともに、生涯教育に対しても注力し、後進の育成に尽力し多大な貢献をした。
堀出直樹	医師	永年にわたり病院勤務医また開業医として、地域住民の疾病予防と健康管理に努めるとともに、高齢化社会における在宅医療の推進に尽力した。 地域の医療資源を有効活用した医療と介護の連携体制づくりに貢献し、保健、医療、福祉の充実に献身的な努力を続けてきた。
前田剛伸	柔道整復師	柔道整復師として28年にわたり、柔道整復師の施術治療を基本に機能回復訓練指導も含め、地域住民の健康保持増進と疾病予防、健康寿命の延伸に尽力し続けている。 また、平成24年5月から現在まで滋賀県柔道整復師会の理事を12年にわたり務め、厚生部長、柔道部長を歴任し、公益事業の根幹である厚生部の救護・トレーナー活動の地域定着の実績を作り上げた。 本会が毎年主催する知事杯争奪滋賀県小学生柔道大会において、現在は大会委員長として、小学生の貴重な全国大会を無事に参加できるよう対策に努め、青少年の健全な育成に尽力している。

表4 令和6年度公衆衛生事業功労者受賞者一覧【(公財)滋賀県健康づくり財団理事長表彰】

(個人)

(敬称省略・五十音順)

氏名	職種	表彰事由
石黒幸枝	歯科衛生士	乳幼児から高齢者まであらゆるライフステージにおける歯科保健事業に積極的に参加し、歯科保健水準の向上に尽力した。また、訪問歯科衛生士として医療的ケア児、障害者等に歯科保健指導を実施し、口腔の健康保持増進に貢献した。 滋賀県歯科衛生士会では理事、会長を歴任し、口腔衛生啓発活動を通じて公衆衛生事業の推進に尽力した。
岡 英輝	医師	脳神経外科医として長年にわたり救急医療に携わり、24時間365日脳卒中治療を提供できる県下最大のSCUの開設から運営まで中心的な役割を果たした。 また、脳神経疾患の予防医療充実のため、脳ドックの拡充、未破裂脳動脈瘤の専門外来開設、地域住民向けの公開講座開催等、地域住民の健康と福祉に貢献してきた。
織田幸裕	歯科医師	長年にわたり歯科医業に専念し、地域歯科医療の発展及び公衆衛生事業の推進に貢献した。この間、滋賀県歯科医師会理事、常務理事、監事、同湖東支部理事、常務理事、副支部長等多くの役職を歴任し、「8020運動」の推進や市民の生涯歯科保健対策の推進に尽力し、歯科保健水準の向上および口腔衛生思想の普及啓発に尽力した。
北村 元	柔道整復師	柔道整復師の施術治療を基本に機能回復訓練指導を含め、地域住民の健康保持増進と疾病予防、健康寿命の延伸に尽力している。また、滋賀県柔道整復師会の公益活動として健康関連の催事に参画し、接骨相談を実施するとともに、地域スポーツ大会における救護トレーナーのボランティア活動にも積極的に参加している。

氏名	職種	表彰事由
平野正満	医師	病院の院長、副院長として、地域医療機関・介護施設と連携を強化し、交流会や勉強会の開催、訪問診療やサポートカー事業を展開し、地域包括ケアシステムの推進に尽力した。また、住民向け出前講座の講師となり疾病予防を推進した。さらに、滋賀県病院協会理事・滋賀医科大学外科同門会副理事長を歴任し、人材育成、地域医療の維持向上に尽力している。
藤本直規	医師	日本初の「もの忘れ外来」・認知症専門クリニックを開設し、患者本人の思いを尊重した医療を提供するとともに、デイケア、もの忘れカフェ、仕事の間など多様なニーズに対応し、地域とのつながりを生み出す取組を進めている。また、守山野洲医師会の役員として多職種地域連携の事例検討会を設立し、事務局として企画・運営を行っている。
松浦正江	保健師	長年にわたり行政保健師として、保健センターを拠点に住民への個別支援と健康教育の実施、難病患者のサポート体制強化、高齢者・障害者のワンストップ相談窓口設置、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施体制の整備等、地域保健活動や施策形成に尽力した。また、滋賀県保健師協議会副会長として県内市町保健師の資質向上に尽力した。
三雲明弘	臨床検査技師	院内での感染症の発生・拡大を防止するため、感染対策委員会に主軸的役割として関与し、臨床と連動しながら予防対策に取り組んだ。また、滋賀県臨床検査技師会の理事として、「検査と健康展」を企画し、検査の重要性・検査の必要性を伝える活動を行うとともに、広報部部長としてホームページの企画運営に携わり県民への啓発に尽力している。
南 一男	診療放射線技師	院内で診療放射線業務に従事する傍ら、滋賀県診療放射線技師会理事、常務理事を歴任し、診療放射線技師の資質向上、生涯教育に注力するとともに、県民向けイベントの企画・開催にも尽力し、医療放射線の理解促進、がんの早期発見の重要性の啓発に努めた。また、滋賀県原子力災害医療人材育成事業では講師として人材育成に貢献した。
余語政美	助産師	県内各市町で新生児・赤ちゃん訪問事業に従事し、児の発育状態や授乳・育児相談など母子の支援に尽力した。滋賀県助産師会では、長きにわたり「子育て女性健康支援事業」に貢献するとともに、現在はプレママ・パパ対象の教室運営等を担っている。また、にんしんSOS滋賀において、妊娠への不安・性に関する相談員として活動している。

(団体)

※事業継続年数は、R7.1.16 現在

団体名	表彰事由
栗東市健康推進員連絡協議会	「第3次健康りっとう21」等の目標達成に向け様々な分野での啓発、実践に努め、健康のまちづくりに寄与している。特に、生活習慣病予防のため、野菜摂取の啓発を継続的に実施しており、イベント等で野菜たっぷり味噌汁の提案、試食を行うことで、簡単な野菜摂取の方法が定着してきた。また、ウォーキングマップの作成や学区ごとの運動啓発を実施し、運動を実践する市民の増加に貢献した。

(7) 特定健診・特定保健指導実践者育成研修事業

生活習慣病予防のための行動変容に確実につながる保健指導を展開することができるよう「標準的な健診・保健指導プログラム」をふまえた保健指導を効果的に推進できる人材を養成することを目的とし、研修を実施した。

基礎編・応用編を4日間実施し、修了者全員に修了証を発行した。

【1日目】

日時	令和6年 7月 31日 (水)
	基礎編 10:00 ~ 12:30
	基礎編・応用編共通 13:30 ~ 17:00
場所	公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室 (ハイブリッド開催)
参加者	基礎編 85名 (うち、オンライン参加78名)
	基礎編・応用編共通 102名 (うち、オンライン参加95名)

【2日目】

日時 令和6年 8月 7日(水) 基礎編 10:00 ~ 16:40
 場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室(ハイブリッド開催)
 参加者 80名(うち、オンライン参加73名)

【3日目】

日時 令和6年 8月 21日(水)
 基礎編・応用編共通 10:00 ~ 12:00
 基礎編 13:00 ~ 16:00
 場所 iMEPニプロ
 参加者 基礎編・応用編共通 94名
 基礎編 79名

【4日目】

日時 令和6年 8月 28日(水) 応用編 10:00 ~ 17:00
 場所 iMEPニプロ
 参加者 28名

○4日間を通じての実参加者

103名(保健師57名、管理栄養士37名、看護師9名)

○修了者

基礎編58名(保健師33名、管理栄養士18名、看護師7名)

応用編24名(保健師11名、管理栄養士11名、看護師2名)

(8) 健診(検診)相談事業

健診(検診)の受診等に関する疑問や相談、さらには検査結果等を踏まえた対応など受診者の適切な判断や不安等の解消のため、コメディカルスタッフが受診者に分かりやすく説明する相談窓口を設置し、電話対応を行った。

電話番号	077-536-5218(平日9:00~17:00)	
電話対応件数	53件	
内訳	健診(検診)の受診に関すること	5件
	健診(検診)受診の結果に関すること	33件
	健診(検診)受診後の症状に関すること	2件
	自分の健康に関すること	14件
	家族の健康に関すること	4件

2. 結核・がん・その他の疾病の予防および健康づくりのための健診（検診）、検査および保健指導等を推進する事業

(1) 特定健診・特定保健指導事業

(2) 結核健診事業

(3) がん検診事業

(4) その他の検診事業

(5) 健診結果分析評価事業

(6) 健康づくり事業

2. 結核・がん・その他の疾病の予防および健康づくりのための健診（検診）、検査および保健指導等を推進する事業

(1) 特定健診・施設内健診・特定保健指導事業

県民の疾病予防と健康づくりのため、巡回健診や特定健診を市町・保険組合や保険者の依頼に応じて実施した。

また、特定健診結果から生活習慣病（特に内臓脂肪症候群）のリスクが高く、生活習慣の改善により高い予防効果が期待できる受診者に対して、動機づけ支援や積極的支援などの保健指導を通じ、生活習慣を見直すサポートを実施した。

ア 一般健診事業

健康増進法、健康保険法、国民健康保険法、高齢者医療確保法、感染症法、学校保健安全法、労働安全衛生法、共済組合法等に基づき、市町や事業所が実施する健診を受託し、県民の疾病の発見、予防に資する保健サービスを提供した。

令和6年度一般健診実績者数は34,147人であり、前年度実績者数と比べ2,856人の増であった。

また、そのうち特定健診受診者が10,613人、後期高齢者健診受診者が1,079人であった。（但し、肝炎検査単独・生活機能評価単独受診者を除く）

表1 一般健診実績表（特定健診・定期健診等含む）実施状況【団体別】

※肝炎検査単独・生活機能評価単独受診者除く

団体区分	一般健診		特定健診（再掲）		後期高齢（再掲）	
	団体数	実施人数	団体数	実施人数	団体数	実施人数
住 民	9	10,213	8	7,249	3	1,078
学 校	138	14,368	0	0	0	0
事 業 所	214	8,501	2	3,364	0	0
施 設	19	1,065	0	0	1	1
合 計	380	34,147	10	10,613	4	1,079

図1 一般健診（特定健診・定期健診等を含む）実施状況【団体区分別】

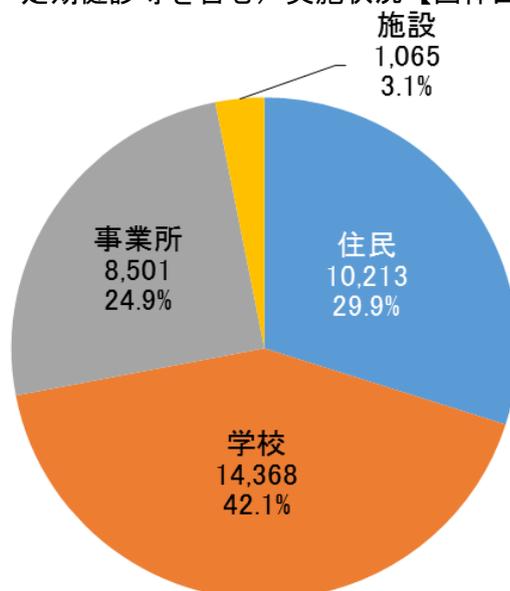


表2 一般健診（特定検診・定期健診等含む）実施状況【性別・年齢別】

※肝炎検査単独・生活機能評価単独受診者、年齢性別不明を除く

(人)

性別	～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～	不明	合計
男性	8,107	532	546	586	499	548	990	1,313	655	342	3	14,121
女性	8,450	1,102	1,184	1,254	1,160	1,446	1,895	1,992	708	830	5	20,026
合計	16,557	1,634	1,730	1,840	1,659	1,994	2,885	3,305	1,363	1,172	8	34,147

図2 一般健診（特定健診・定期健診等含む）実施状況【性別・年齢別】

(人)

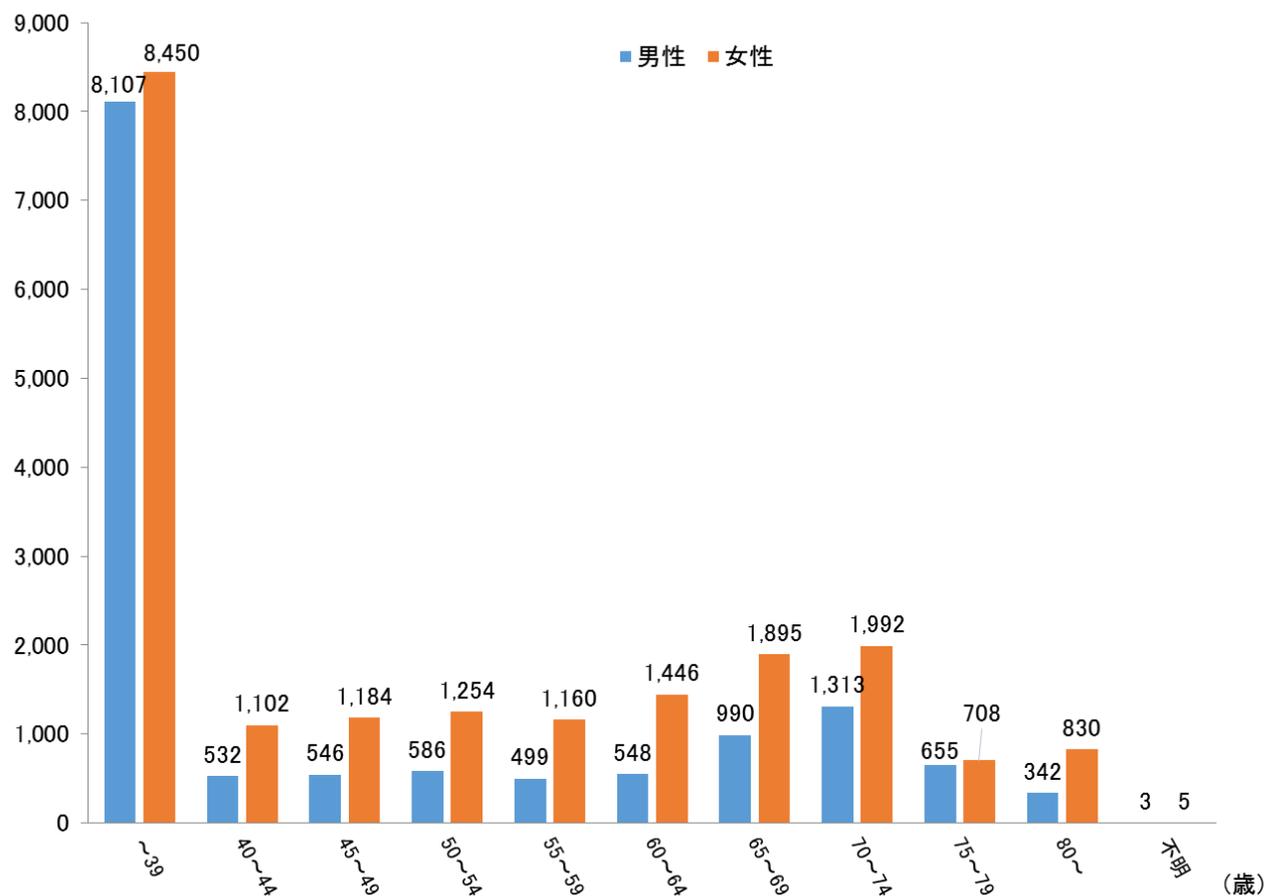


表3 一般健診実績表（特定健診・後期高齢・定期健診等含む）【団体・指導区分別】

※肝炎検査単独・生活機能評価単独受診者、指導区分不明を除く

(人)

団体区分	受診者数	指導区分			
		異常なし	継続治療	要医療	要観察
市町	10,213	1,149	4,528	2,593	1,943
大津市	35	35	0	0	0
日野町	744	70	321	206	147
竜王町	419	32	178	114	95
彦根市	2,056	222	933	495	406
豊郷町	423	57	183	135	48
甲良町	526	71	257	136	62
多賀町	135	17	54	32	32
東近江市	3,709	288	1,726	994	701
米原市	2,166	357	876	481	452
事業所等	23,934	14,855	2,841	2,972	3,266
総数	34,147	16,004	7,369	5,565	5,209

図3 一般健診（特定健診・定期健診等含む）実施状況【指導区分別】

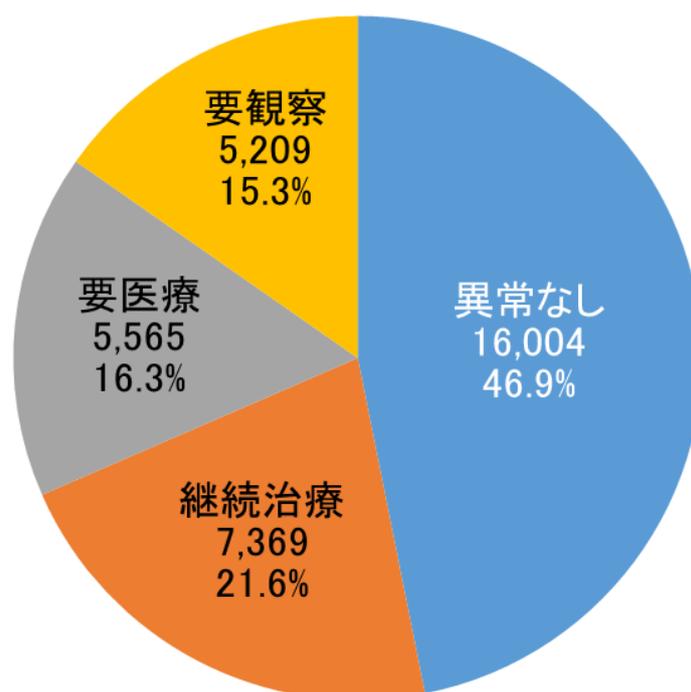
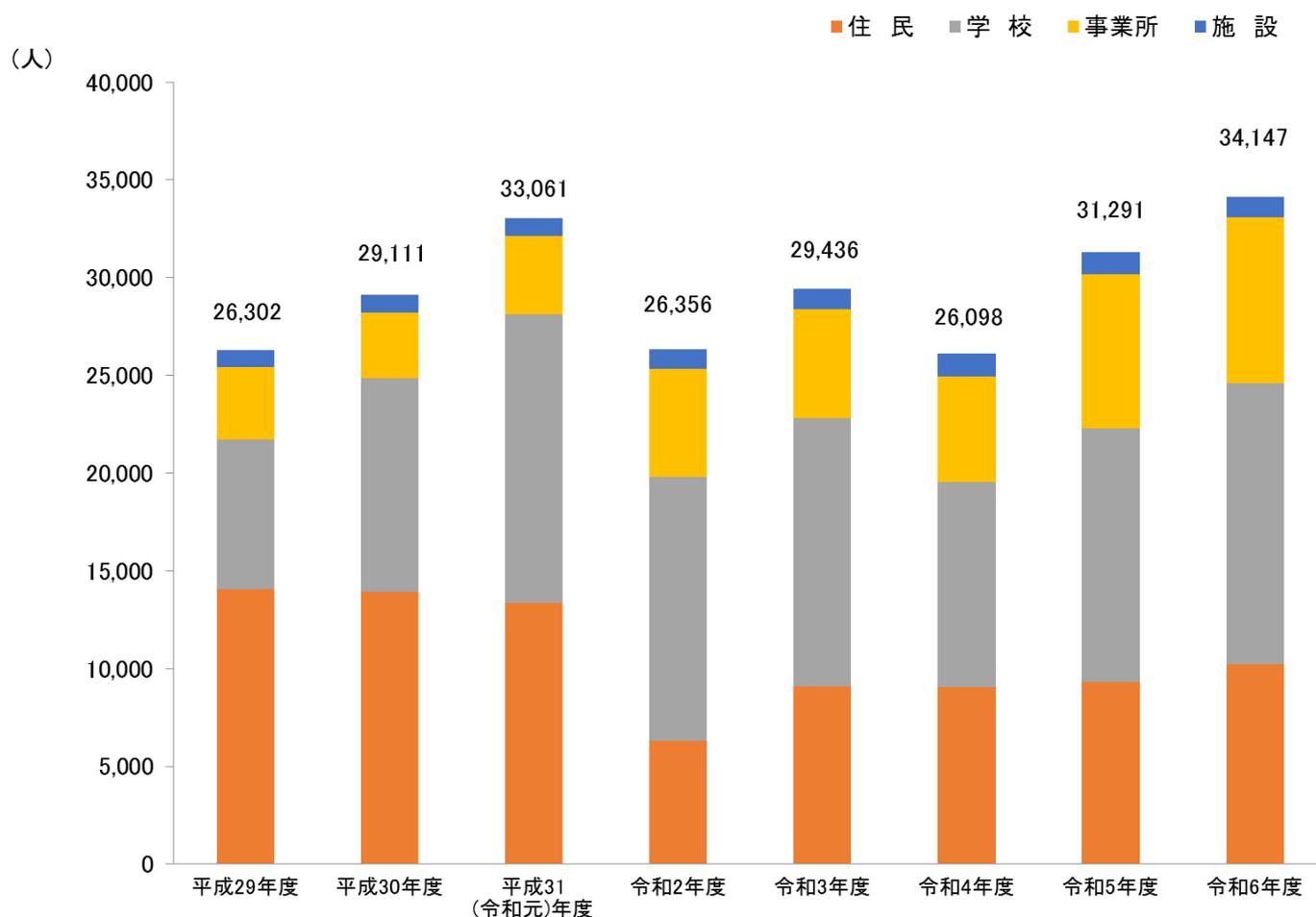


表4 一般健診実施状況の経年比較【団体別】

団体区分	平成29年度		平成30年度		平成31 (令和元)年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数
住 民	14,077	12	13,926	10	13,370	11	6,327	9	9,105	10	9,048	11	9,301	11	10,213	9
学 校	7,636	28	10,934	83	14,752	118	13,457	130	13,685	141	10,498	124	13,001	129	14,368	138
事 業 所	3,708	111	3,332	86	4,005	120	5,570	172	5,586	194	5,417	208	7,866	198	8,501	214
施 設	881	15	919	16	934	16	1,002	18	1,060	20	1,135	21	1,123	21	1,065	19
合 計	26,302	166	29,111	195	33,061	265	26,356	329	29,436	365	26,098	364	31,291	359	34,147	380

注) 令和元年度以前の受診者数には、オプション検査を受けた者の数を重複計上している。

図4 一般健診実施状況の経年比較【団体別】



イ 施設内健診

県民の健康づくりの一助となることを目的として、財団施設内において、全国健康保険協会の生活習慣病予防健診、高齢者の医療の確保に関する法律等に基づく特定健康診査および特定保健指導、労働安全衛生法に基づく健康診断・検査を実施した。

既存の健診メニューに加え、腫瘍マーカー等の血液の追加検査を実施し、さらに女性がん検診日を設け、検診を行った。令和6年度施設内健診実績者数は1,549人であった。

【健診予約フリーダイヤル】 0120-842-489（平日9:00～17:00）

表1 施設内健診実施状況【健診別内訳】（再掲）

(人)

項目	一般健診	結核健診	胃がん検診	大腸がん検診	子宮がん検診	乳がん検診	肺がん検診	骨粗検診
受診人数	1,549	1,269	416	653	79	148	3	2

図1 施設内健診実施状況【健診別内訳】

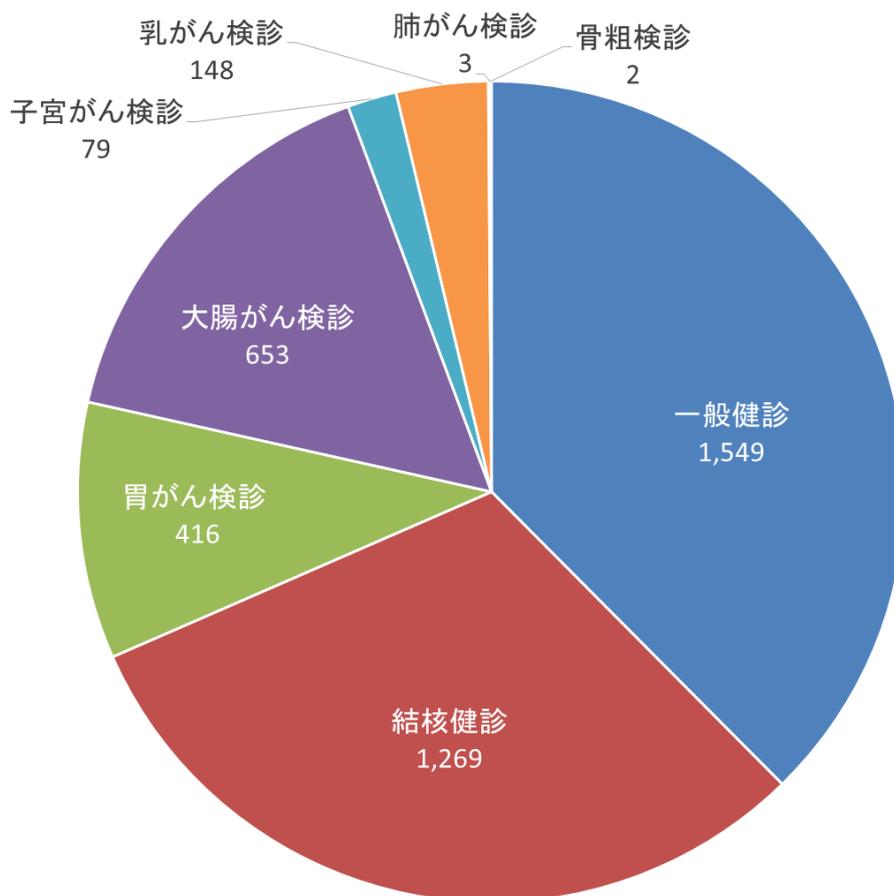


表2 施設内一般健診実施状況【性別・年齢別】

(人)

性別	～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～	合計
男性	149	106	89	78	83	75	59	50	35	27	11	1	763
女性	115	86	77	110	114	86	85	54	43	14	2	0	786
合計	264	192	166	188	197	161	144	104	78	41	13	1	1,549

図2 施設内一般健診実施状況【性別・年齢別】

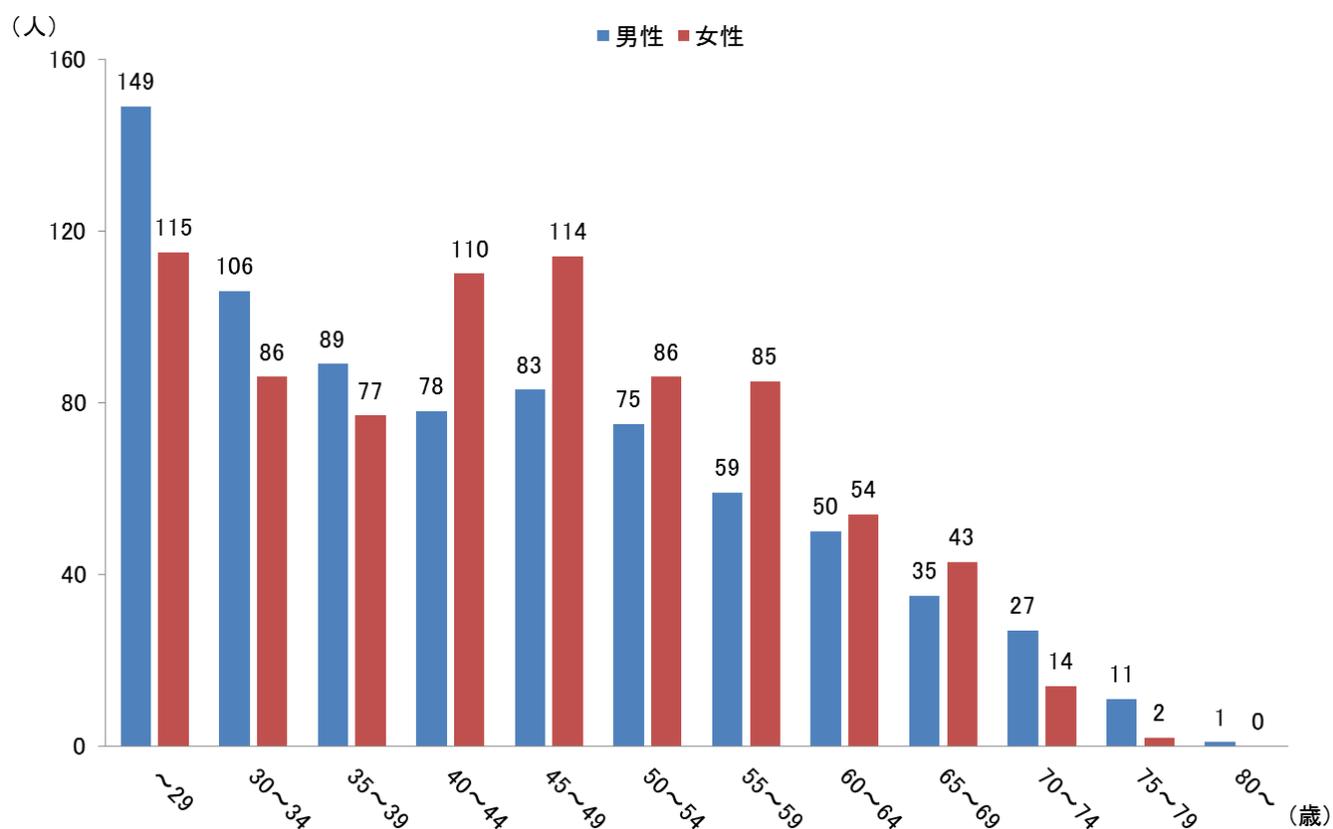


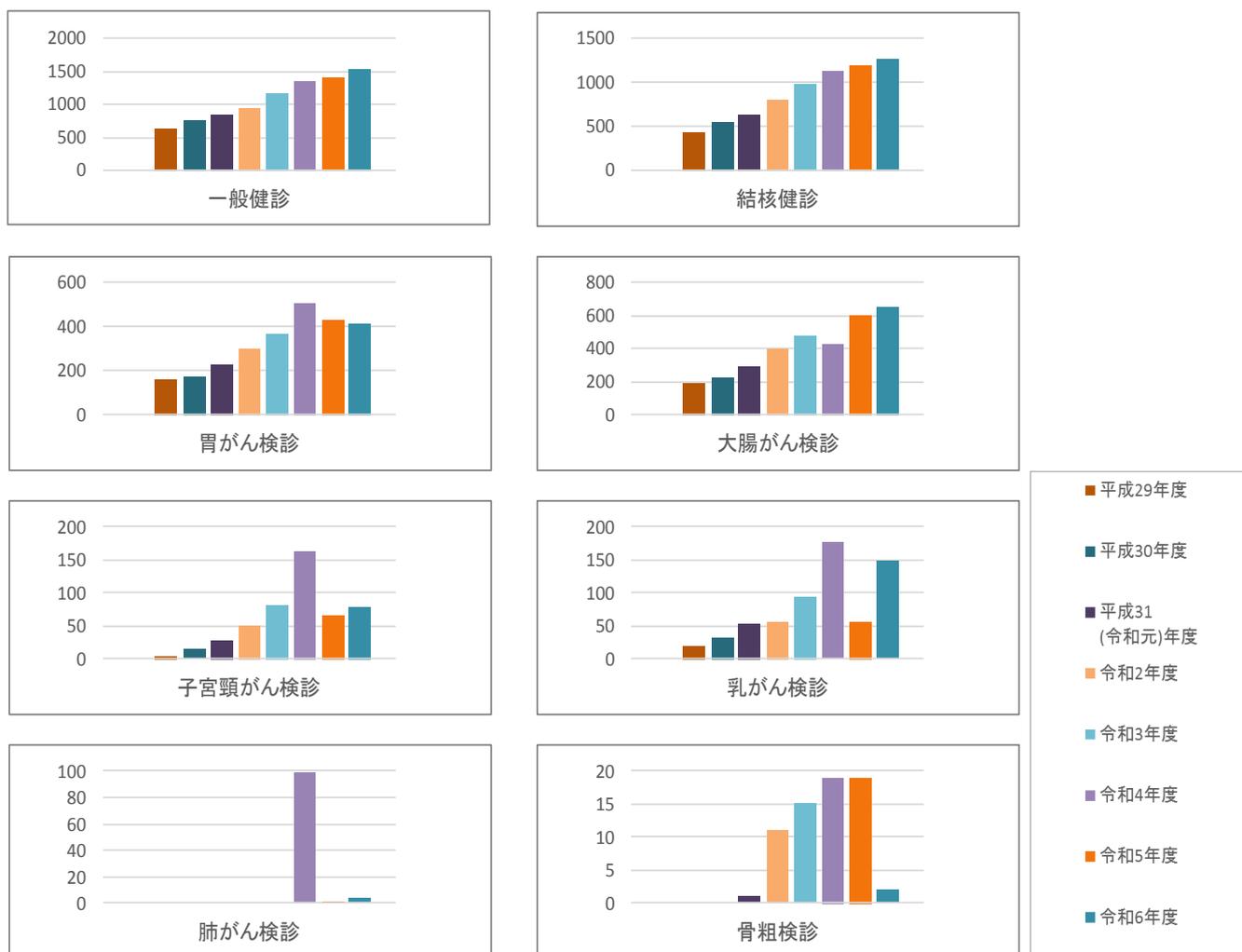
表3 施設内健診実施状況の経年比較【検診別】

(人)

年度	一般健診	結核健診	胃がん検診	大腸がん検診	子宮頸がん検診	乳がん検診	肺がん検診	骨粗検診
平成29年度	650	443	160	196	4	20	0	0
平成30年度	761	549	174	227	14	34	0	0
平成31 (令和元)年度	844	630	229	292	28	54	0	1
令和2年度	938	809	302	395	50	55	0	11
令和3年度	1,184	974	367	476	81	94	0	15
令和4年度	1,353	1,133	510	428	164	178	99	19
令和5年度	1,415	1,192	429	605	66	56	1	19
令和6年度	1,549	1,269	416	653	79	148	3	2

注) 令和元年度以前の一般健診受診者数には、オプション検査を受けた者の数を重複計上している。

図3 施設内健診実施状況の経年比較【検診別】



ウ 特定保健指導事業

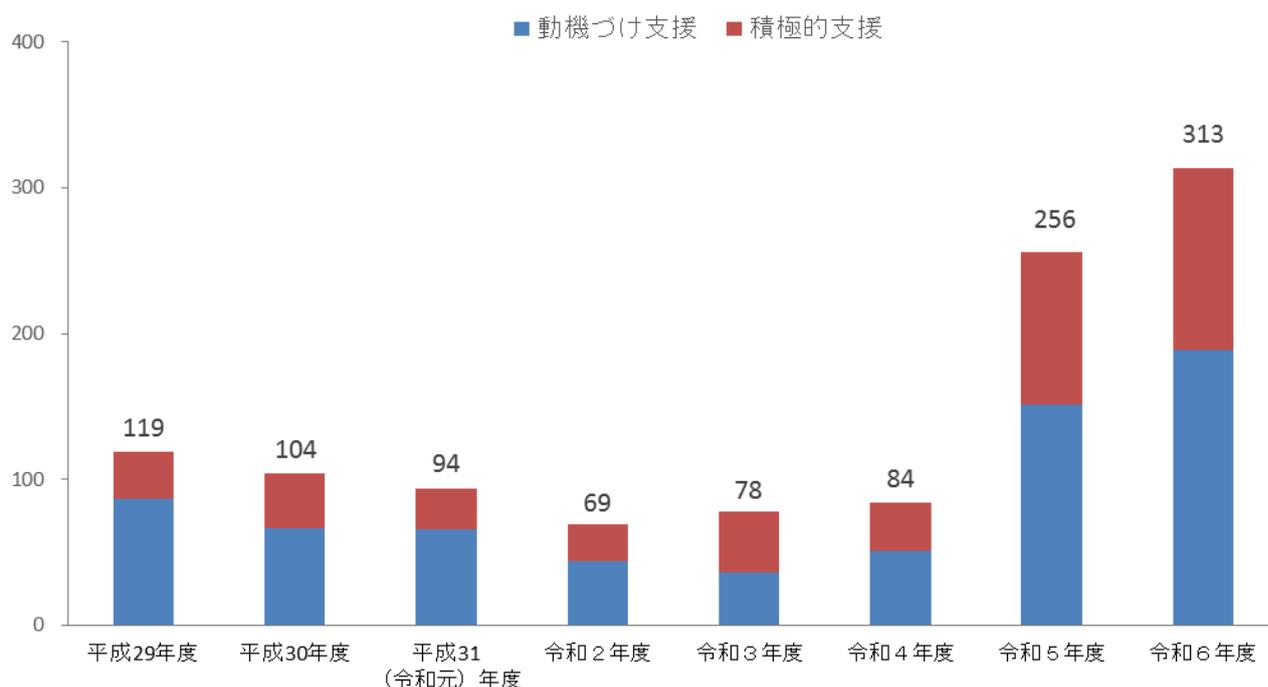
巡回健診や施設内健診を通じて特定健診に基づく保健サービスを実施した。また、特定健診結果から生活習慣病のリスクが高く、生活習慣の改善による生活習慣病の予防効果が多く期待できる人達に対して、動機づけ支援や積極的支援など保健指導を通じ、生活習慣病を見直すサポートを実施した。

令和6年度特定保健指導実績者数は313人であり、内訳として動機づけ支援が189人、積極的支援が124人であった。

表1 特定保健指導実施状況の経年比較【指導区分別】 (人)

年度	動機づけ支援	積極的支援	合計
平成29年度	87	32	119
平成30年度	67	37	104
平成31 (令和元)年度	66	28	94
令和2年度	44	25	69
令和3年度	36	42	78
令和4年度	51	33	84
令和5年度	151	105	256
令和6年度	189	124	313

図1 特定保健指導実施状況の経年比較【指導区分別】



エ その他保健指導事業

(ア) 守山市慢性腎臓病重症化予防事業

守山市より委託を受け、対象者の重症化を防ぎ、人工透析への移行を遅らせるため、保健指導を実施した。

令和6年度面接実施者 6名（うち、支援修了者5名）
電話支援 のべ26回

(2) 結核健診事業

結核罹患率は漸減傾向にあるが、今日においても我が国最大級の感染症である。発病者の早期発見等のため、胸部エックス線デジタル撮影により結核健診を実施した。また、特別養護老人ホーム等の施設健診においては、ストレッチャー、車いすでの撮影が可能なリフト検診車を配車し、受診者の状況に対応した健診を実施した。

令和6年度結核健診実績者数（肺がん検診同時実施分含む）は38,018人であり、前年度実績者数と比べ11人の減であった。

表1 結核健診実施状況【団体区分別】

団体区分	団体数	実施人数	区分								読影なし
			精検不要	肺活動性結核性	核非活動性結核性	循環器疾患	要その他	肺がん疑い	肺がんを強く疑う	異常なし	
住 民	10	12,795	5,105	1	74	6	7	258	4	7,340	0
市 町 教 育 委 員 会	100	2,264	424	0	8	0	2	13	0	1,817	0
県立高校、養護学校	70	10,032	724	0	13	2	10	2	0	9,281	0
専門学校、短大、大学	9	4,626	459	0	4	0	1	3	0	4,159	0
施 設	73	3,693	1,742	0	87	3	12	127	5	1,621	96
事 業 所	211	4,608	942	0	11	0	2	25	1	3,599	28
合計	473	38,018	9,396	1	197	11	34	428	10	27,817	124

図1 結核健診実施状況（団体区分別）

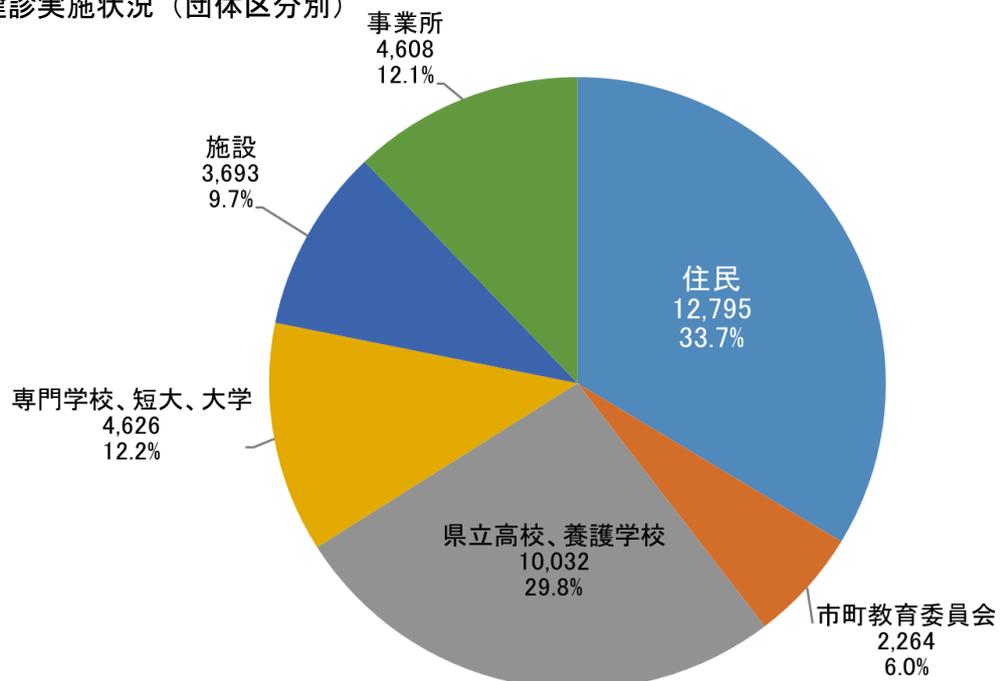


表2 結核健診実施状況【性別・年齢別】

(人)

性別	～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～	不明	合計
男性	9,051	331	371	371	336	268	1,116	1,664	1,636	1,861	0	17,005
女性	8,326	383	499	503	416	408	1,800	2,363	2,135	4,096	91	21,020
合計	17,377	714	870	874	752	676	2,916	4,027	3,771	5,957	91	38,025

図2 結核健診実施状況【性別・年齢別】

(人)

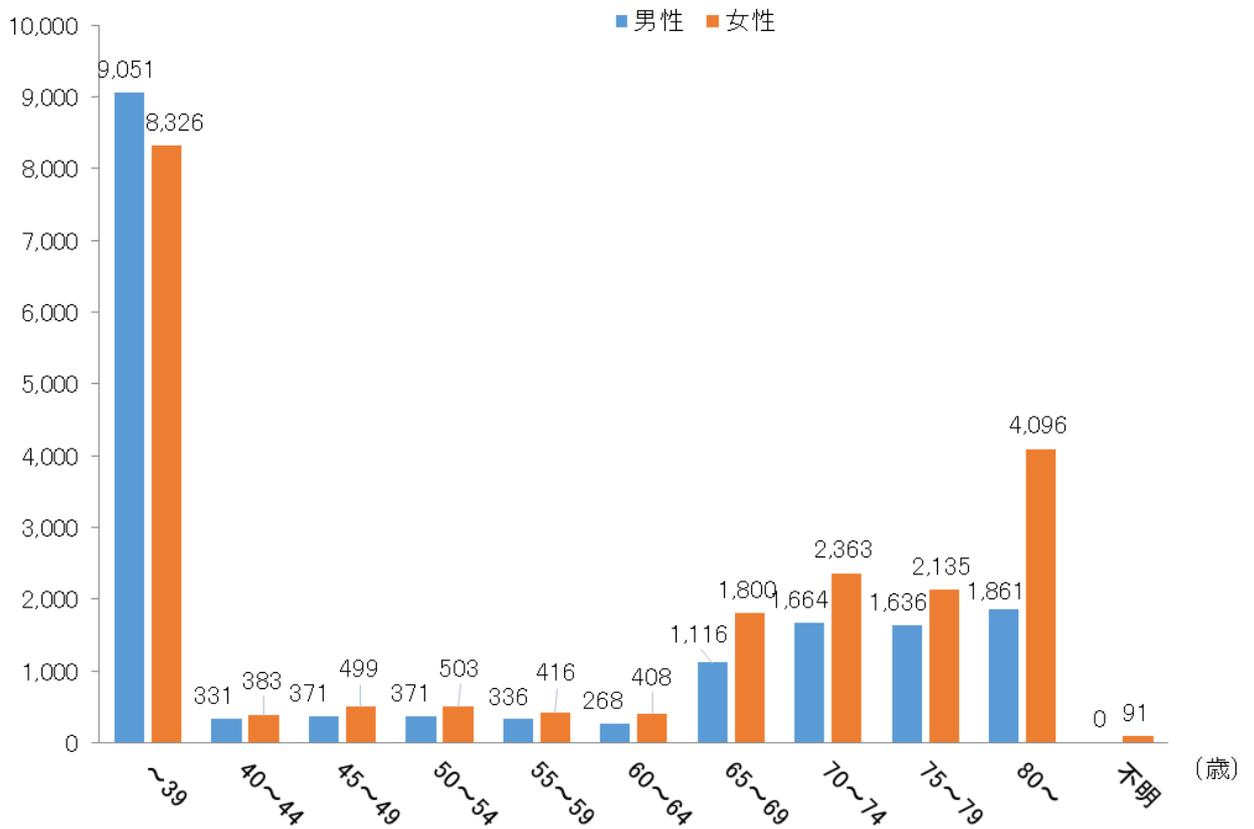


表3 結核健診実施状況【団体別詳細】

団体区分	日数	受診人数	精検不要	活動性肺結核	非肺結核病変 活動性	循環器疾患	その他 要精検	肺がん疑い	肺がんを 強く疑う	異常なし	読影なし	1日あたりの 受診人数
市町	192	12,795	5,105	1	74	6	7	258	4	7,340	0	66.64
栗東市	13	269	117	1	2	0	0	8	0	141	0	20.69
日野町	14	1,794	574	0	13	1	0	24	0	1,182	0	128.14
竜王町	7	254	114	0	2	0	0	8	0	130	0	36.29
彦根市	40	1,878	864	0	13	1	2	36	0	962	0	46.95
豊郷町	10	663	291	0	6	0	0	20	0	346	0	66.30
甲良町	9	693	279	0	5	0	1	16	1	391	0	77.00
多賀町	8	519	170	0	1	0	0	4	0	344	0	64.88
東近江市	41	2,192	998	0	13	1	2	55	1	1,122	0	53.46
米原市	41	2,598	1,040	0	9	1	2	63	1	1,482	0	63.37
愛荘町	9	1,935	658	0	10	2	0	24	1	1,240	0	215.00
市町教育委員会	368	2,264	424	0	8	0	2	13	0	1,817	0	6.15
県立高校・養護学校	125	10,032	724	0	13	2	10	2	0	9,281	0	80.26
専門学校・短大・大学	32	4,626	459	0	4	0	1	3	0	4,159	0	144.56
施設	73	3,693	1,742	0	87	3	12	127	5	1,621	96	50.59
事業所	208	4,608	942	0	11	0	2	25	1	3,599	28	22.15
総数	998	38,018	9,396	1	197	11	34	428	10	27,817	124	38.09

図3 結核健診実施状況【団体別詳細】

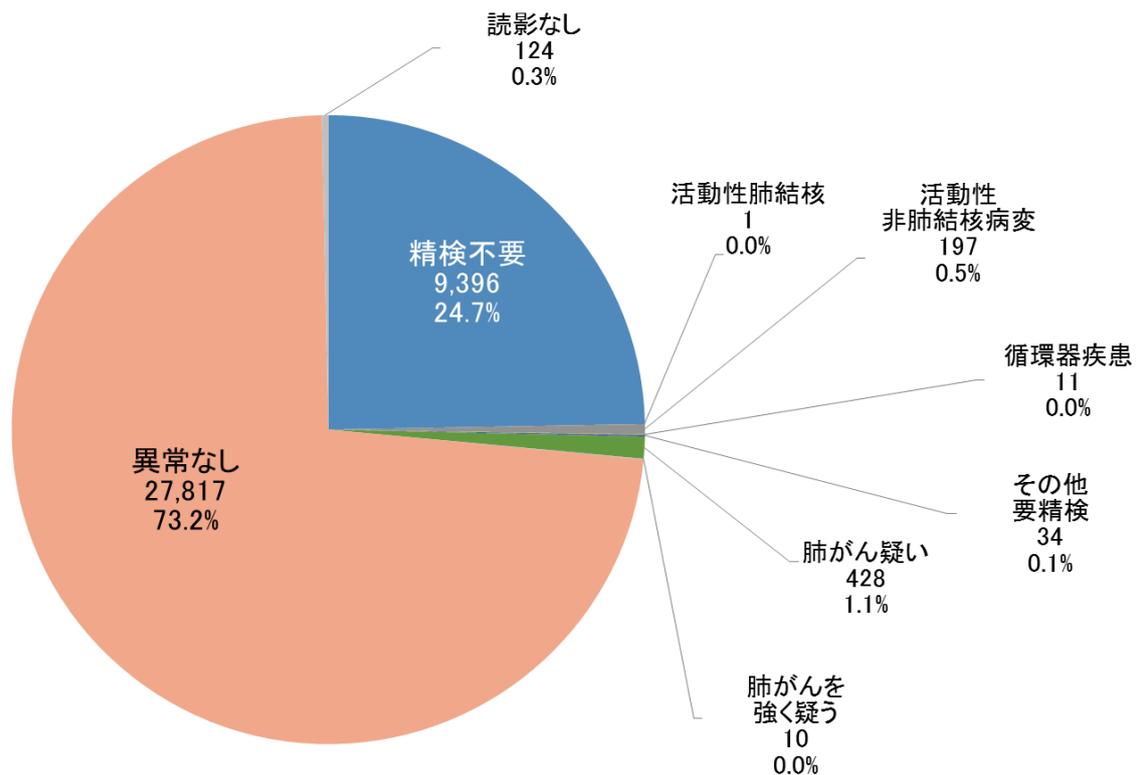
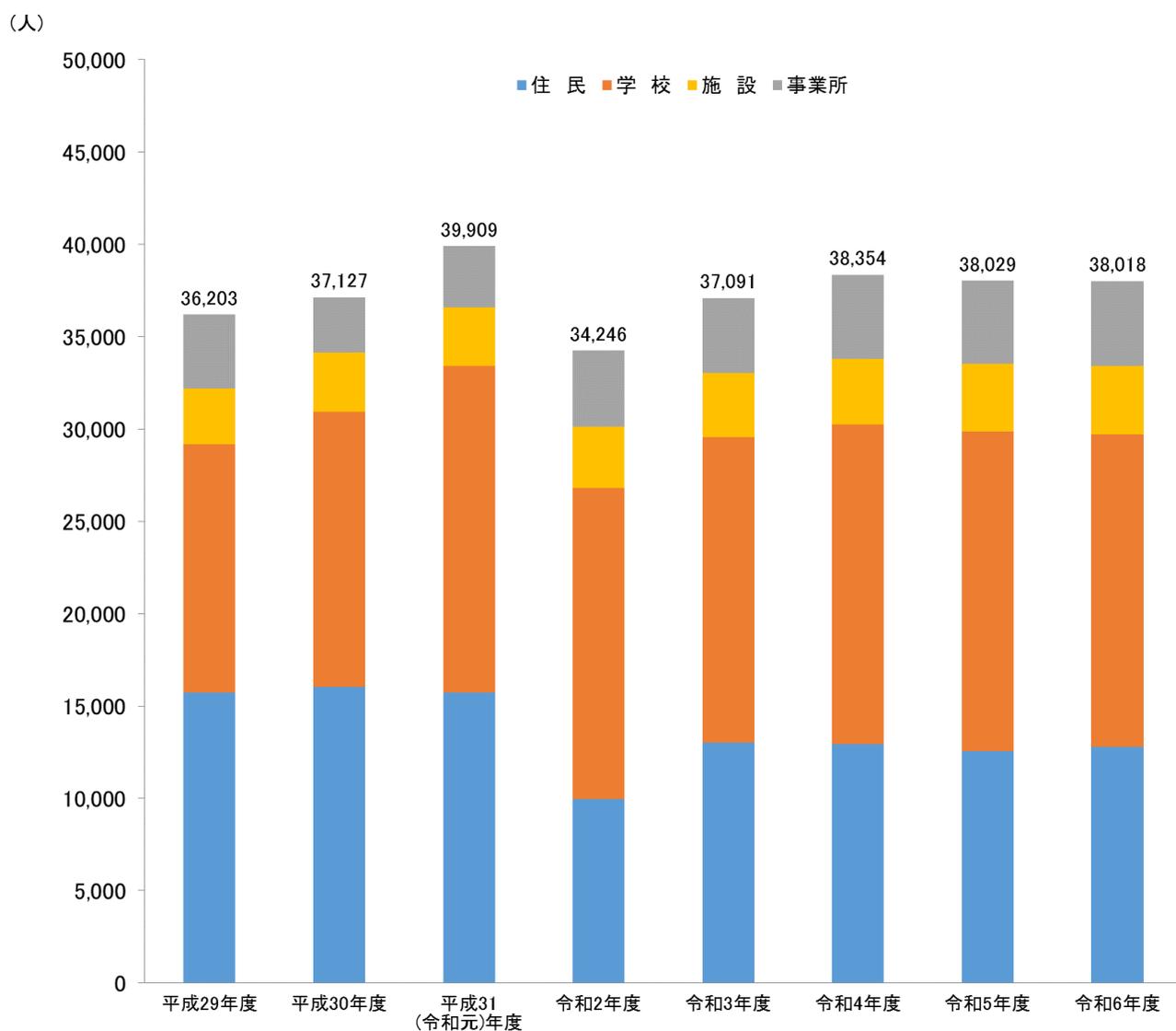


表4 結核健診実施状況の経年比較【団体別】

団体区分	平成29年度		平成30年度		平成31(令和元)年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数
住 民	15,734	10	16,020	10	15,710	11	9,959	10	13,012	10	12,948	10	12,540	10	12,795	10
学 校	13,447	77	14,916	156	17,703	169	16,861	165	16,552	179	17,281	179	17,306	179	16,922	179
施 設	3,007	56	3,212	60	3,162	63	3,299	66	3,464	70	3,585	71	3,675	74	3,693	73
事 業 所	4,015	154	2,979	87	3,334	114	4,127	173	4,063	190	4,540	208	4,508	195	4,608	211
合 計	36,203	297	37,127	313	39,909	357	34,246	414	37,091	449	38,354	468	38,029	458	38,018	473

図4 結核健診実施状況の経年比較【団体別】



(3) がん検診事業

がんは、日本人の死因のトップであり、なお増え続けている状況にある。滋賀県がん対策推進計画に基づき、県民に対してがんに関する正しい知識の普及、啓発を図り、がんの早期発見に努めるため、国の定める以下の5部位のがん検診を実施した。

ア 胃がん検診

胃がんは、3番目に罹患数が多いがんであり、県内でも胃がんによる死亡者がいまだ多い状況にあることから早期発見に努めるため、バリウム造影による胃部エックス線デジタル撮影と胃部内視鏡による検査を実施した。

令和6年度胃がん検診実績者数は5,910人であり、前年度実績者数と比べ1,040人の減であった。

表1 胃がん検診実施状況【団体別】

(人)

団体区分	団体数	受診人数	異常なし	要精検	他臓器要精検	(胃所見) 精検不要	(付随所見) 精検不要	(精検不要) 受診勧奨	読影なし
住 民	10	3,931	1,581	170	29	1,452	23	676	0
市町村教育委員会	115	915	508	17	3	316	4	67	0
事 業 所	145	1,064	620	23	3	272	3	143	36
合計	270	5,910	2,709	210	35	2,040	30	886	36

図1 胃がん検診実施状況【団体別】

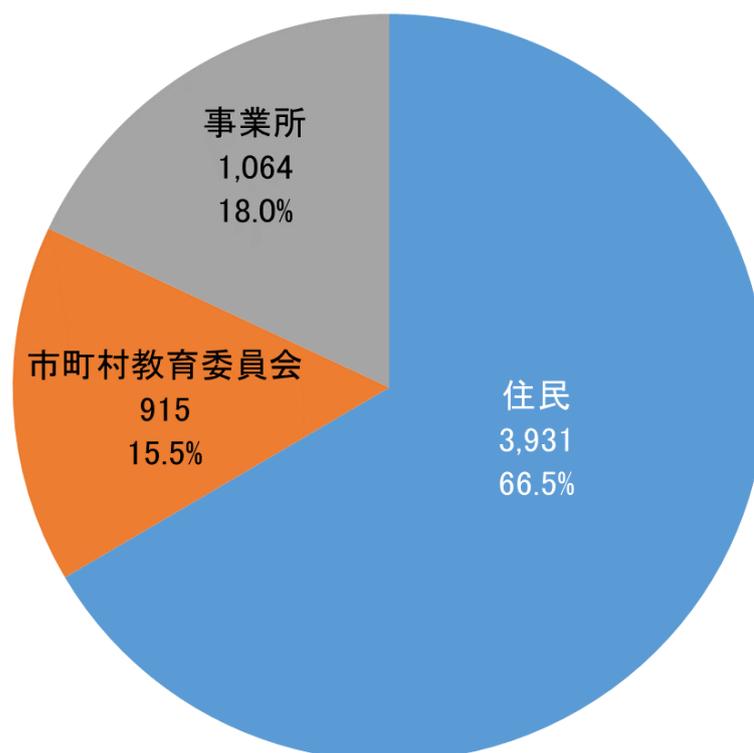


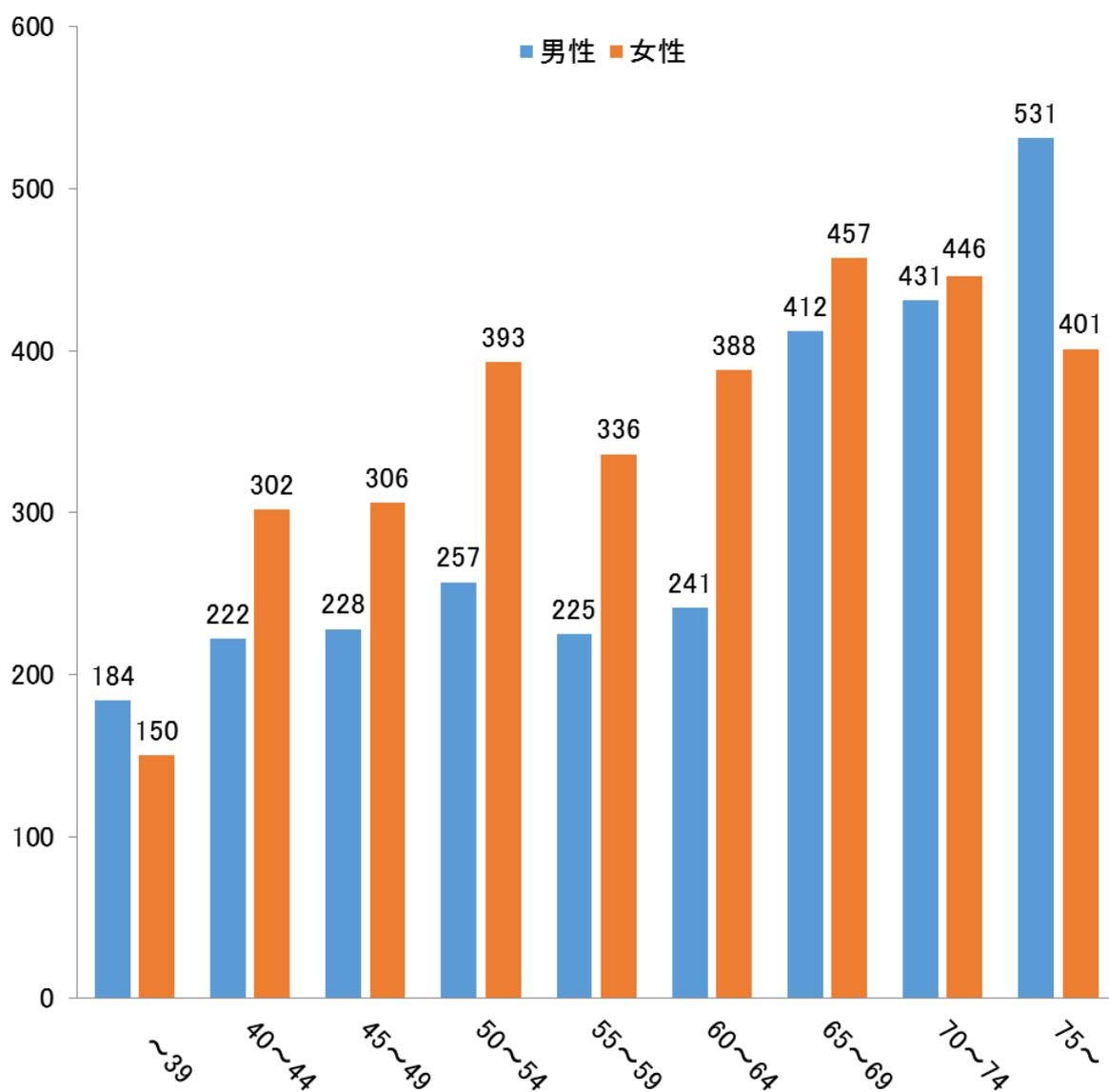
表2 胃がん検診実施状況【性別・年齢別】

(人)

性別	～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～	合計
男性	184	222	228	257	225	241	412	431	531	2,731
女性	150	302	306	393	336	388	457	446	401	3,179
合計	334	524	534	650	561	629	869	877	932	5,910

図2 胃がん検診実施状況【性別・年齢別】

(人)



(歳)

表3 胃がん検診実施状況【団体別詳細】

団体区分	日数	受診人数	異常なし	要精検	他臓器要精検	(精検不要 (胃所見))	(精検不要 (付随所見))	(精検不要 (受診勧奨))	読影なし	要精検率	要精検率 他臓器	有所見率	1日あたり 受診人数
市町	155	3,931	1,581	170	29	1,452	23	676	0	4.3%	0.7%	54.1%	25.36
栗東市	13	189	92	1	1	69	1	25	0	0.5%	0.5%	49.7%	14.54
日野町	15	301	117	17	1	102	1	63	0	5.6%	0.3%	54.8%	20.07
竜王町	7	213	85	10	2	69	3	44	0	4.7%	0.9%	53.1%	30.43
彦根市	17	734	303	37	5	259	2	128	0	5.0%	0.7%	52.7%	43.18
豊郷町	5	137	59	8	2	40	2	26	0	5.8%	1.5%	48.2%	27.40
甲良町	6	226	83	10	1	87	2	43	0	4.4%	0.4%	57.5%	37.67
多賀町	6	115	39	6	0	43	0	27	0	5.2%	0.0%	60.9%	19.17
東近江市	26	494	191	25	3	190	3	82	0	5.1%	0.6%	55.1%	19.00
高島市	21	660	271	25	5	247	4	108	0	3.8%	0.8%	53.8%	31.43
米原市	39	862	341	31	9	346	5	130	0	3.6%	1.0%	55.2%	22.10
市町教育委員会	292	915	508	17	3	316	4	67	0	1.9%	0.3%	41.9%	3.13
事業所	403	1,064	620	23	3	272	3	143	36	2.2%	0.3%	39.0%	2.64
総数	850	5,910	2,709	210	35	2,040	30	886	36	3.6%	0.6%	49.5%	6.95

図3 胃がん検診実施状況【結果別】

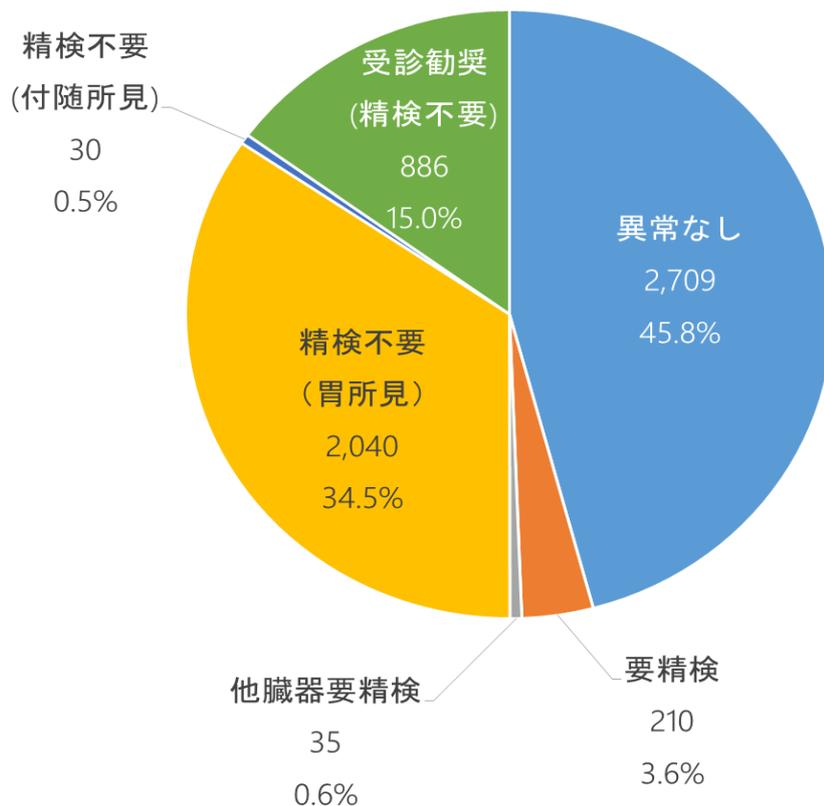
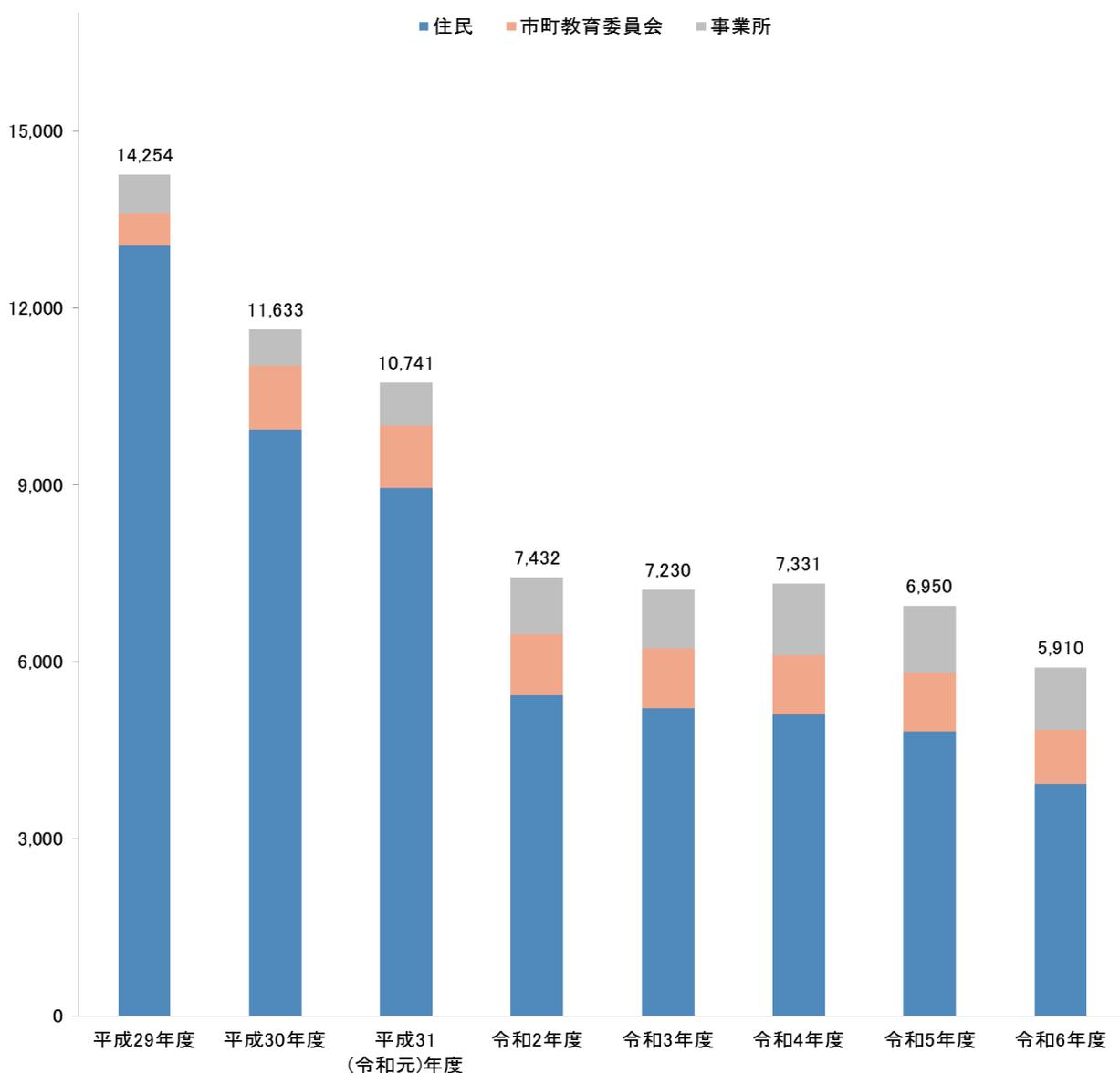


表4 胃がん検診実施状況の経年比較【団体別】

団体区分	平成29年度		平成30年度		平成31 (令和元)年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数
住 民	13,058	14	9,945	13	8,951	13	5,440	12	5,219	10	5,111	10	4,827	11	3,931	10
市町教育委員会	542	48	1,079	103	1,052	107	1,032	103	1,019	119	1,011	119	991	117	915	115
事 業 所	654	55	609	57	738	79	960	104	992	120	1,209	128	1,132	125	1,064	145
合計	14,254	117	11,633	173	10,741	199	7,432	219	7,230	249	7,331	257	6,950	253	5,910	270

図4 胃がん検診実施状況の経年比較【団体別】

(人)



イ 大腸がん検診

大腸がんによる死亡者は増加傾向にあり、最も罹患数の多いがんとなっている。早期発見に努めるため、便潜血検査（免疫学的便潜血検査2日法）を実施した。

令和6年度大腸がん検診実績者数は11,800人であり、前年度実績者数と比べ317人の増であった。

表1 大腸がん検診実施状況【団体別】

(人)

団体区分	団体数	受診人数	陰性	陽性	判定保留	検査不能	再検
住 民	9	9,600	9,075	525	0	0	0
市町教育委員会	27	170	163	7	0	0	0
事 業 所	157	2,030	1,954	76	0	0	0
合計	193	11,800	11,192	608	0	0	0

図1 大腸がん検診実施状況【団体別】

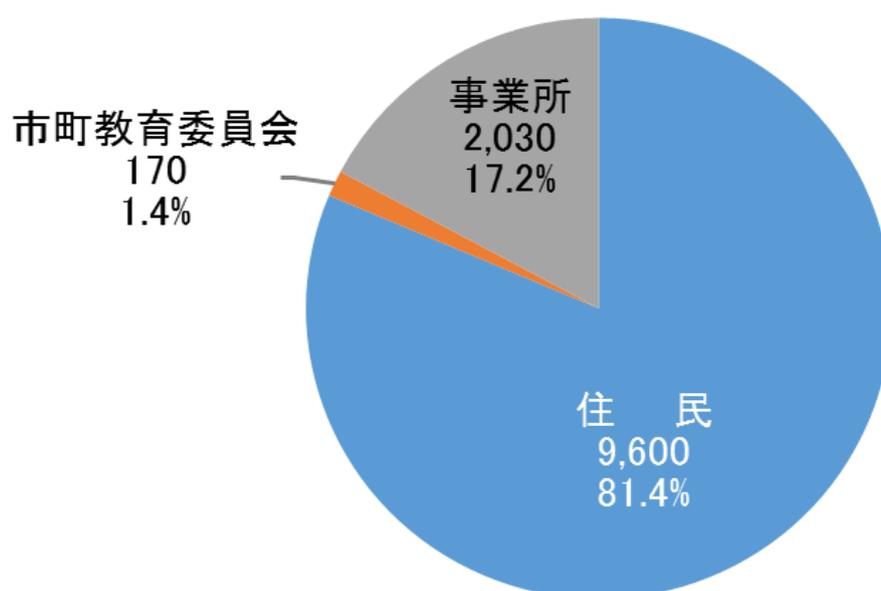


表2 大腸がん検診実施状況【性別・年齢別】

(人)

性別	～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～	合計
男性	176	313	338	340	302	357	706	899	1,182	4,613
女性	138	547	553	679	632	859	1,193	1,325	1,261	7,187
合計	314	860	891	1,019	934	1,216	1,899	2,224	2,443	11,800

図2 大腸がん検診実施状況【性別・年齢別】

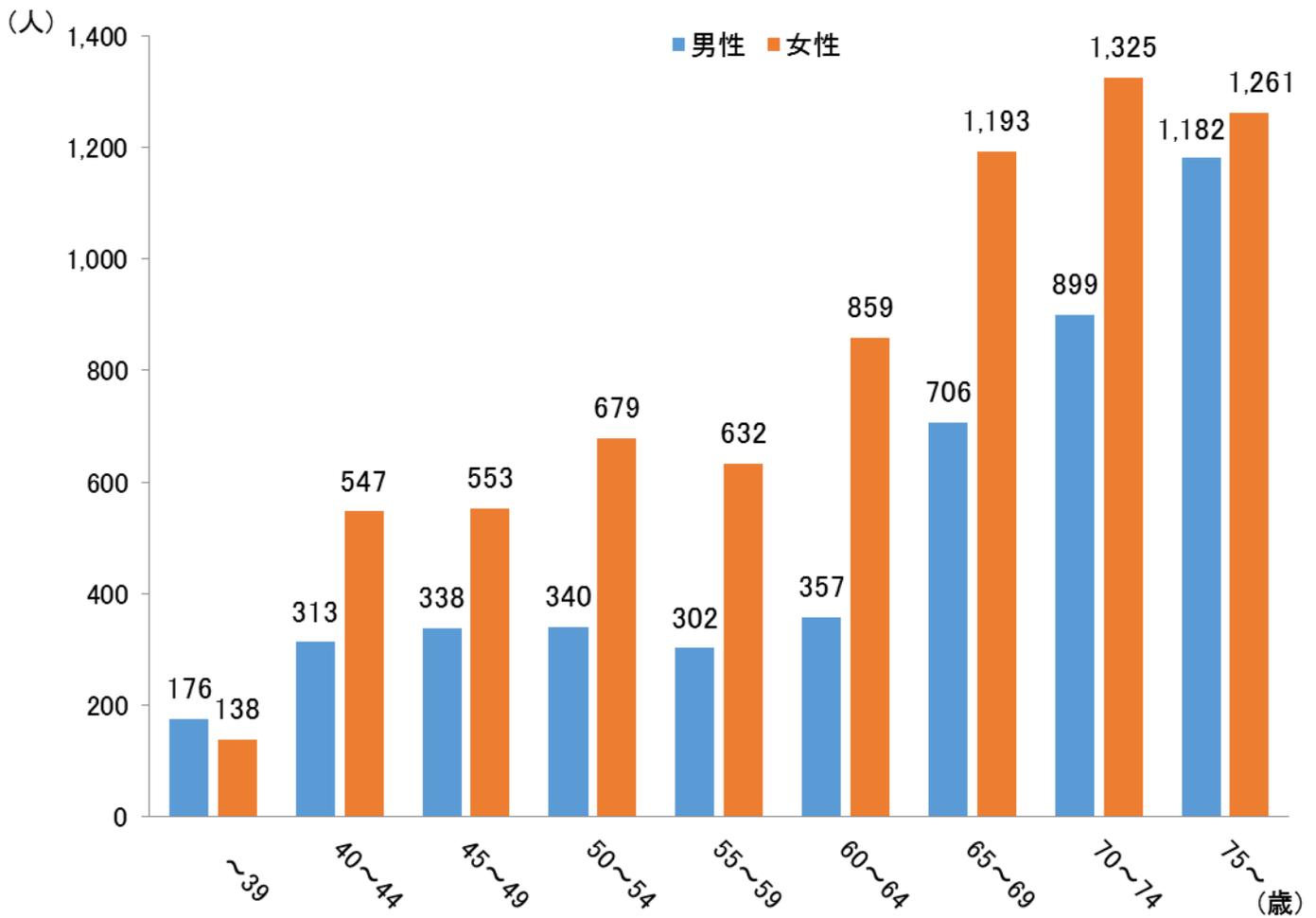


表3 大腸がん検診実施状況【団体別詳細】

団体区分	日数	受診人数	陰性	陽性	判定保留	検査不能	再検	陽性率	1日あたり受診人数
市町	176	9,600	9,075	525	0	0	0	5.5%	54.55
日野町	15	697	655	42	0	0	0	6.0%	46.47
竜王町	7	380	363	17	0	0	0	4.5%	54.29
彦根市	26	1,770	1,671	99	0	0	0	5.6%	68.08
豊郷町	7	297	281	16	0	0	0	5.4%	42.43
甲良町	8	460	425	35	0	0	0	7.6%	57.50
多賀町	6	255	242	13	0	0	0	5.1%	42.50
東近江市	41	2,777	2,626	151	0	0	0	5.4%	67.73
高島市	27	1,213	1,145	68	0	0	0	5.6%	44.93
米原市	39	1,751	1,667	84	0	0	0	4.8%	44.90
市町教育委員会	56	170	163	7	0	0	0	4.1%	3.04
事業所	382	2,030	1,954	76	0	0	0	3.7%	5.31
総数	614	11,800	11,192	608	0	0	0	5.2%	19.22

図3 大腸がん検診実施状況【結果別】

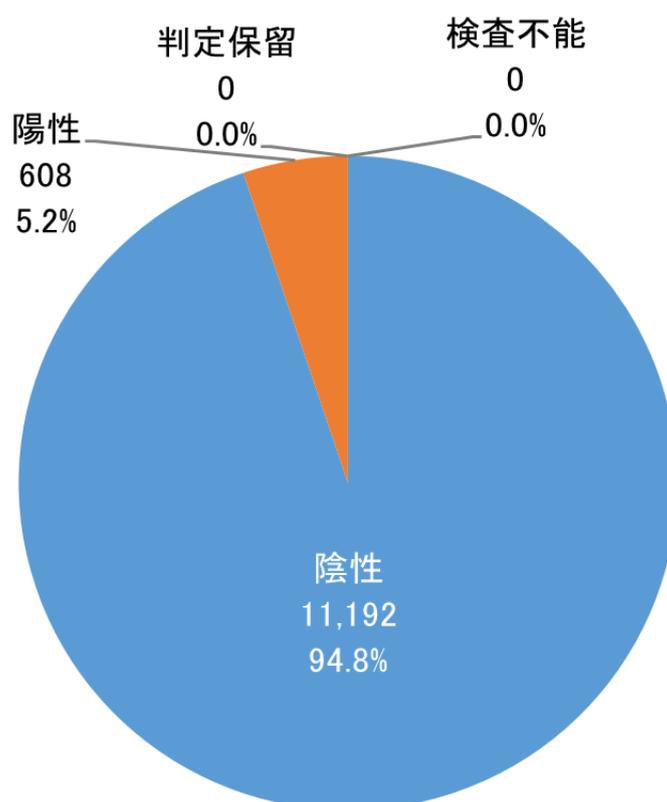
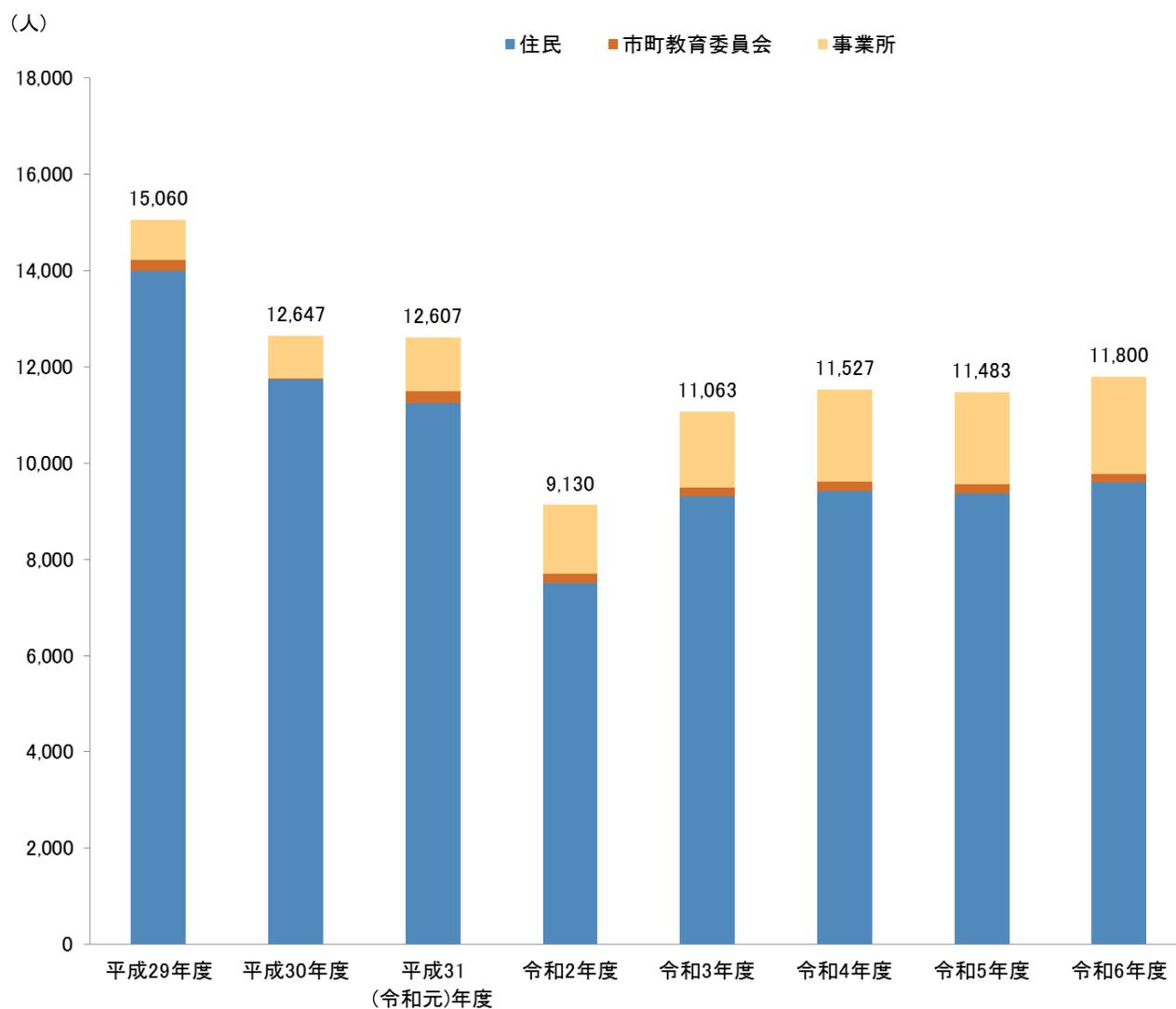


表4 大腸がん検診実施状況の経年比較【団体別】

団体区分	平成29年度		平成30年度		平成31 (令和元)年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数
住 民	13,988	10	11,736	9	11,246	10	7,501	9	9,308	9	9,423	9	9,374	10	9,600	9
市町教育委員会	227	28	27	1	253	28	192	29	183	27	196	27	184	27	170	27
事 業 所	845	58	884	59	1,108	86	1,437	114	1,572	131	1,908	139	1,925	142	2,030	157
合計	15,060	96	12,647	69	12,607	124	9,130	152	11,063	167	11,527	175	11,483	179	11,800	193

図4 大腸がん検診実施状況の経年比較【団体別】



ウ 子宮頸がん検診

子宮頸がんは 20 代の女性が患うがんの中で最も罹患数が多い疾患である。早期発見に努めるため、双合診および子宮頸部の細胞診の併用により実施した。

令和 6 年度子宮頸がん検診実績者数は 4,731 人であり、前年度実績者数と比べ 81 人の減であった。

表 1 子宮頸がん検診実施状況【団体別】

団体区分	団体数	受診人数 (A)	要精検 (B)	要再検	異常を 認めず	その他	要精検率 (B/A)
住 民	9	4,304	3	0	4,301	0	0.07%
事 業 所	43	427	0	0	427	0	0.00%
合計	52	4,731	3	0	4,728	0	0.06%

図 1 子宮頸がん検診実施状況【団体別】

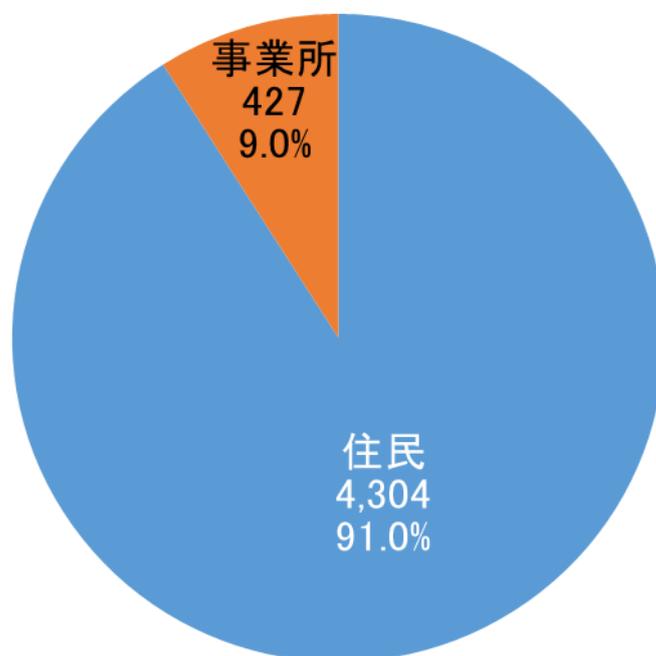


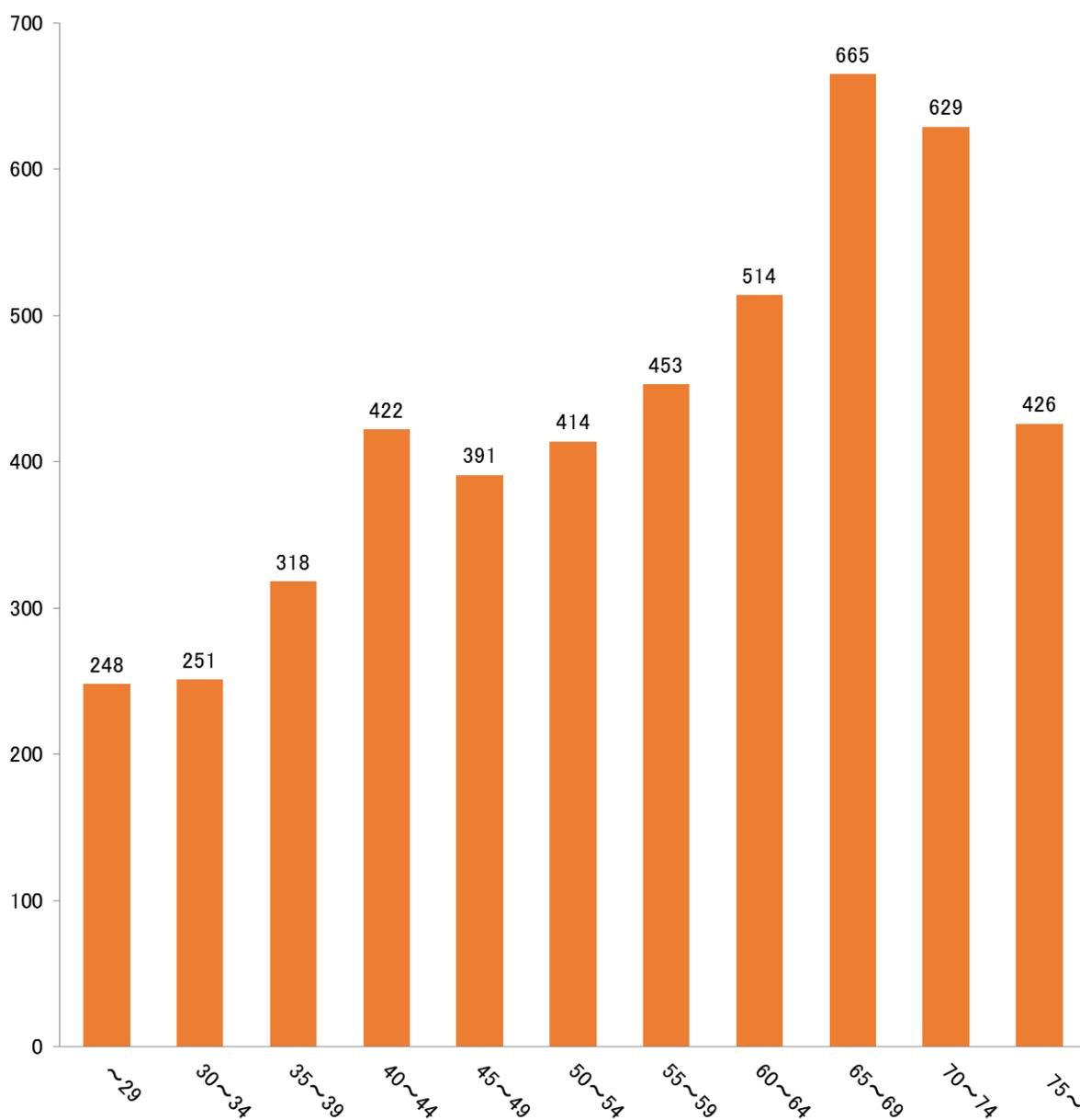
表2 子宮頸がん検診実施状況【年齢別】

(人)

性別	～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～	合計
女性	248	251	318	422	391	414	453	514	665	629	426	4,731

図2 子宮頸がん検診実施状況【年齢別】

(人)



(歳)

表3 子宮頸がん検診実施状況【団体別詳細】

団体区分	日数	受診人数	ベセスダ分類										判定不能	異常を認めず	要再検	要精検	要精検率	1日あたり受診人数	
			NILM	ASC-US	ASC-H	LSIL	HSIL	SCC	AGC	AIS	Adenoca	Other							
市町	132	4,304	4,301	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4,301	0	3	0.07%	32.61
日野町	11	242	242	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	242	0	0	0.00%	22.00
菟王町	7	218	218	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	218	0	0	0.00%	31.14
彦根市	14	573	572	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	572	0	1	0.17%	40.93
豊郷町	5	137	137	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	137	0	0	0.00%	27.40
甲良町	3	124	124	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	124	0	0	0.00%	41.33
多賀町	5	95	95	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	95	0	0	0.00%	19.00
東近江市	39	1,548	1,546	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,546	0	2	0.13%	39.69
高島市	21	676	676	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	676	0	0	0.00%	32.19
米原市	27	691	691	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	691	0	0	0.00%	25.59
事業所	93	427	427	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	427	0	0	0.00%	4.59
総数	225	4,731	4,728	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4,728	0	3	0.06%	21.03

図3 子宮頸がん検診実施状況【団体別詳細】

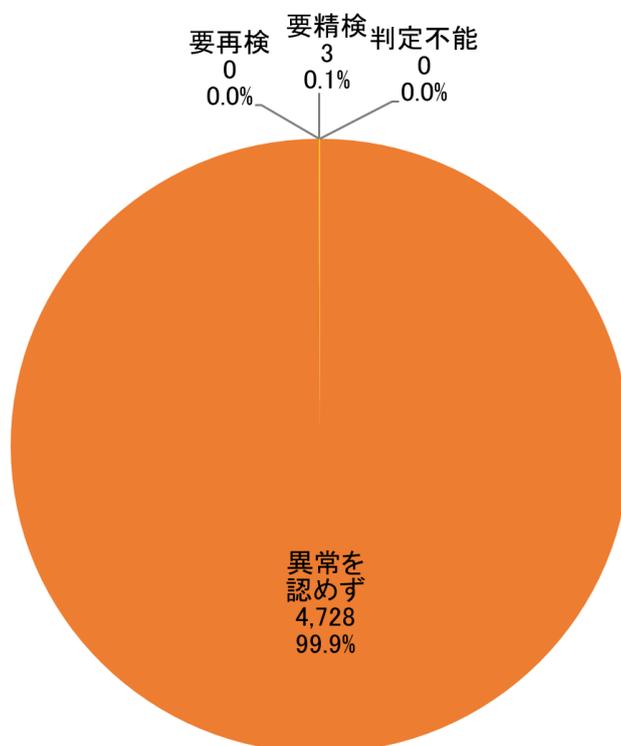
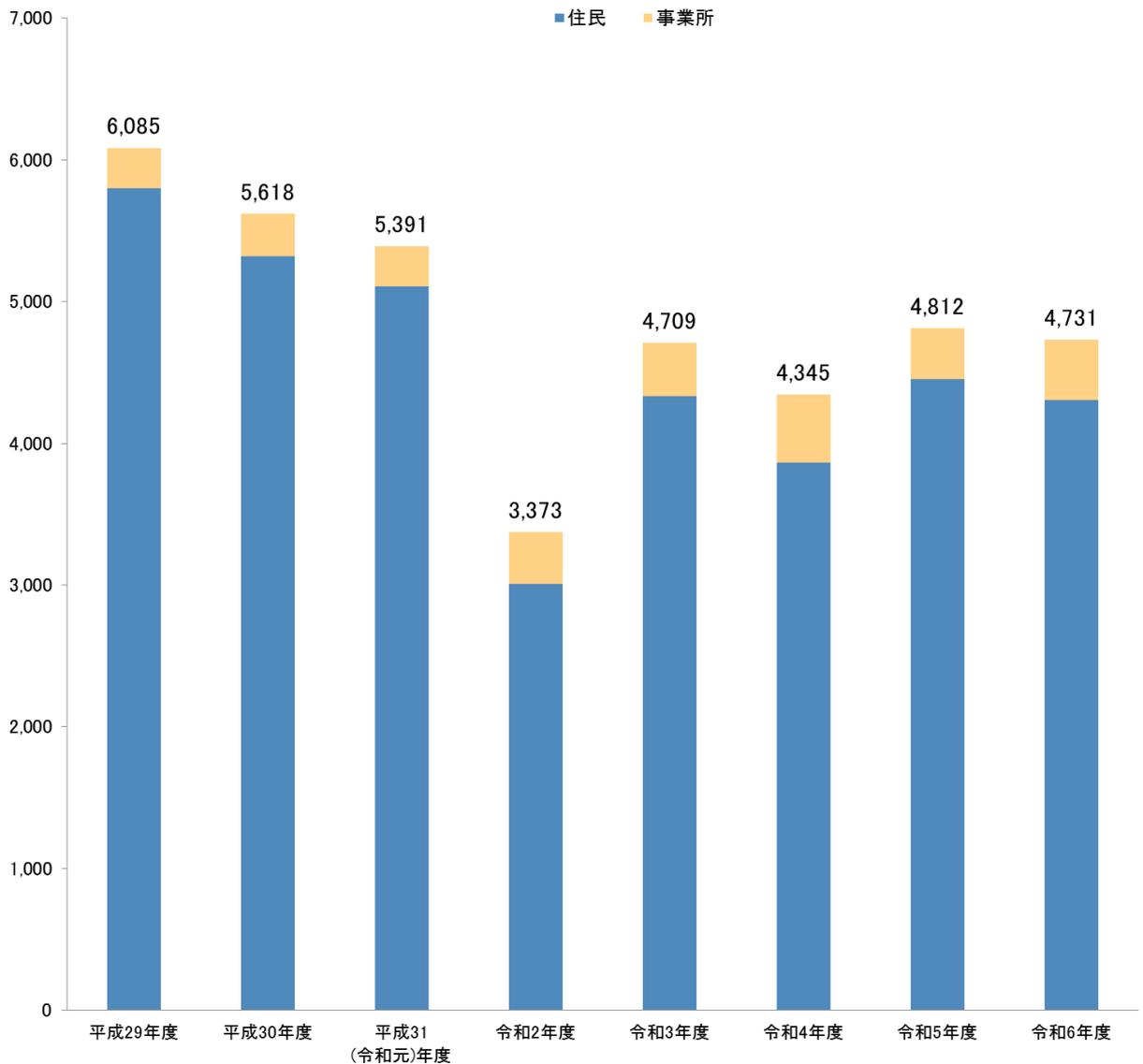


表4 子宮頸がん検診実施状況の経年比較【団体別】

団体区分	平成29年度		平成30年度		平成31 (令和元)年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数
住 民	5,802	9	5,323	9	5,110	10	3,007	9	4,333	9	3,863	9	4,454	10	4,304	9
事 業 所	283	10	295	13	281	16	366	16	376	38	482	38	358	43	427	43
合 計	6,085	19	5,618	22	5,391	26	3,373	25	4,709	47	4,345	47	4,812	53	4,731	52

図4 子宮頸がん検診実施状況の経年比較【団体別】

(人)



エ 乳がん検診

乳がんは、女性において最も罹患数が多いがんである。早期発見に努めるため、マンモグラフィ撮影を実施した。

令和6年度乳がん検診実績者数は5,016人であり、前年度実績者数と比べ371人の減であった。

表1 乳がん検診実施状況【団体別】

団体区分	団体数	受診人数 (A)	要精検 (B)	精検不要		要精検率 (B/A)
				有所見	異常所見 なし	
住 民	10	4,848	427	0	4,421	8.81%
市町村教育委員会	0	0	0	0	0	0.00%
事 業 所	38	168	13	0	155	7.74%
合計	48	5,016	440	0	4,576	8.77%

図1 乳がん検診実施状況【団体別】

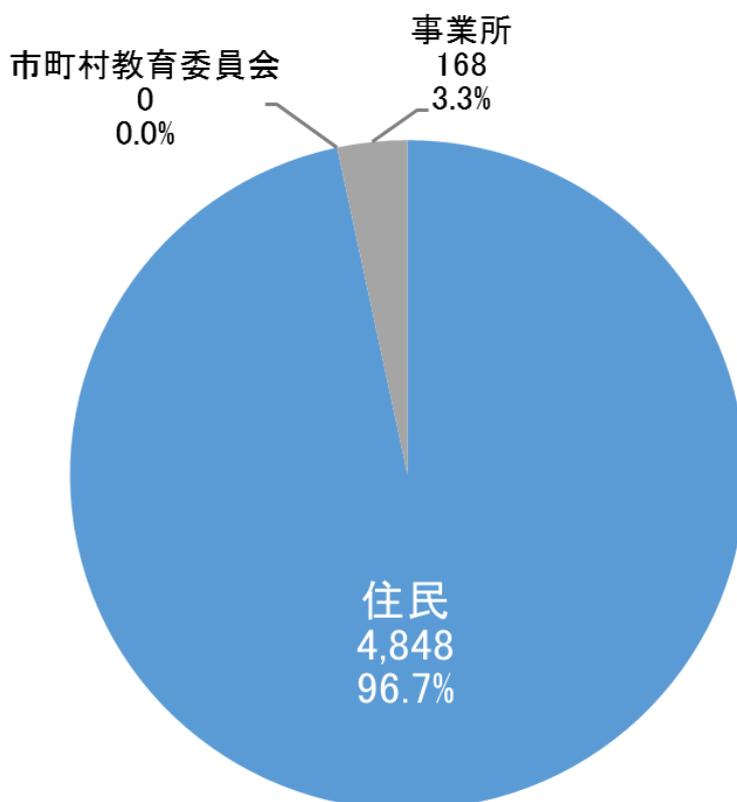


表2 乳がん検診実施状況【年齢別】

(人)

性別	～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～	合計
女性	33	607	488	503	526	592	781	786	700	5,016

図2 乳がん検診実施状況【年齢別】

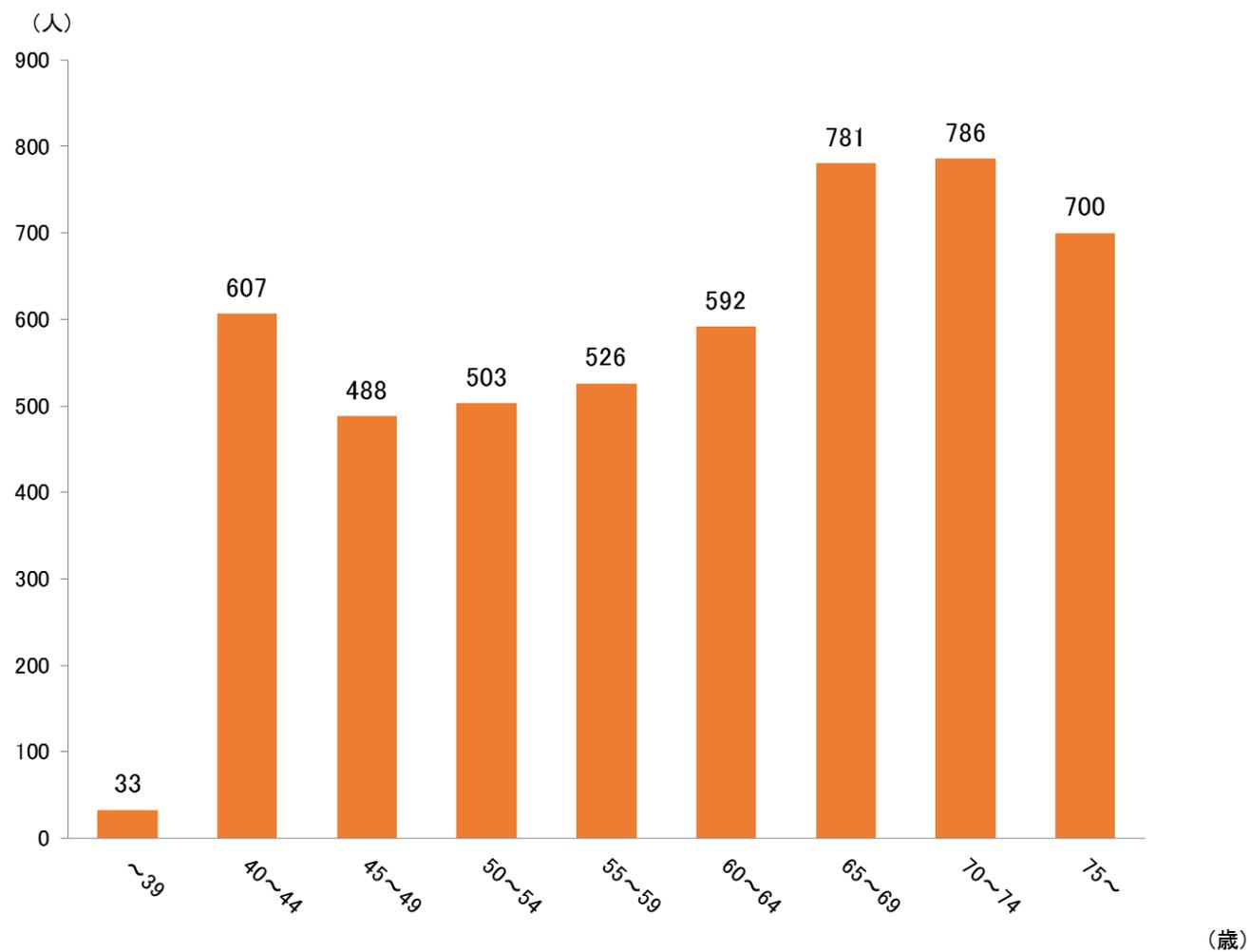


表3 乳がん検診実施状況【団体別詳細】

団体区分	日数	受診人数 (A)	要精検 (B)	精検不要		要精検率 (B/A)	1日あたり 受診人数
				有所見	異常所見 なし		
市町	154	4,848	427	0	4,421	8.81%	31.48
大津市	18	80	5	0	75	6.25%	4.44
日野町	11	268	21	0	247	7.84%	24.36
竜王町	7	239	27	0	212	11.30%	34.14
彦根市	17	806	82	0	724	10.17%	47.41
豊郷町	5	175	13	0	162	7.43%	35.00
甲良町	3	131	13	0	118	9.92%	43.67
多賀町	5	120	12	0	108	10.00%	24.00
東近江市	39	1,468	129	0	1,339	8.79%	37.64
高島市	21	741	59	0	682	7.96%	35.29
米原市	28	820	66	0	754	8.05%	29.29
市町村教育委員会	0	0	0	0	0	0.00%	0.00
事業所	72	168	13	0	155	7.74%	2.33
総数	226	5,016	440	0	4,576	8.77%	22.19

図3 乳がん検診実施状況【結果別】

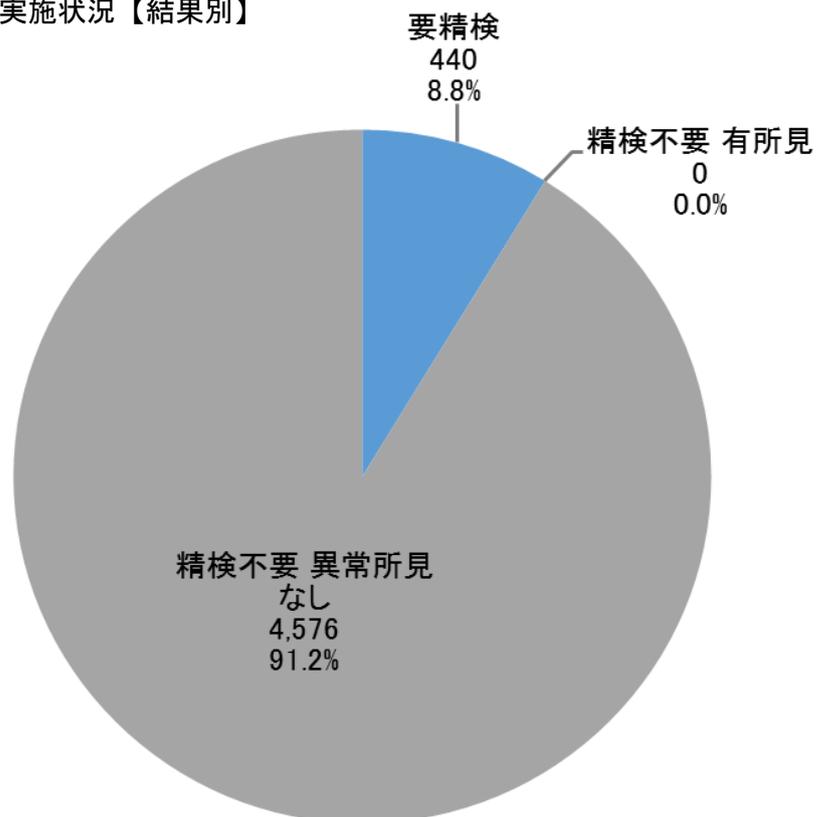
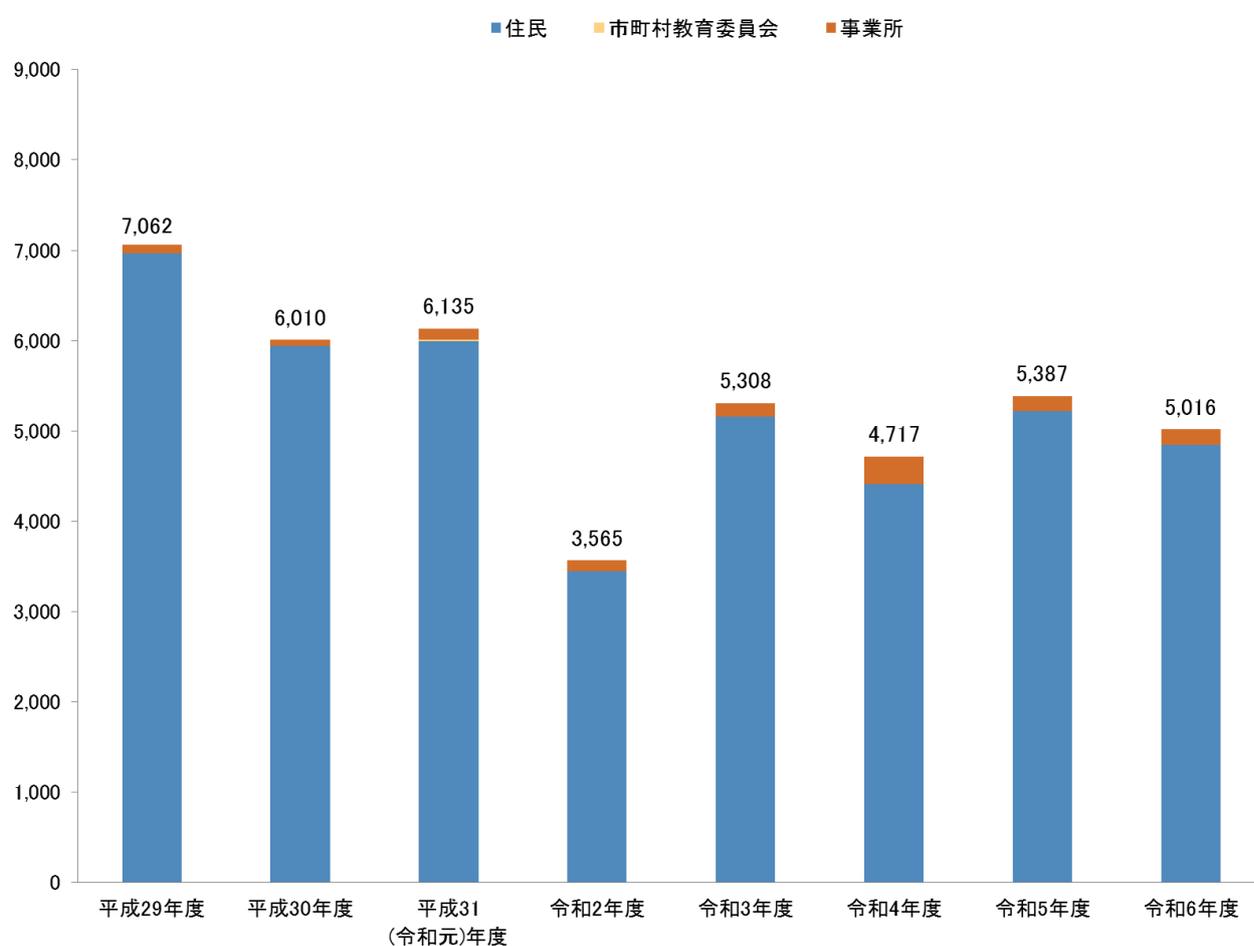


表4 乳がん検診実施状況の経年比較【団体別】

団体区分	平成29年度		平成30年度		平成31 (令和元)年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数
住 民	6,966	10	5,939	9	5,994	10	3,450	9	5,157	9	4,408	9	5,222	10	4,848	10
市町村教育委員会	—	—	—	—	19	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事 業 所	96	7	71	12	122	12	115	26	151	26	309	35	165	36	168	38
合計	7,062	17	6,010	21	6,135	23	3,565	35	5,308	35	4,717	44	5,387	46	5,016	48

図4 乳がん検診実施状況の経年比較【団体別】



オ 肺がん検診

肺がんは、部位別がん死亡数で最も多い疾患である。早期発見のため、問診および胸部エックス線デジタル撮影、またハイリスクの受診者に対しては喀痰細胞診との併用により実施した。

令和6年度肺がん検診実績者数は9,755人であり、前年度実績者数と比べ230人の増であった。また、そのうち喀痰検査併用受診者が217人であった。

表1 肺がん検診実施状況【団体別】

団体区分	団体数	受診者数	精検不要	肺活動性結核	非活動性肺結核	循環器疾患	要その他精検	肺がん疑い	強く疑う	異常なし	読影なし
住民	10	9,752	3,754	1	55	4	2	200	1	5,735	0
事業所	1	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	11	9,755	3,757	1	55	4	2	200	1	5,735	0

図1 肺がん検診実施状況【結果別】

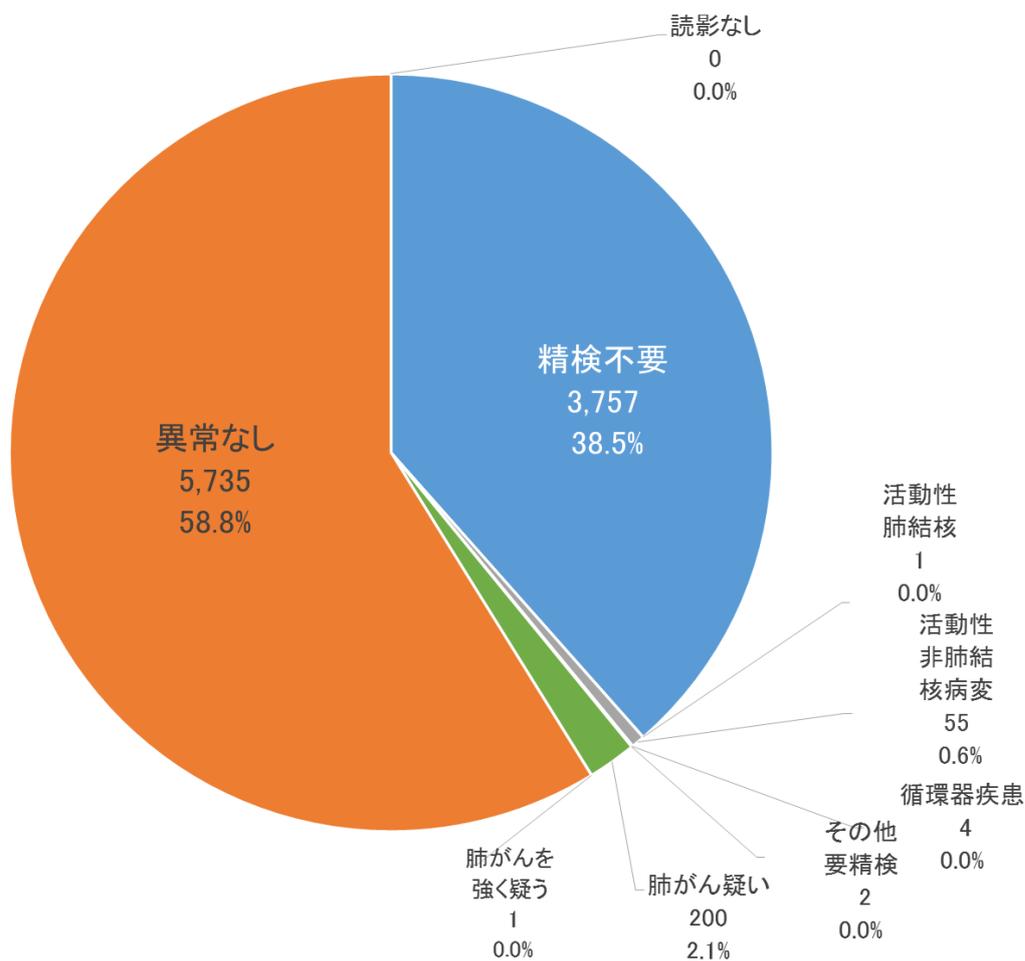


表2 肺がん検診実施状況【性別・年齢別】

(人)

性別	～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～	合計
男性	0	137	163	183	150	275	654	866	792	558	3,778
女性	0	308	360	420	428	677	1,102	1,232	935	515	5,977
合計	0	445	523	603	578	952	1,756	2,098	1,727	1,073	9,755

図2 肺がん検診実施状況【性別・年齢別】

(人)

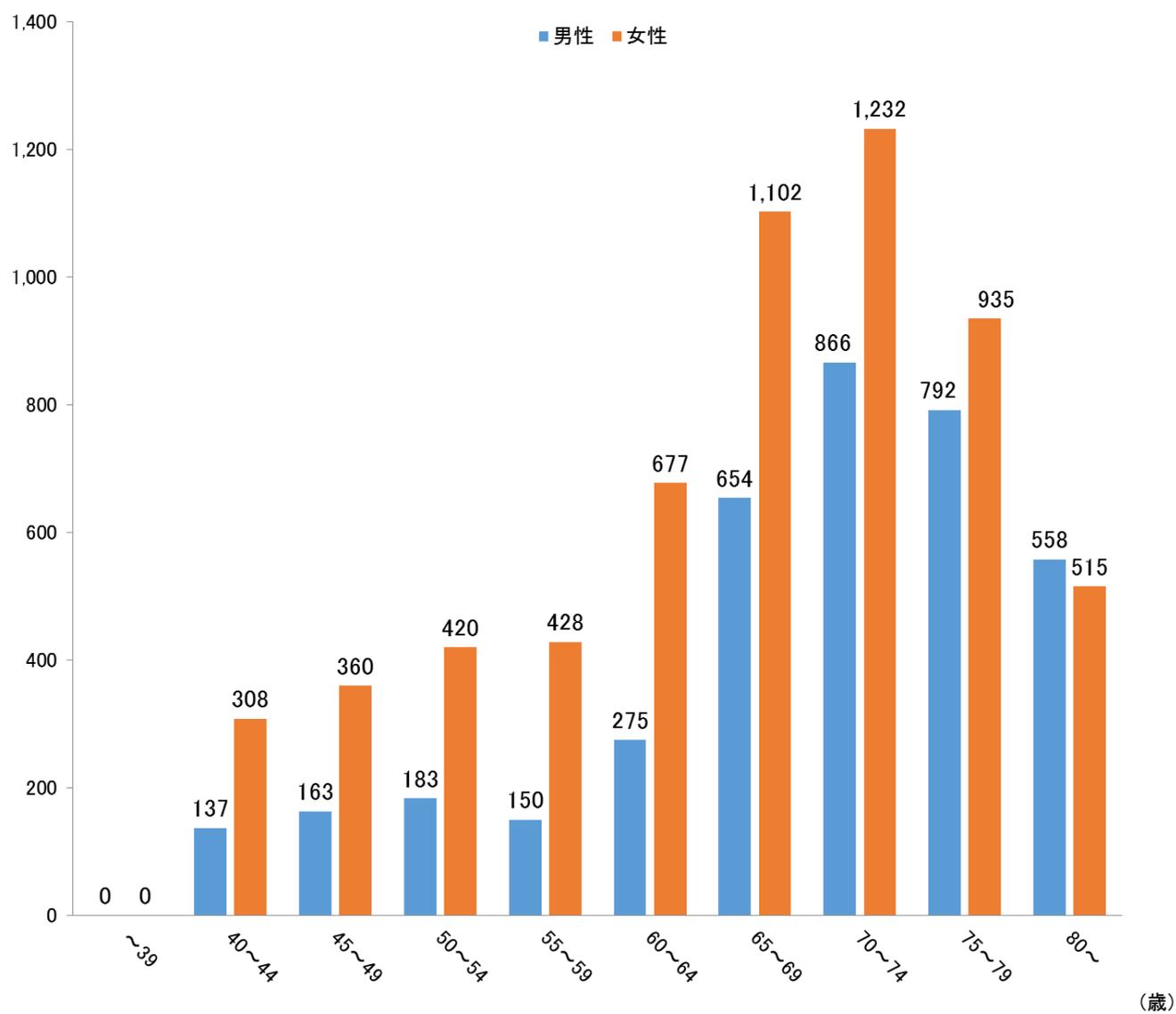


表3 肺がん検診実施状況【団体別詳細】

団体区分	日数	受診人数	精検不要	肺活動性結核	非肺活動性結核病変	循環器疾患	その他要精検	肺がん疑い	肺がんを強く疑う	異常なし	読影なし	1日あたり受診人数
市町	165	9,752	3,754	1	55	4	2	200	1	5,735	0	59.10
栗東市	13	269	117	1	2	0	0	8	0	141	0	20.69
日野町	8	324	112	0	1	0	0	5	0	206	0	40.50
竜王町	7	355	137	0	2	1	0	9	0	206	0	50.71
彦根市	40	2,697	1,076	0	14	1	2	46	0	1,558	0	67.43
豊郷町	10	805	313	0	6	0	0	21	0	465	0	80.50
甲良町	7	462	190	0	4	0	0	14	0	254	0	66.00
多賀町	6	206	55	0	0	0	0	3	0	148	0	34.33
東近江市	41	3,133	1,220	0	19	2	0	65	1	1,826	0	76.41
高島市	4	305	107	0	3	0	0	4	0	191	0	76.25
米原市	29	1,196	427	0	4	0	0	25	0	740	0	41.24
事業所	2	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1.50
総数	167	9,755	3,757	1	55	4	2	200	1	5,735	0	58.41

図3 肺がん検診実施状況【結果別、異常なしを除く】

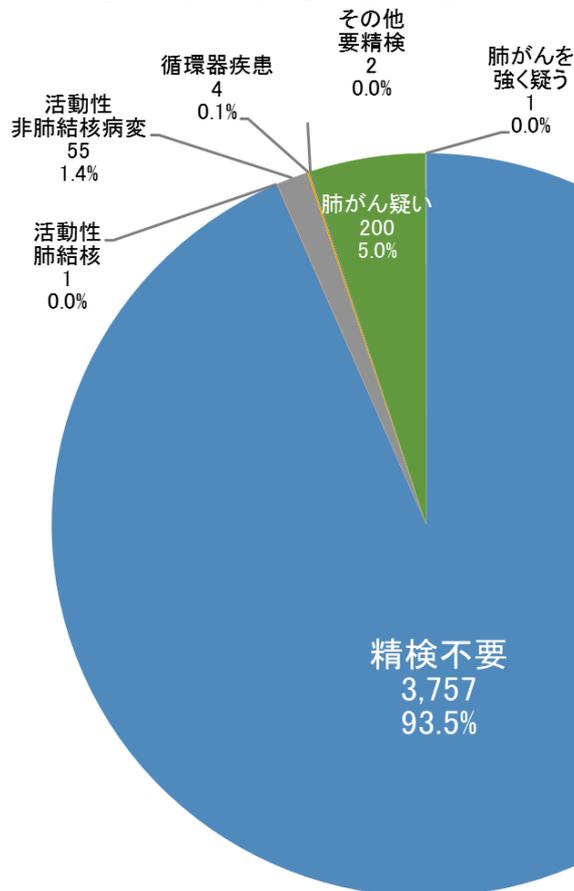
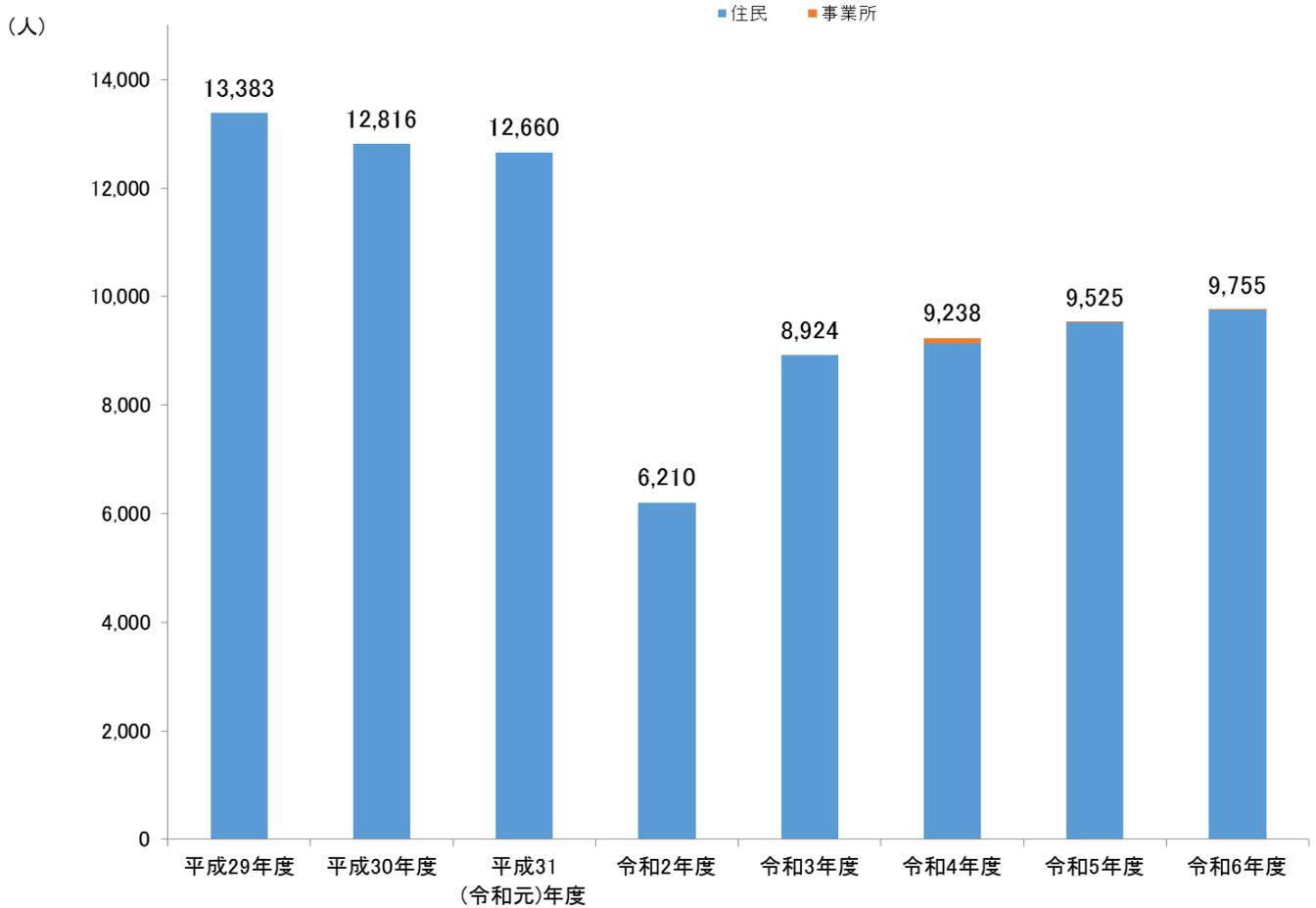


表4 肺がん検診実施状況の経年比較【団体別】

団体区分	平成29年度		平成30年度		平成31 (令和元)年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数
住 民	13,383	11	12,816	10	12,660	11	6,210	11	8,924	10	9,139	10	9,524	11	9,752	10
事 業 所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	99	1	1	1	3	1
合 計	13,383	11	12,816	10	12,660	11	6,210	11	8,924	10	9,238	11	9,525	12	9,755	11

図4 肺がん検診実施状況の経年比較【団体別】



(4) その他の検診事業

ア 骨粗しょう症検診

骨粗しょう症は骨折や寝たきりの原因となる疾患であり、予防や早期治療開始を目的として、前腕の橈骨における骨量測定検査（DXA法）を実施した。

令和6年度骨粗しょう症検診実績者数は284人であり、前年度実績者数と比べ6人の減であった。

表1 骨粗しょう症検診実施状況【団体別】

団体区分	団体数	受診人数 (A)	要受診 (B)	要指導	異常所見 なし	要受診率 (B/A)
住 民	3	260	57	57	146	21.92%
事 業 所	2	24	4	3	17	16.67%
合 計	5	284	61	60	163	21.48%

図1 骨粗しょう症検診実施状況【団体別】

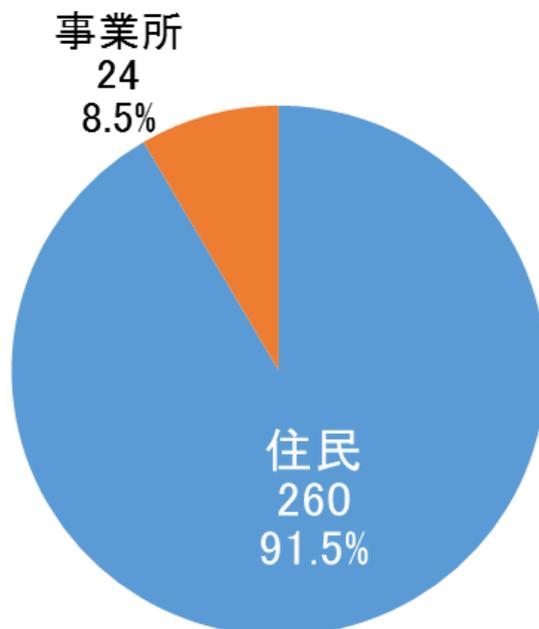


表2 骨粗しょう症検診実施状況【性別・年齢別】

(人)

性別	～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～	合計
男性	1	1	1	1	2	0	1	0	0	7
女性	17	34	37	38	27	31	50	24	19	277
合計	18	35	38	39	29	31	51	24	19	284

図2 骨粗しょう症検診実施状況【年齢別】

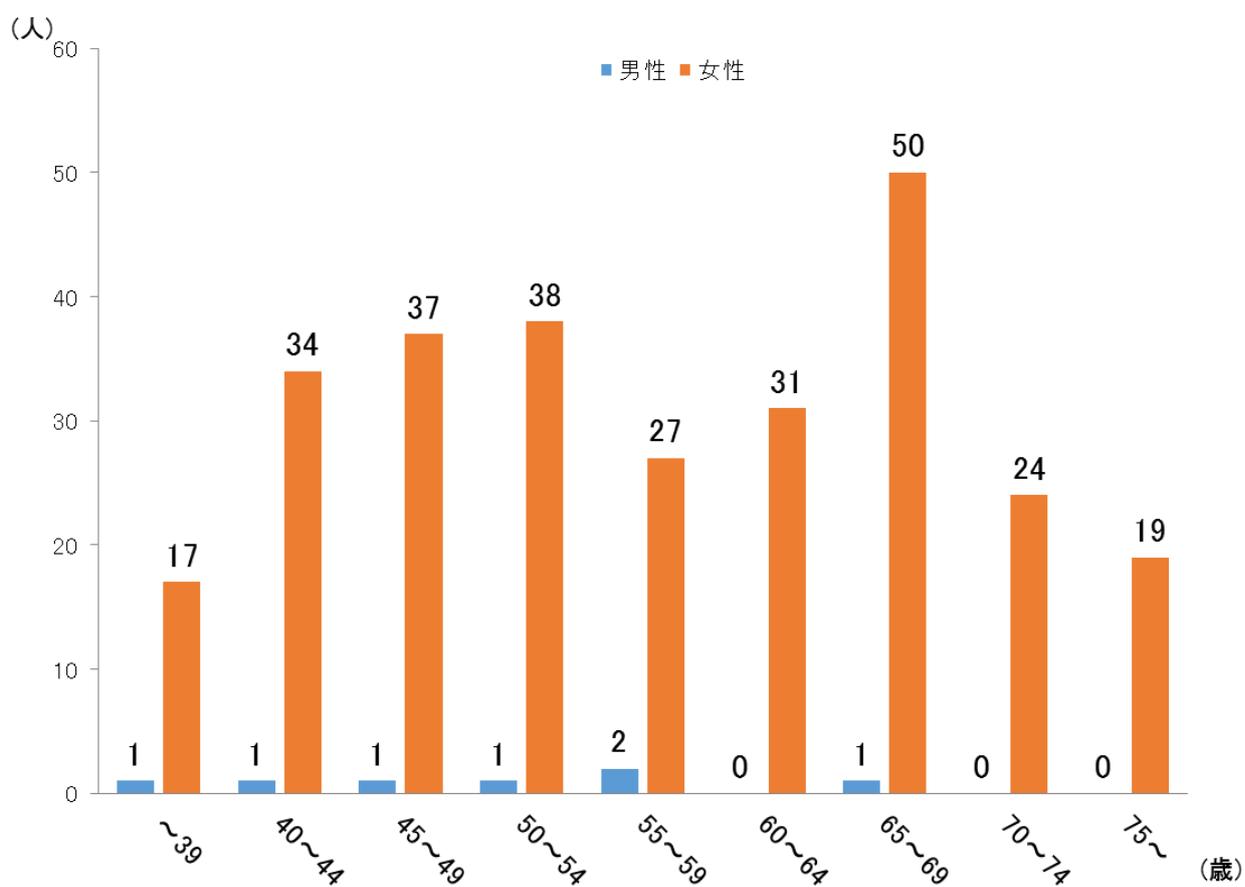


表3 骨粗しょう症検診実施状況【団体別詳細】

団体区分	日数	受診人数 (A)	要受診 (B)	要指導	異常所見なし	要受診率 (B/A)	1日あたり受診人数
市町	8	260	57	57	146	21.92%	32.50
豊郷町	5	195	45	50	100	23.08%	39.00
高島市	1	43	11	6	26	25.58%	43.00
米原市	2	22	1	1	20	4.55%	11.00
事業所	15	24	4	3	17	16.67%	1.60
総数	23	284	61	60	163	21.48%	12.35

図3 骨粗しょう症検診実施状況【結果別】

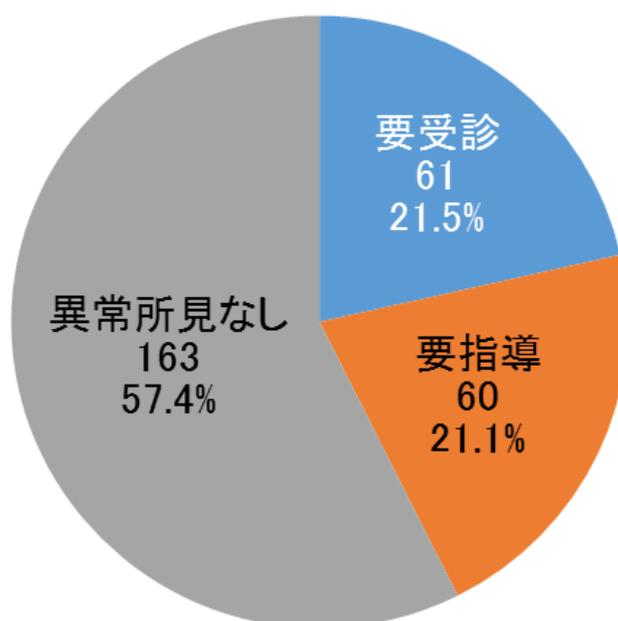
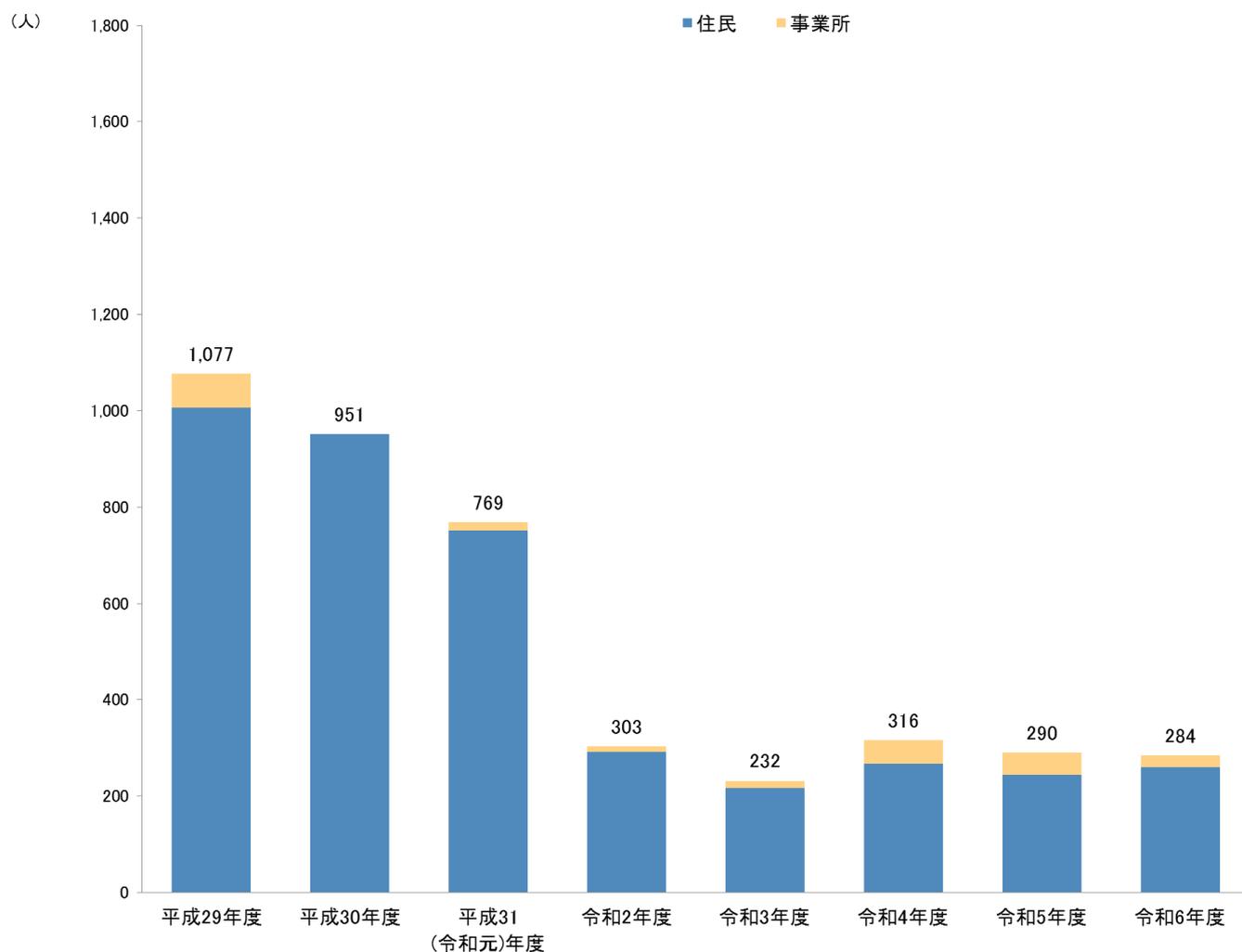


表4 骨粗しょう症検診実施状況の経年比較【団体別】

団体区分	平成29年度		平成30年度		平成31 (令和元)年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数	受診者数	団体数
住 民	1,007	7	951	7	751	6	292	4	217	4	267	4	245	3	260	3
事 業 所	70	1	0	0	18	2	11	1	15	2	49	4	45	5	24	2
合 計	1,077	8	951	7	769	8	303	5	232	6	316	8	290	8	284	5

図4 骨粗しょう症検診実施状況の経年比較【団体別】



(5) 健診結果分析評価事業

疾病予防や健康づくり等、滋賀県民一人ひとりの健康増進を図るため、財団において所有する特定健診・特定保健指導のデータを基に、適切な保健指導について分析、検討を行った。

(6) 健康づくり事業

滋賀県健康いきいき 21 の実質的な推進母体として活動される滋賀県健康推進員団体連絡協議会に対し、継続的な健康づくり事業の推進のための支援を行った。

また、事業所の従業員を対象に、健康づくり出前講座等を実施した。

ア 滋賀県健康推進員団体連絡協議会の活動に対する支援

(ア) 多賀町健康推進員連絡協議会研修会

日時 令和6年 6月 10日(月) 9:20 ~ 12:10

場所 滋賀県健康づくり財団 大会議室・多目的室

内容 講演 「がん・がん検診に関する最新情報」

講師 滋賀県健康づくり財団 専務理事(医師) 水田和彦
体力測定

講師 滋賀県健康づくり財団 健康運動指導士 多比良卓志

スタッフ 保健師、管理栄養士、事務職

参加者 16名

(イ) 滋賀県健康推進員団体連絡協議会リーダー研修会

日時 令和6年 12月 5日(木) 10:00 ~ 12:20

場所 滋賀県健康づくり財団 大会議室・多目的室

内容 上記と同じ

スタッフ 保健師、管理栄養士、事務職

参加者 18名

(ウ) 滋賀県健康推進員団体連絡協議会への助成金の交付

滋賀県健康推進員団体連絡協議会との連携を密にしながら、地域への健康づくりの取り組みの拡大を支援するために健康づくり助成金の交付を行った。

・交付額 200,000円

【主な助成金交付対象事業】

県民の健康づくりに関する事業

県民の健康づくりの指導者等を育成する事業

イ 市町・事業所への出前講座等

【1回目】

日時 令和6年 8月 29日(木) 13:30 ~ 14:40

場所 社会福祉法人滋賀同仁会

内容 講演 「食中毒の予防について」

講師 滋賀県健康づくり財団 管理栄養士 松田桃子

参加者 社会福祉法人同仁会職員 15名

【2回目】

日時 令和7年 2月 18日(火) 13:10 ~ 14:40

場所 滋賀県東近江合同庁舎3階3C会議室

内容 講演 「ストレッチと筋力アップについて」

講師 滋賀県健康づくり財団 健康運動指導士 多比良卓志

参加者 滋賀県東近江合同庁舎職員 21名

(ウ) 財団施設内健診受診者への情報提供

施設内健診受診者に対し、健康に関する情報提供として、「がん」、「がん検診」をテーマにしたリーフレットを作成し、配布した。

(エ) その他

しがの健康づくりサポーターおよび健康おおつ21応援団として、財団施設内にステッカーや卓上旗の設置を行った。

＜しがの健康づくりサポーターステッカー：「禁煙・食生活・運動」＞

健康おおつ21応援団：「健康寿命を伸ばそう！みんなで取り組む生き生きと笑顔で暮らせる健康な街づくり」

3. 眼球、腎臓提供者の募集・登録、眼球幹旋などを通じ、眼や腎臓病の保健衛生の知識普及を始めとする臓器移植を推進する事業

(1) 臓器移植コーディネーター設置事業

(2) アイバンク事業

(3) 腎臓バンク事業

3. 眼球、腎臓提供者の募集・登録、眼球幹旋などを通じ、眼や腎臓病の保健衛生の知識普及を始めとする臓器移植を推進する事業

(1) 臓器移植コーディネーター設置事業

滋賀県における臓器移植を推進するため、臓器移植コーディネーターを設置し、広く県民に腎臓等臓器移植に関する正しい知識の普及啓発活動を行った。

また、医療施設には、臓器提供に対する理解と協力を得て、臓器移植の円滑な実施を図るための体制づくり等について働きかけた。さらに、臓器移植提供者発生時は、円滑な臓器移植を推進するため家族等に対するインフォームドコンセントおよび関係機関等との連絡調整を実施した。

ア 普及啓発

臓器移植キャンペーン事業とアイバンク、腎臓バンク事業の共通事業として、臓器移植普及推進月間（10月）を中心に啓発を行った。

(ア) 地域住民等への啓発活動

a 啓発資材等の配布

県内における保健所、市町、運転免許センター等の公共施設窓口にて意思表示カード付リーフレット等の設置や、啓発に協力していただけるよう県内181施設へ啓発資材等を配布した。

b 臓器移植普及推進キャンペーンの実施

グリーンリボンドライバー普及啓発ステッカーの貼付依頼を行った。

一般社団法人滋賀県タクシー協会 約1,000枚

c グリーンライトアップ

より多くの県民に臓器移植について周知するとともに家族や大切な人と「移植」や「いのち」について話し合いの場を設けることを目的として「全国GREEN LIGHT-UP Project」に参加した。

- ・公益財団滋賀県健康づくり財団正面玄関

日時 令和6年 10月 15日（火）～16日（水） 日没～20:00

- ・フジテック(株)本社ビックウイング研究塔

日時 令和6年 10月 15日（火）～17日（水） 日没～22:00

- ・立命館守山高等学校の校舎および中庭

日時 令和6年 10月 24日（木）日没～20:00

d 街頭啓発

(a) BKCウェルカムデーへの参画

日時 令和6年 11月 10日（日） 10:00～15:00

場所 立命館大学草津キャンパス

内容 小学生を対象とした臓器移植コーディネーターの職業体験、緊急車両の乗車体験、啓発資材の配布（リーフレット等）を実施

参加者 109名

(b) あるがママ fes への参画

日時 令和6年 11月 24日(日) 10:00 ~ 16:00
場所 ブランチ大津京(さんかく広場)
内容 啓発資材の配布(リーフレット等)、臓器提供に関する意思表示についてアンケートを実施
参加者 103名

イ 講演、講義

日時 令和6年 9月 26日(木) 18:30 ~ 20:00
場所 豊郷町 隣保館
内容 「命をつなぐための4つの権利」
～臓器移植について正しく知りましょう～
移植医療について、臓器移植に関する4つの権利、2つの死について、命の尊さ、家族愛について等講義を実施

ウ 臓器提供に協力いただく施設の医療従事者との連携および体制整備の取組

(ア) 連絡・講演会

a 第1回滋賀県臓器移植院内コーディネーター連絡会

日時 令和6年 8月 30日(金) 14:00 ~ 16:00
場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室
内容 ①「第1002例目脳死下臓器提供症例報告」
②「第1034例目脳死下臓器提供症例報告」
③「日本の臓器移植の現状、課題と対策」
④「臓器提供に関する情報提供」

参加者 35名

b 第2回滋賀県臓器移植院内コーディネーター連絡会

日時 令和7年 2月 28日(水) 14:00 ~ 16:00
場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室
内容 ①「第1070例目脳死下臓器提供症例報告」
②「各施設からの報告」
③「臓器提供に関する情報提供」

参加者 25名

エ 院内体制整備

臓器移植に関する正しい知識の普及啓発および脳死下臓器提供医療機関の体制整備推進を目的として、院内勉強会・院内シミュレーションを実施した。(日本臓器移植ネットワーク 都道府県支援事業含む)

(ア) 市立奈良病院 院内研修会

日時 令和6年 6月 7日(金) 18:00 ~ 20:00
内容 「脳死下臓器提供について」

参加者 市立奈良病院関係者

(イ) 淡海医療センター 院内研修会

日時 令和6年 6月 18日(火) 16:00～18:00

内容 「脳死下臓器提供について」

参加者 淡海医療センター病院関係者

(ウ) 京都医療センター 脳死判定研修会

日時 令和6年 9月 21日(土) 13:00～17:00

内容 「脳波測定実践セミナー」

参加者 京都府、滋賀県、奈良県5類型施設関係者

(エ) 長浜赤十字病院 院内研修会

日時 令和6年 10月 3日(月) 16:30～18:00

内容 「脳死下臓器提供について」

参加者 長浜赤十字病院臓器提供委員会関係者

(オ) 滋賀医科大学医学部附属病院 法的脳死判定シミュレーション

日時 令和6年 10月 29日(月) 17:30～19:00

内容 「モデルを使用したシミュレーション」

参加者 滋賀医科大学医学部附属病院関係者

(エ) 市立奈良病院 脳死下臓器提供シミュレーション

日時 令和7年 1月 30日(木) 18:00～20:00

内容 「院内移動式シミュレーション」

参加者 市立奈良病院関係者

オ 臓器提供発生時業務

円滑な臓器移植の推進のために、医療施設や関連機関、臓器提供可能者家族等との連絡調整を図った。

(ア) 臓器提供者の適応を確認するとともに、臓器提供について申し出があった家族に対し説明を行い、意思確認を行った。

(イ) 情報発生施設に対して、円滑な実施に向けて説明や調整を行った。臓器摘出に係る検査や搬送の手配および関係機関等への連絡調整を実施した。

○令和6年度実績

- ・ 第1052例目脳死下臓器提供(県外支援)
- ・ 第1070例目脳死下臓器提供(提供臓器:心臓、肺、肝臓、膵臓、腎臓)
- ・ 第1082例目脳死下臓器提供(県外支援)
- ・ 第1100例目脳死下臓器提供(あっせん中止)
- ・ 第1123例目脳死下臓器提供(県外支援)
- ・ 第1125例目脳死下臓器提供(県外支援)
- ・ 心停止後臓器提供(県外支援)

- ・ドナー情報（県内7件、県外3件）

カ 症例対応後業務

- (ア) 遺族に対し、感謝状の贈呈、移植患者の経過報告等を遺族希望に応じて実施した。
- (イ) 情報提供施設の関係部署へ定期的に移植後の経過・ご家族の様子を報告した。

(2) アイバンク事業

善意の眼球提供により、視力障害者の視力の回復に資するため、眼球提供者の募集・提供登録者の拡大を図った。また、県民の献眼に関する正しい知識の普及啓発を行い、協力を広げることを目的に関係機関、関係団体等の支援と協力を得て事業を展開した。

なお、眼球摘出等に対応できる医療機関の確保等県内において自立した斡旋業務を行うための体制整備について、引き続き県に対し働きかけを行った。

ア 眼球提供者の募集および登録

眼球の提供登録を推進するため、眼球提供申込書等を県内関係行政機関、各市町、関係諸団体に配置するとともに協力を依頼し、広く善意による眼球提供者登録を行った。

令和6年度登録者 11名
 実登録者数 6,185名

表1 アイバンク登録者実績表

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
登録者数	9	15	6	7	11
実登録者数	6,292	6,247	6,212	6,188	6,185

イ 眼球の摘出・斡旋

- (ア) 角膜移植待機者の把握

県下の移植医療機関4病院における移植待機者数0名

- (イ) 眼球の摘出・斡旋

令和6年度斡旋眼球実績

献眼0名、摘出眼球0眼、斡旋眼球0眼

斡旋眼球実績累計（昭和59年度～令和6年度分）

献眼 169名

摘出眼球 326眼

斡旋眼球 273眼

斡旋先 151眼（県内）、122眼（県外）

ウ 啓発事業の実施

眼に関する正しい保健衛生思想の普及と眼球の提供登録の呼びかけなど、臓器移植推進月間（10月）を中心に啓発活動の推進に努めた。

(ア) 啓発資料の配布

配布資料：啓発用パンフレット（腎・アイバンクだより、眼球提供登録申込用紙）等

配布先：県内各関係行政機関、各関係医療機関、ライオンズクラブ、看護学校、大学等

(イ) 臓器移植普及推進キャンペーンの実施

a 街頭啓発

(a) B K C ウェルカムデーへの参画

日時 令和6年 11月 10日（日） 10:00 ～ 15:00

場所 立命館大学草津キャンパス

内容 献眼登録用紙および啓発資材の配布を109セット配布

(b) あるがママ fes への参画

日時 令和6年 11月 24日（日） 10:00 ～ 16:00

場所 ブランチ大津京

内容 アンケートを実施し、回答者へ献眼登録用紙および啓発資材の配布を103セット配布

(ウ) 献眼登録者へ機関紙「腎・アイバンクだより」および機関誌「愛の光」の配布

エ 財政基盤の強化等

支援団体であるライオンズクラブとの連携を基に、新規会員の確保と会費収入の増収に努めた。

賛助会費収入（法人・個人会員）	287,000円（24件）
寄付金	234,127円（31件）
助成金 アイバンク愛の光基金	
アイバンク活動及び各地域の募金実績等に応じた助成	275,000円
合計	796,127円

(3) 腎臓バンク事業

腎不全患者の機能回復に資するため、腎臓移植の推進に向け、死後の腎臓提供者の登録の拡大を図るとともに、県民の腎臓病に関する正しい知識の普及啓発を行い、献腎への理解、協力を求めた。また、腎臓移植希望患者等に対する経費助成を行った。これらの事業については、日本臓器移植ネットワークとの連携や関係機関、関係団体等の支援および協力を得て推進・展開した。

ア 死体腎提供者の募集および登録

死体腎の提供登録を推進するため、腎臓提供申込書等を県内関係行政機関、各市町、関係諸団体に配置するとともに協力を依頼し、広く善意による腎臓提供者登録を行った。

令和6年度登録者 6名

実登録者数 3,092名

移植希望者 93名（令和6年12月31日現在）

表1 腎臓バンク登録者実績表

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
登録者数	9	11	5	4	6
実登録者数	3,121	3,107	3,099	3,093	3,092
移植希望者数	64	67	82	89	93

イ 腎臓移植に係る組織適合性検査への助成

(ア) 腎臓移植希望待機者の組織適合検査に対する助成

令和6年度助成実績数 3件

(イ) 滋賀県内における死体腎摘出チームおよび死体腎提供施設に対する助成（摘出腎が使用不可能な場合のみ助成）

令和6年度助成実績数 なし

ウ 啓発事業の実施

腎臓病に関する保健衛生思想の普及と腎臓提供登録の呼びかけなど、臓器移植推進月間（10月）を中心に啓発活動の推進に努めた。

(ア) 啓発資料の配布

配布資料：啓発用パンフレット（腎臓提供登録申込用紙、腎・アイバンクだより）等

配布先：県内各関係行政機関、各関係医療機関、ライオンズクラブ、看護学校、大学等

(イ) 臓器移植普及推進キャンペーンの実施

a 街頭啓発

(a) BKC ウェルカムデーへの参画

日時 令和6年 11月 10日（日） 10:00～15:00

場所 立命館大学草津キャンパス

内容 献眼登録用紙および啓発資材の配布を109セット配布

(b) あるがママfesへの参画

日時 令和6年 11月 24日（日） 10:00～16:00

場所 ブランチ大津京

内容 アンケートを実施し、回答者へ献眼登録用紙および啓発資材の配布を103セット配布

(ウ) 献腎登録者への機関紙「腎・アイバンクだより」のチラシの配布

エ 財政基盤の強化等

新規会員の確保と会費収入の増収に努めた。

賛助会費収入（法人・個人会員） 313,000円（23件）

寄付金 94,000円（23件）

合計 407,000円（46件）

4. 県・市町・関係団体等との連携により、地域福祉・医療等を充実補完する事業

- (1) 療養所入所者一時帰省招待およびハンセン病啓発事業
- (2) 母子保健関連推進事業
- (3) 医師会健診データ電子化事業

4. 県・市町・関係団体等との連携により、地域福祉・医療等を充実・補完する事業

(1) 療養所入所者一時帰省招待およびハンセン病啓発事業

新型コロナウイルス感染拡大防止のため里帰り事業は実施できなかったが、療養所訪問を実施したほか、ハンセン病に関する正しい理解と認識を得るため、講演会の開催や、リーフレットによる啓発および現地学習会を実施した。

ア 一時帰省招待事業

(ア) 療養所訪問

a 国立療養所 邑久光明園

日時 令和6年 7月 12日 (金)

面会者 2名

b 国立駿河療養所

日時 令和6年 7月 18日 (木)

面会者 1名

c 国立療養所 多摩全生園

日時 令和6年 7月 19日 (金)

面会者 2名

(イ) 里帰り

日時 令和6年 11月 20日 (水) ～ 22日 (金)

場所 米原市(伊吹の里、伊吹山ドライブウェイ、伊吹山山頂等)、大津市(石山寺等)、近江八幡市(八幡掘散歩、ラ コリーナ近江八幡)ほか

参加者 3名(面会者及び介助者を含む)

イ ハンセン病啓発事業

(ア) ハンセン病問題に関する現地学習会

日時 令和6年 8月 9日 (金) 7:50 ～ 18:30

場所 国立療養所 長島愛生園

内容 学芸員による講義、歴史館見学、歴史回廊見学(患者収容棧橋、収容所、監房、目白寮、納骨堂)

参加者 看護専門学校学生、市町人権啓発担当者等 16名

(イ) ハンセン病を正しく理解するための啓発講演会

日時 令和7年 2月 13日 (木) 14:00 ～ 16:00

場所 学校法人 聖パウロ学園 光泉カトリック高等学校

内容 講演「ハンセン病について」

講師 国立療養所 長島愛生園 学芸課長 田村朋久 氏

参加者 学生(1年生:290名、2年生:320名)、学校職員

(ウ) じんけんわくわく冬まつりへの参画

日時 令和6年 12月 8日 (日) 10:00 ～ 14:00

場所 米原市 米原学びあいステーション

内容 ハンセン病についての啓発（パネル展示、呼びかけ）、リーフレットの配布、ハンセン病に関する〇×クイズ

参加者 41名

(エ) ハンセン病啓発用リーフレットの作成および配布

作成数 6,248部

配布先 県内中・高・大学校、県内各市町人権担当課、啓発講演会等

(2) 母子保健関連推進事業

ア 母子健康手帳別冊作成事業

妊婦と乳幼児の健康管理・保健指導の充実を図ることを目的に、県・市町の保健師等を交え、内容を精査検討し、県内で統一的な取扱いができる「母子健康手帳別冊」を令和6年度は11,945部作成し、配布した。昨年度より作成数は2,315部増加した。また、令和7年度から受診費用の助成が開始される「1か月児健診受診券」を作成し、14,245枚配布した。

表1 令和6年度分母子健康手帳別冊作成および1か月児健診受診券配布実績表

市町名	母子健康手帳別冊	1か月児健診受診券	市町名	母子健康手帳別冊	1か月児健診受診券
大津市	2,700	5,000	高島市	280	400
彦根市	860	0	東近江市	950	1,450
長浜市	855	855	米原市	260	0
近江八幡市	730	1,200	日野町	150	250
草津市	1,400	2,300	竜王町	75	75
守山市	950	0	愛荘町	180	0
栗東市	900	1,350	豊郷町	70	70
野洲市	450	450	甲良町	30	50
甲賀市	630	0	多賀町	45	45
湖南市	430	750	合計	11,945	14,245

イ 妊婦委託健康診査費支払協力事業（市町委託事業）

滋賀県下の市町では、県内に居住し、市町から母子手帳の交付を受けている妊婦を対象に、その健康管理の向上と健康診査の一層の徹底を図るため、市町の委託医療機関において、妊婦の健康診査が実施されている。妊婦一般健康診査については1人につき14回以内（多胎妊婦については、最大19回）とし、超音波検査は1人につき4回（多胎妊婦については、最大6回）としている。その他、血液検査は妊娠初期・中期・後期と検査時期の目安をもうけ、各1回ずつ、子宮頸がん検査・B群溶血性レンサ球菌検査（GBS）・クラミジア検査についても、1人1回としている。新生児聴覚検査は19市町で実施しており、産婦健康診査は令和6年度においては19市町にて実施開始となった。

また、妊婦がやむを得ない理由により県外の医療機関で妊婦一般健康診査を受けた場合、これらの費用の償還払いが行われている。

当財団では、妊産婦等委託健康診査事業費等支払業務の円滑な推進のため、市町が医療機関に委託して行う健康診査費用の請求にかかる請求書受理、仕分、点検および支払事務に関する業務を実施した。令和6年度の妊婦健診受診券の処理枚数は218,404件で、昨年度より7,776枚増加した。

表2 妊婦委託健康診査事業費等支払業務実績表

(枚)

市町	基本健診	産婦健診	超音波	血液初期	血液中期	血液後期	子宮頸がん	GBS	クラミジア	新生児聴覚	合計
大津市	26,427	3,683	8,058	2,158	2,094	1,735	2,136	1,797	2,217	1,917	52,222
草津市	12,778	2,102	4,021	1,042	1,006	926	1,034	977	1,029	1,013	25,928
守山市	7,921	1,160	2,532	675	638	559	672	593	645	598	15,993
栗東市	8,147	1,158	2,607	703	664	576	702	618	682	601	16,458
近江八幡市	7,184	1,015	2,295	617	566	453	612	527	539	528	14,336
日野町	1,279	187	401	109	96	90	108	94	106	97	2,567
竜王町	608	103	184	40	49	46	41	47	45	54	1,217
彦根市	8,349	597	2,708	717	667	597	716	626	693	676	16,346
豊郷町	420	67	134	43	34	30	42	28	40	33	871
甲良町	228	28	83	25	18	13	24	15	24	17	475
多賀町	376	61	113	27	32	26	27	27	29	32	750
長浜市	7,570	1,121	2,487	664	616	524	660	586	620	612	15,460
湖南市	3,886	582	1,221	355	302	266	357	271	320	276	7,836
野洲市	4,036	586	1,235	352	301	281	350	292	300	305	8,038
甲賀市	6,009	892	1,862	463	463	438	462	443	461	448	11,941
東近江市	8,458	1,203	2,876	740	667	559	739	587	714	649	17,192
高島市	1,629	259	502	135	119	111	135	105	136	118	3,249
米原市	2,206	313	701	189	183	150	189	167	189	170	4,457
愛荘町	1,493	245	492	126	127	97	126	110	124	128	3,068
合計	109,004	15,362	34,512	9,180	8,642	7,477	9,132	7,910	8,913	8,272	218,404

(3) 医師会健診データ電子化事業（滋賀県医師会委託事業）

厚生労働省では生活習慣病の有病者及び予備群が増加傾向にあることから平成 20 年度に医療制度改革を実施し、医療保険者による特定健康診査、後期高齢者健康診査を開始した。

滋賀県医師会では県内全域の医療機関で特定健康診査、後期高齢者健康診査が受診できるよう医療保険者代表者と集合契約を締結した。

しかし、集合契約では各医療機関が独自に支払代行機関への電子化請求、および結果通知表作成を実施する必要があるため、健康診査を実施しない医療機関が増え滋賀県民の受診機会（受診率）が減少することが危惧された。

そのために、平成 20 年度より当財団が電子化請求代行業務、および結果通知表作成業務を受託することになった。そのことにより県内医療機関での特定健康診査（後期高齢者健康診査）が実施可能となり、滋賀県民の受診機会を損なわないようサービスを提供し続けている。

令和 6 年度は 520 医療機関より 83,746 件の電子化依頼があり、後期高齢者健康診査の対象者が拡大されたことにより、前年より 28,400 件増加した。

【主な業務内容】

滋賀県医師会発行「特定健康診査等実施の手引き」の一部原稿作成、校正

記入用OCR帳票の作成（電子化依頼書・特定健診受診票）

記入内容のチェック

結果通知表の作成

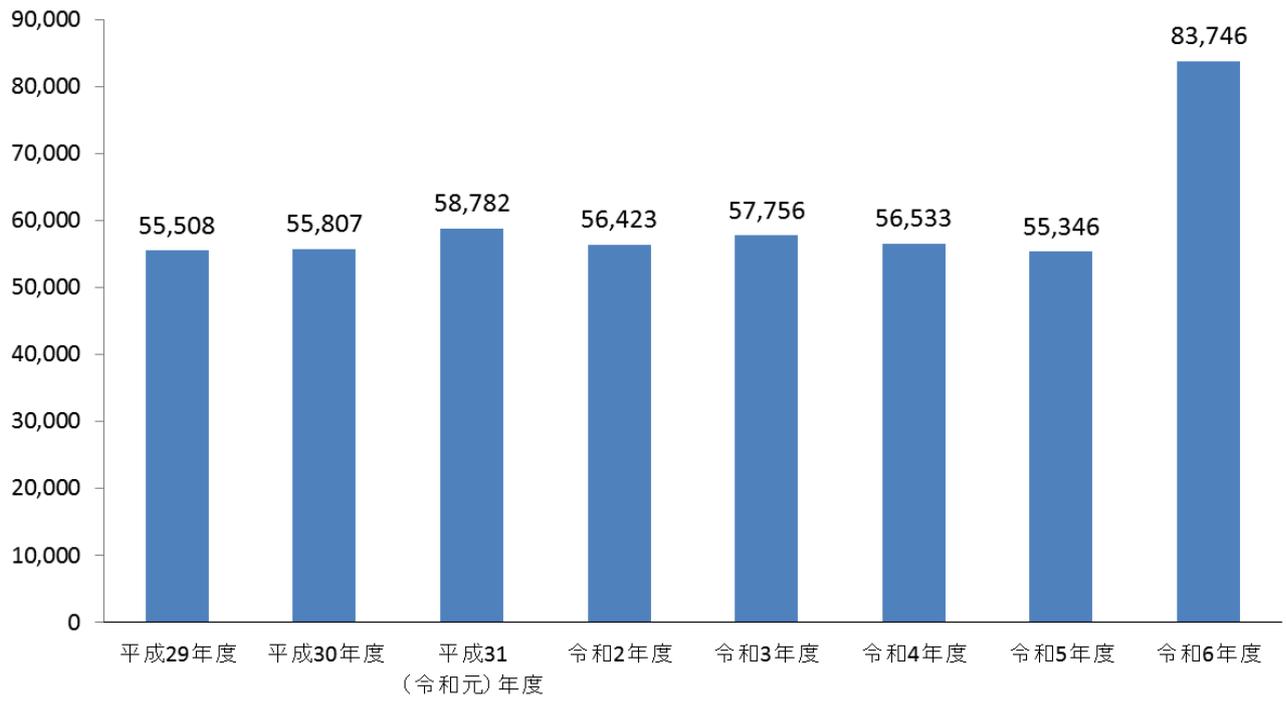
支払代行機関への請求代行

医療機関からの問い合わせ対応

表 1 電子化依頼受付件数（医療機関数）の推移

年度	受付医療機関数	受付件数
平成 29 年度	513 機関	55,508 件
平成 30 年度	518 機関	55,857 件
平成 31（令和元）年度	516 機関	58,782 件
令和 2 年度	515 機関	56,423 件
令和 3 年度	511 機関	57,756 件
令和 4 年度	509 機関	56,533 件
令和 5 年度	511 機関	55,346 件
令和 6 年度	520 機関	83,746 件

図1 受付件数の推移



5. その他財団の目的を達成するために必要な事業

- (1) 結核予防会滋賀県支部事業
- (2) 日本対がん協会滋賀県支部事業
- (3) 個人情報取り扱いを適切に行う体制整備事業
- (4) 健康経営に関する事業

5. その他財団の目的を達成するために必要な事業

(1) 結核予防会滋賀県支部事業

財団法人結核予防会が設立されたのは昭和14年5月22日である。当時の結核で死亡する者は10数万人を超え、死亡原因の首位を占めていた。また、死者・患者とも青年層に多く亡国病と呼ばれていた。この状態を深く憂慮された昭和の皇后陛下の令旨によるものである。

滋賀県支部の設立は昭和15年3月26日であり、滋賀県厚生部医務予防課に事務所を置いていた。昭和55年4月1日に財団法人結核予防会滋賀県支部と滋賀県公衆衛生協会を統合し、財団法人滋賀県保健衛生協会として発足し、その事業として結核予防会滋賀県支部事業を行ってきた。

結核予防会本部においては平成22年度、当財団においては平成24年度に公益財団法人へ移行し、引き続き全国組織である結核予防会の支部としての事業を行っている。

ア 第76回結核予防全国大会

(ア) 開催期日

令和7年 2月 5日 (水)

(イ) 開催場所

岩手県：盛岡グランドホテル

(ウ) 主催

岩手県、公益財団法人結核予防会、公益財団法人岩手県予防医学協会

(エ) テーマ

「雨ニモ負ケズ 結核ニモ負ケズ ―結核根絶を向けて―」

イ 結核予防会近畿ブロック会議

(ア) 開催期日

令和6年 10月 10日 (木)

(イ) 開催場所

ホテル北野プラザ六甲荘

(ウ) 当番府県

兵庫県 (公益財団法人兵庫県健康財団)

ウ 結核予防婦人団体への助成

結核予防婦人団体である公益社団法人全国結核予防婦人団体連絡協議会の滋賀県支部は、滋賀県地域女性団体連合会である。同連合会が結核予防をはじめ、県民の健康づくりの向上を図るために、連絡協議会の年会費や会員が参加する研修等に助成を行っている。

主な研修会等

- ・第29回結核予防関係婦人団体中央講習会 (東京都：KKR ホテル東京)
- ・第76回結核予防全国大会 (岩手県：盛岡グランドホテル)

エ 近畿地区結核予防婦人団体幹部講習会の開催

近畿地区の結核予防婦人団体の幹部を対象として、結核の現状、複十字シール運動の取組等、結核予防に関する知識の向上と普及啓発等を図ることを目的とした講習会を開催した。

日時 令和6年 9月 10日(火) ～ 11日(水)

場所 ホテルボストンプラザ草津

参加者 82名

(2) 日本対がん協会滋賀県支部事業

がんは昭和56年に死亡原因の第一位となり現在に至っている。財団法人滋賀県対がん協会が設立されたのは昭和36年4月であり、滋賀県厚生部医務予防課に事務所を置き、財団法人日本対がん協会滋賀県支部も兼ねていた。昭和55年4月1日に財団法人滋賀県対がん協会と滋賀県公衆衛生協会を統合し、財団法人滋賀県保健衛生協会として発足し、がん征圧推進母体としてがん予防にかかる正しい知識の普及啓発、健診活動を行ってきた。

日本対がん協会本部においては平成22年度、当財団においては平成24年度に公益財団法人へ移行し、引き続き全国組織である日本対がん協会の支部としての事業を行っている。

ア 2024年度がん征圧全国大会

(ア) 開催期日

令和6年 9月 12日(木) ～ 13日(金)

(イ) 開催場所

埼玉県：パレスホテル大宮

(ウ) 主催

公益財団法人日本対がん協会、公益財団法人兵庫県健康財団

(エ) テーマ

「“彩の国さいたま” から羽ばたこう がん征圧の明日へ」

(オ) 内容

表彰式典、記念講演

イ 日本対がん協会近畿ブロック会議

(ア) 開催期日

令和6年 11月 12日(火)

(イ) 開催場所

ホテルクラウンパレス神戸

(ウ) 当番府県

兵庫県(公益財団法人兵庫県健康財団)

(3) 財団体制整備等

ア 個人情報の取り扱いを適切に行う体制の構築

平成 28 年 9 月から運用を開始している個人情報保護マネジメントシステム (PMS) の適正な運用のため、従業員教育、内部、PMS の見直しをした。

『主な実施内容』

令和 6 年 5 月	PMS 委員会の開催
令和 7 年 1 月	内部監査
令和 7 年 2 月	従業員への教育実施
令和 7 年 3 月	マネジメントレビュー

イ 接客サービスの充実に向けた取組

職員が業務の基本に立ち返り、お客様目線に立って事業を行うため、健診スタッフの心得「良い接遇のための 3 S」について、日々の健診 (検診) の開始前に確認を行った。

「良い接遇のための 3 S」

Sincerity (誠実：相手の立場に立ち対応する心構え)

Smile (微笑み：親身なサービス精神)

Speed (迅速：てきぱきとした公平で正確な処理)

ウ 人材育成の取組

公益財団の職員として、自覚と責任を持つ人材を養成するため、外部講師による研修を実施するとともに、健康づくりと職場環境の改善にかかる研修や人権研修、交通安全講習を財団施設内で行った。

(ア) 人権研修・交通安全講習

日時 令和 7 年 2 月 20 日 (木) 13:15 ~ 15:30

テーマ 「職場のハラスメントについて」「身近に潜む交通事故」

(イ) 職場の健康づくりと職場環境の改善にかかる研修

日時 令和 6 年 7 月 10 日 (水) 15:05 ~ 16:30

テーマ 「肩こり・転倒・腰痛の労働災害の予防と対策」

日時 令和 7 年 2 月 12 日 (水) 15:30 ~ 16:30

テーマ 「コミュニケーションで組織を活性！心理的安全性を取り入れよう」

エ 健康診断総合システムの導入

健康診断の結果処理効率化による結果報告のスピードアップ、および正確性の確保を実現するために、総合健診パッケージシステム導入のための検討、および導入準備を実施した。

(4) 健康経営に関する事業

職員の健康増進と生産性の向上を実現し、働きがいのある職場づくりを推進するため、健康経営に積極的に取り組んだ。この結果、職員に対する健康づくりの取組が評価され、「健康経営優良法人 2025 (中小規模法人部門)」の認定を受けた。

さらに健康経営優良法人の中でも健康づくりの取組の評価が全国上位 500 位～1500 位の 1000 団体である「ネクストブライト 1000」として認定を受けた。

6. 精度管理

(1) 内部精度管理

(2) 外部精度管理

6. 精度管理

(1) 内部精度管理

健診結果の信頼性確保を目的として、血液検査、尿検査、生理機能検査および画像検査について、日常的に内部精度管理を実施し結果は記録・保存した。

また、従事者研修会を開催し、職種別に分かれ情報共有や研修を実施した。

さらに、機器の始業点検および定期点検を行い、異常値発生時には原因究明や是正措置を実施した。

ア 第1回従事者研修会

日時 令和6年 8月 27日(火) 14:00～17:00

場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室

内容 個人情報保護・医療安全について、職種別研修

イ 第2回従事者研修会

日時 令和7年 2月 25日(火) 9:00～12:00

場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室

内容 個人情報保護・医療安全について、職種別研修

(2) 外部精度管理

健診検査の客観的な精度評価を目的として、第三者機関が実施する外部精度管理調査に参加した。

検査名	精度管理名	実施団体名	評価
胸部X線検査	胸部画像精度管理研究会	(公財)結核予防会	評価B, C
尿・便・血液検査	日臨技臨床検査精度管理調査	(一社)日本臨床衛生検査技師会	評価 A
	滋賀県精度管理事業	(公社)滋賀県臨床検査技師会	評価 A
超音波検査	日臨技臨床検査精度管理調査	(一社)日本臨床衛生検査技師会	評価 A
心電図検査	日臨技臨床検査精度管理調査	(一社)日本臨床衛生検査技師会	評価 A

7. その他の活動記録

(1) 沿革

(2) 役員会の開催状況

(3) 年間行事

(4) 出席した主な会議、学会、研究会および研修会等

7. その他の活動記録

(1) 沿革

昭和 55 年 4 月 財団法人滋賀県保健衛生協会設立

(財) 結核予防会滋賀県支部 (昭 15 年・設立)、(財) 滋賀県対ガン協会 (昭 34 年・設立) および滋賀県公衆衛生協会 (昭 34 年・設立) の事業を継承する。

昭和 56 年 8 月 事務所を移転 (滋賀県大津市におの浜 4 丁目 4 - 5)

平成 15 年 4 月 財団法人滋賀県健康づくり財団に名称変更

(財) 滋賀県アイバンクと (財) 滋賀県腎臓バンクを (財) 滋賀県健康づくり財団に統合。

平成 24 年 4 月 公益財団法人滋賀県健康づくり財団に移行

平成 27 年 11 月 現在地に事務所を移転 (滋賀県大津市御殿浜 6 番 28 号)

(2) 役員会の開催状況

ア 監査会

日時 令和 6 年 5 月 23 日 (木) 13:47 ~ 15:24

場所 公益財団法人滋賀県健康づくり財団 大会議室

出席監事 2 人

内容 令和 5 年度公益財団法人滋賀県健康づくり財団 事業報告 (案) について
令和 5 年度公益財団法人滋賀県健康づくり財団 決算報告 (案) について
その他

イ 理事会 (第 59 回)

日時 令和 6 年 6 月 3 日 (月) 13:59 ~ 15:10

出席理事 8 人

出席監事 2 人

議題 議第 6 - 1 号

令和 5 年度公益財団法人滋賀県健康づくり財団 事業報告 (案) について

議第 6 - 2 号

令和 5 年度公益財団法人滋賀県健康づくり財団 決算 (案) について

議第 6 - 3 号 ~ 議第 6 - 1 1 号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団 評議員の候補者について

議第 6 - 1 2 号 ~ 議第 6 - 1 9 号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団 理事の候補者について

議第 6 - 2 0 号 ~ 議第 6 - 2 1 号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団 監事の候補者について

議第 6 - 2 2 号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団 第 35 回評議員の招集について

ウ 評議員会 (第 35 回)

日時 令和 6 年 6 月 18 日 (火) 14:00 ~ 15:00

出席評議員 7人

議題

議評第6-1号

令和5年度公益財団法人滋賀県健康づくり財団 決算(案)について

議評第6-2号～議評第6-10号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団 評議員の選任について

議評第6-11号～議評第6-18号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団 理事の選任について

議評第6-19号～議評第6-20号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団 監事の選任について

エ 理事会(第60回:決議の省略)

日時 令和6年 6月 18日(火)

回答理事 8人

回答監事 2人

議題

議第6-23号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団 理事長(代表理事)の選定について

議第6-24号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団 副理事長および専務理事(業務執行理事)の選定について

議第6-25号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団 理事長の職務権限の代行者の順序について

オ 理事会(第61回)

日時 令和7年 3月 26日(水) 14:00～15:00

出席理事 8人

出席監事 2人

議題

議第6-26号

令和6年度公益財団法人滋賀県健康づくり財団 収支補正予算(案)について

議第6-27号

令和6年度公益財団法人滋賀県健康づくり財団 資金調達および設備投資の見込みの変更(案)について

議第6-28号

令和7年度公益財団法人滋賀県健康づくり財団 事業計画(案)について

議第6-29号

令和7年度公益財団法人滋賀県健康づくり財団 収支予算(案)について

議第6-30号

令和7年度公益財団法人滋賀県健康づくり財団 資金調達および設備投資の見込み(案)について

議第6-31号

公益財団法人滋賀県健康づくり財団 就業規則の一部改正（案）について
議第6－32号

令和7年度公益財団法人滋賀県健康づくり財団 常勤役員の月額報酬等の額の決定について

(3) 年間行事

年 月 日	内 容
令和6年5月19日	びわ湖乳がん啓発活動参加（ランチ大津京）
令和6年6月1日	がん検診ススメ隊プロジェクト 「がん講座」出張セミナー【1回目】
令和6年6月7日	市立奈良病院 院内研修会
令和6年6月10日	多賀町健康推進員連絡協議会研修会
令和6年6月10日	がん検診ススメ隊プロジェクト 「がん講座」出張セミナー【2回目】
令和6年6月18日	淡海医療センター 院内研修会
令和6年7月12日	療養所訪問（国立療養所邑久光明園）
令和6年7月18～19日	療養所訪問（国立駿河療養所、国立療養所多摩全生園）
令和6年7月27日	乳がん従事者講習会
令和6年7月29日	第1回滋賀県がん対策推進運動実行委員会
令和6年7月31日	特定健診・特定保健指導実践者育成研修会【1日目】
令和6年8月7日	特定健診・特定保健指導実践者育成研修会【2日目】
令和6年8月9日	ハンセン病問題に関する現地学習会（岡山市）
令和6年8月20日	がん検診検討会 部会長会議
令和6年8月21日	特定健診・特定保健指導実践者育成研修会【3日目】
令和6年8月28日	特定健診・特定保健指導実践者育成研修会【4日目】
令和6年8月29日	社会福祉法人滋賀同仁会での出張出前講座
令和6年8月30日	第1回滋賀県臓器移植院内コーディネーター連絡会
令和6年8月31日	がん検診ススメ隊プロジェクト 「がん講座」出張セミナー【3回目】
令和6年9月21日	京都医療センター 脳死判定研修会
令和6年9月24日	結核予防啓発活動 街頭啓発（JR大津駅）
令和6年9月26日	臓器提供・移植啓発講演会（豊郷町）
令和6年10月1日	がん対策活動団体情報交換会
令和6年10月3日	長浜赤十字病院 院内研修会
令和6年10月6日	おおつ健康フェスティバル（大津市）
令和6年10月12～13日	リレー・フォー・ライフ・ジャパンしが2024
令和6年10月13日	がん無料検診プレゼント事業、がん検診・臓器移植・結核事業啓発（滋賀医科大学）
令和6年10月15～16日	臓器移植グリーンライトアップ（当財団玄関）
令和6年10月15～17日	臓器移植グリーンライトアップ（フジテック株本社）
令和6年10月20日	結核予防啓発活動 秩父宮妃記念杯開催に伴う募金活動（びわ湖競艇場）
令和6年10月24日	臓器移植グリーンライトアップ（立命館守山高等学校の校舎および中庭）
令和6年10月27日	びわ湖乳がん啓発活動参加（JR長浜駅）
令和6年10月29日	滋賀医科大学医学部附属病院 院内研修会
令和6年11月4日	“けんしん”を知ろう（ランチ大津京）
令和6年11月10日	BKC ウェルカムデーへの参画（草津市）
令和6年11月18日	TEAL BLUE in SHIGA

年 月 日	内 容
令和6年11月20～22日	療養所入所者一時帰省事業
令和6年11月24日	あるがママ Fes への参画（大津市）
令和6年12月5日	滋賀県健康推進員団体連絡協議会リーダー研修会
令和6年12月5日	がん検診ススメ隊プロジェクト 「がん講座」出張セミナー【4回目】
令和6年12月5日	がん検診検討会 肺がん部会
令和6年12月8日	じんけんわくわく冬まつりへの参画
令和6年12月15日	第1回肺がん従事者講習会
令和6年12月17日	がん検診検討会 子宮頸がん部会
令和7年1月7日	がん検診検討会 乳がん部会
令和7年1月14日	がん検診検討会 胃がん部会
令和7年1月16日	第55回滋賀県公衆衛生学会
令和7年1月21日	大切な人へのお手紙プロジェクト（東近江市立能登川中学校）
令和7年1月30日	市立奈良病院 脳死下臓器提供シミュレーション
令和7年2月8日	子宮頸がん従事者講習会
令和7年2月13日	ハンセン病を正しく理解するための啓発講演会（光泉カトリック高等学校）
令和7年2月18日	東近江合同庁舎での出張出前講座
令和7年2月19日	がん検診検討会 大腸がん部会
令和7年3月10日	第2回滋賀県がん対策推進運動実行委員会
令和7年3月13日	大切な人へのお手紙プロジェクト（多賀町立多賀中学校）
令和7年3月15日	消化器（胃）がん従事者講習会
令和7年3月22日	第2回肺がん従事者講習会
令和7年3月29日	乳がん検診マンモグラフィ読影研修会

(4) 出席した主な会議、学会、研究会および研修会等

年 月 日	内 容
令和6年5月11日	近畿献腎移植症例検討会（大阪府）
令和6年6月7日	第1回全国都道府県コーディネーター連絡会議（オンライン）
令和6年6月8日	第65回日本臨床細胞学会総会春期大会（オンライン）
令和6年6月20～21日	西日本組織移植ネットワークコーディネーター研修会（大阪府）
令和6年6月27日	日本人間ドック学会・予防医療学会 地域交流セミナー（京都府）
令和6年7月5日	国保・保健事業担当課（係）長・保健師合同研修会（大津市）
令和6年7月11日	日本対がん協会 全国事務局長会議（東京都）
令和6年7月24～26日	日本臓器移植ネットワーク級別研修会（オンライン）
令和6年8月3日	第53回日本消化器がん検診学会近畿地方会・第34回保健衛生研修会（兵庫県）
令和6年8月5日	乳がん検診精度管理委員会（長浜市）
令和6年8月23日	結核予防技術者地区別講習会（兵庫県）
令和6年9月5日	第1回復十字シール運動担当者会議（オンライン）
令和6年9月12～13日	日本対がん協会 がん征圧全国大会（埼玉県）
令和6年9月12～14日	第60回日本移植学会総会（長崎県）
令和6年10月10日	結核予防会 近畿ブロック会議（兵庫県）
令和6年10月25日	草津市肺がん検診精度管理委員会（草津市）
令和6年11月12日	日本対がん協会 近畿ブロック会議（兵庫県）
令和6年11月16日	第63回日本臨床細胞学会秋期大会（オンライン）
令和6年12月3日	第2回復十字シール運動担当者会議（東京都）
令和6年12月6日	糖尿病性腎症重症化予防対推進研修会（大津市）
令和6年12月18日	結核予防会診療放射線技師協議会全国幹事会（東京都）
令和6年12月19日	結核予防会胸部画像精度管理委員会（東京都）
令和7年2月1日	草津市胸部レントゲンを学ぶ会（草津市）
令和7年2月2日	第39回京都・滋賀・奈良地区アイバンクシンポジウム（奈良県）
令和7年2月5日	第76回結核予防全国大会（岩手県）
令和7年2月6～8日	第58回日本臨床腎移植学会（広島県）
令和7年2月7日	第6回生理検査研修会（オンライン）
令和7年2月12日	滋賀県栄養士会 栄養士再教育講習会（オンライン）
令和7年2月20日	彦根市肺がん検診精度管理委員会（彦根市）
令和7年2月20日	都道府県臓器移植コーディネーターiPad研修会（東京都）
令和7年2月21日	第2回全国都道府県コーディネーター連絡会議（東京都）
令和7年2月21日	普及啓発会議（東京都）
令和7年2月22日	日本消化器がん検診学会近畿技師部会（オンライン）
令和7年2月27日	大津市肺がん結核健診従事者講習会（大津市）
令和7年3月12～14日	日本対がん協会・結核予防会共催 診療放射線技師研修会（オンライン）
令和7年3月17日	大津市乳がん検診情報交換会（大津市）
令和7年3月18日	長浜市乳がん検診精度管理委員会（長浜市）

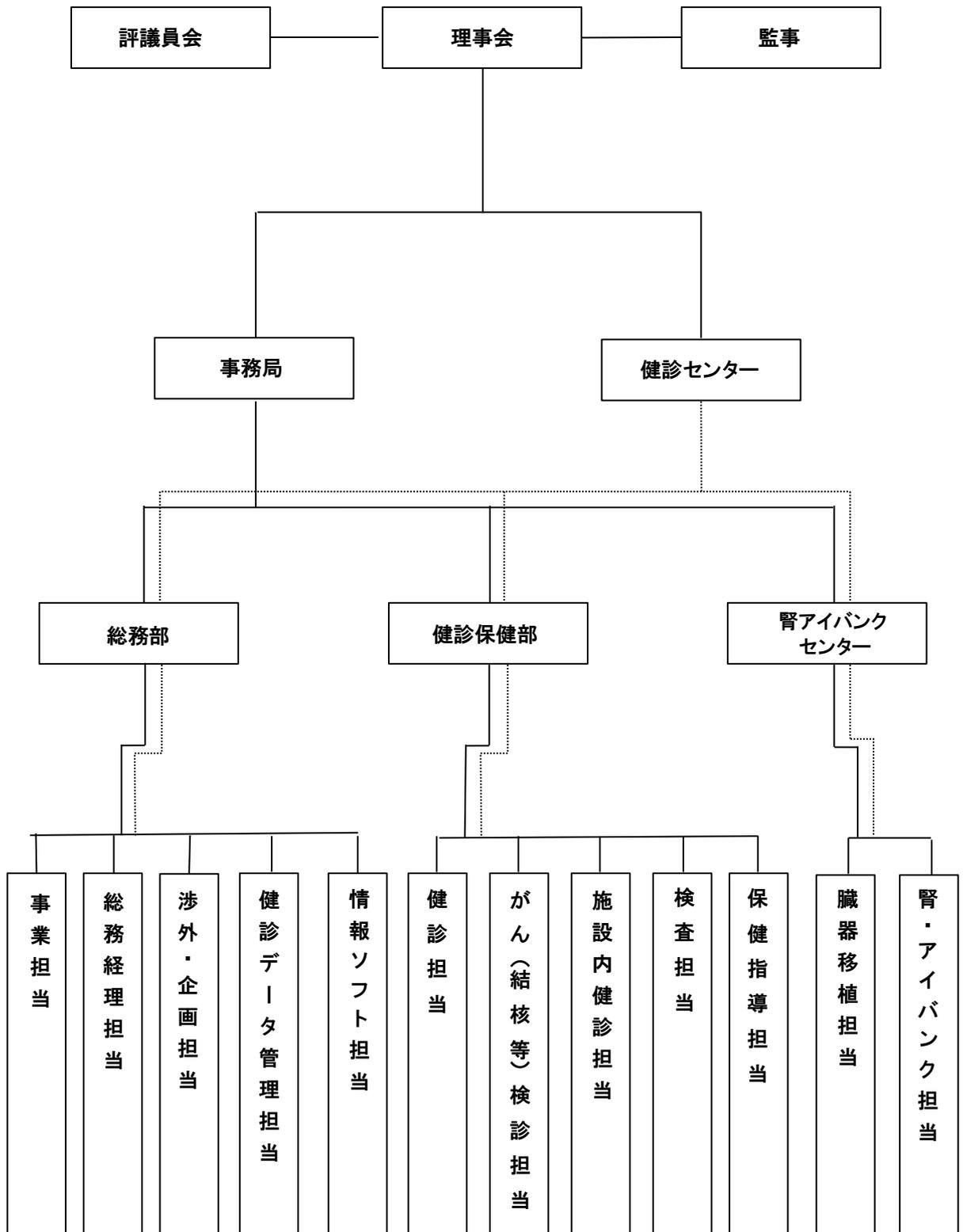
8. 組織、役員名簿

(1) 組織

(2) 役員名簿

8. 組織、役員名簿

(1) 組織



(2) 役員名簿

役員の別	氏名	就任年月日	備考
理事長	山 元 雅 司	令和4年4月1日	
副理事長	越 智 眞 一	平成30年5月9日	令和6年6月18日退任
副理事長	高 橋 健太郎	令和6年6月18日	
専務理事	水 田 和 彦	平成29年4月1日	
理事	山 田 忠 利	令和6年4月1日	
理事	岩 永 裕 貴	令和5年6月26日	
理事	小 川 修	令和4年6月15日	
理事	山 本 光 代	令和4年6月15日	
理事	武 田 千 洋	令和3年4月1日	
評議員	切 手 俊 弘	令和2年4月1日	
評議員	伊 藤 定 勉	平成26年1月31日	
評議員	小 西 眞	平成30年5月2日	令和6年6月18日退任
評議員	重 永 博	令和6年6月18日	
評議員	嶋 村 清 志	令和4年7月25日	
評議員	益 田 亜 紀	令和5年5月25日	
評議員	武 田 宣 明	令和4年7月25日	
評議員	大 本 和 由	令和2年6月15日	
評議員	山 本 章	令和2年6月15日	
評議員	畑 正 一	令和4年7月25日	
監事	円 水 成 行	平成24年4月1日	
監事	徳 永 博 史	平成24年4月1日	

令和6年度 事業年報

発行日：令和8年2月

発行者：公益財団法人滋賀県健康づくり財団

〒520-0834 大津市御殿浜6番28号

TEL：077-536-5210（代）

FAX：077-536-5211